

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2004-513422

(P2004-513422A)

(43) 公表日 平成16年4月30日(2004.4.30)

(51) Int. Cl.⁷

G06F 17/60

F I

G06F 17/60 432E

G06F 17/60 124

G06F 17/60 142

G06F 17/60 154

G06F 17/60 302C

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 122 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2002-539921 (P2002-539921)
 (86) (22) 出願日 平成13年10月22日 (2001.10.22)
 (85) 翻訳文提出日 平成15年4月24日 (2003.4.24)
 (86) 国際出願番号 PCT/US2001/049767
 (87) 国際公開番号 W02002/037233
 (87) 国際公開日 平成14年5月10日 (2002.5.10)
 (31) 優先権主張番号 60/244,357
 (32) 優先日 平成12年10月30日 (2000.10.30)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)
 (31) 優先権主張番号 60/251,437
 (32) 優先日 平成12年12月5日 (2000.12.5)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)
 (31) 優先権主張番号 09/928,982
 (32) 優先日 平成13年8月13日 (2001.8.13)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

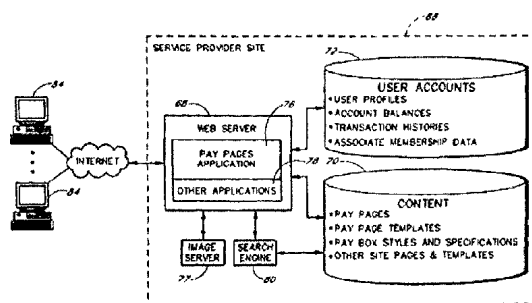
(71) 出願人 397051302
 アマゾン ドット コム インコーポレイ
 テッド
 アメリカ合衆国 ワシントン州 9814
 4-2734 シアトル スイート 12
 00 トウウェルーフス アベニュー サウ
 ス 1200
 (74) 代理人 100065215
 弁理士 三枝 英二
 (74) 代理人 100076510
 弁理士 掛樋 悠路
 (74) 代理人 100086427
 弁理士 小原 健志
 (74) 代理人 100090066
 弁理士 中川 博司

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ネットワークベースのユーザ間決済サービス

(57) 【要約】

ネットワークベースの決済サービスは、コンピュータネットワーク上でオンラインユーザ間決済を円滑にする各種機能を備える。このサービスは、ペイページアプリケーション(76)を実行するサービスプロバイダWebサイト(66)によって提供され、ユーザはこれを利用して、他のユーザから決済を受け取るためのカスタマイズされたペイページをリモートで定義する。ペイページアプリケーション(76)はさらに、サービスのユーザのアカウント間(72)の送金も処理する。一実施の形態では、ペイページアプリケーション(76)は1つ以上の「ペイボックス」を定義するペイページ所有者向けの機能を備え、その結果生じる決済の手数料を受け取るアソシエートのWebサイトを含む、他のWebサイト(120)から決済を開始することができる。他の機能として、ユーザがサービスプロバイダサイト(66)の外にあるWebサイト(120)から1回操作決済を実行する機能を備える。さらに、ビジターが自発的または必須の決済を行ったかどうか、またはその程度に基づいてコンテンツおよびサービスへのアクセスを制御する



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ユーザ間決済サービスを提供するサーバシステムであって、
他のユーザから決済を受け取るために受取人が自分のペイページを生成する機能を提供するペイページ生成モジュールと、
前記ペイページ生成モジュールを使用して生成される受取人固有のペイページのリポジトリと、ここで、前記ペイページは、ペイページビジターが決済金額を入力し、且つ対応する受取人への支払を開始することを可能とする機能を備えており、
ペイページへのビジターによって、該ビジターから前記ペイページに関連する受取人に送金することによって開始される決済要求に対応する取引処理モジュールを備えているサーバシステム。 10

【請求項 2】

前記ペイページ生成モジュールが、受取人が、該受取人自身のペイページ内に表示され、且つデフォルトの決済額として使用される提案決済金額を指定できる機能を備えている請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記ペイページ生成モジュールが、受取人が、ペイページ内に表示される少なくともテキストメッセージおよび画像と、前記ペイページの表示色とを指定できる機能を備えている請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記ペイページ生成モジュールが、受取人が、決済完了後ビジターに表示する外部ページの URL を指定できる機能を備えている請求項 1 に記載のシステム。 20

【請求項 5】

前記ペイページの少なくともいくつかが汎用決済を行えるように改造されている請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

受取人によって入力された決済要求情報への応答として決済要求の電子メールメッセージを生成して送信する機能を提供する決済要求モジュールをさらに備え、
前記電子メールメッセージが前記受取人のペイページへのリンクを含み、前記支払人が前記ペイページをカスタマイズする方法を指定する少なくとも 1 つのパラメータを含む請求項 1 に記載のシステム。 30

【請求項 7】

ペイページ生成モジュールによりペイページを生成するために使用される複数のペイページテンプレートをさらに備え、
それぞれのペイページテンプレートがペイページのレイアウトおよび動作を指定する請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

ビジターからのページ要求に応答して前記ペイページの表示をカスタマイズするペイページ表示モジュールをさらに備えている請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記ペイページ表示モジュールが、ペイページに対する少なくとも複数の承認されたビジターに対して、前記受取人が支払を受けられるようにする前記ペイページを見ている間に、前記ビジターによって実行される単一操作の指示を表示する請求項 8 に記載のシステム。 40

【請求項 10】

前記ペイページ表示モジュールが、ペイページへのビジター要求とともに前記サーバシステムに渡されるパラメータに対して、該パラメータに従って前記ペイページをカスタマイズすることによって応答する請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記パラメータが前記ペイページ内に表示される決済金額である請求項 10 に記載のシス 50

テム。

【請求項 1 2】

前記ペイページ生成モジュールが、受取人に対して、該受取人のペイページ内にリアルタイム決済カウンタを表示するオプションを提供する請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 1 3】

受取人が、該受取人のペイページへのリンクを記述するために外部 Web ページ内にインストールされるように改造され、且つ表示オブジェクトを含むペイボックスを、生成できる機能を提供するペイボックス生成モジュールと、

前記ペイボックスがインストールされる外部 Web ページ内に表示するための表示オブジェクトを動的に生成及び提供し、且つ承認されたビジターの識別に応じて前記表示オブジェクトのコンテンツをカスタマイズするオブジェクトサーバとをさらに備えている請求項 1 に記載のシステム。 10

【請求項 1 4】

受取人が、該受取人のペイページへのリンクを定義し、且つ前記リンクを、前記サーバシステムを介して、他のユーザが見つけて外部 Web ページ内にインストールするのに使用できるようにする機能を提供するリンク生成モジュールをさらに備えている請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 1 5】

外部 Web ページ内に組み込むための受取人のページへのリンクを生成し、且つ、前記受取人が、前記リンクから前記ペイページにアクセスするビジター用に前記ペイページをカスタマイズするために、少なくとも 1 種類のパラメータを指定できるオプションを提供するリンク生成モジュールをさらに備えている請求項 1 に記載のシステム。 20

【請求項 1 6】

ネットワークベースのユーザ間決済を実施する方法であって、

ユーザが、カスタマイズされた受取人固有のペイページを設定し、他のユーザから決済を受け取れるようにするオンラインサービスを提供するステップと、

前記サービスを使用して生成された受取人固有のペイページを識別するページ要求を、ビジターのブラウザから受け取るステップと、

前記ビジターへの表示のために、前記ペイページに関連する受取人に対する決済を開始するためのリンクを含み、前記ビジターが決済の金額を指定するためのフィールドを含む前記ブラウザにペイページを返すステップとを含む方法。 30

【請求項 1 7】

前記リンクの選択への応答として、前記ビジターから前記受取人へ送金する決済取引を開始するステップ。

【請求項 1 8】

前記ペイページを返すステップが、前記ページ要求とともに渡すパラメータに応じて前記ペイページをカスタマイズするステップを含む請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 9】

前記ペイページをカスタマイズするステップが、前記ページ要求とともに渡される提案決済金額を表示するステップを含む請求項 1 8 に記載の方法。 40

【請求項 2 0】

前記ペイページをカスタマイズするステップが、前記パラメータで指定される表示色でペイページを表示するステップを含む請求項 1 8 に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記ページ要求が前記受取人のアソシエートの識別子を含み、さらに前記ビジターを参照することについて前記アソシエートの補償を決定するステップを含む請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 2 2】

前記オンラインサービスを提供するステップが、少なくともペイページレイアウトおよび動作を指定する、複数のペイページテンプレートを提供するステップを含む請求項 1 6 に 50

記載の方法。

【請求項 23】

ユーザ間決済を実施するコンピュータに実装される方法であって、サービスプロバイダサイトを通じて、

他のユーザから支払を受け取るために受取人がカスタマイズされたペイページを生成するサービスを提供するステップと、

前記サービスを通じて前記受取人が指定したペイページ設定に従って受取人固有のペイページを生成及び格納するステップと、

前記受取人に支払をするために前記ペイページ内で前記ビジターによって実行される 1 回操作を示す前記ペイページのカスタマイズされたバージョンをビジターに対して表示するステップと、

少なくとも、(a) 決済を開始し、(b) 前記ビジターのブラウザを、前記受取人によってあらかじめ指定されている外部ページにリダイレクトすることにより、前記ビジターによる 1 回操作の実行に対して応答するステップとを含む方法。

【請求項 24】

前記ペイページが、ビジターが決済金額を指定するためのフィールドを含む請求項 23 に記載の方法。

【請求項 25】

さらに、少なくとも受取人指定のメッセージを電子メールで前記ビジターに送信することによって、前記ビジターによる 1 回操作の実行に応答するステップを含む請求項 23 に記載の方法。

【請求項 26】

前記ペイページが、前記ビジターによって修正されなければデフォルトの決済金額として使用される提案決済金額を含む請求項 23 に記載の方法。

【請求項 27】

ユーザ間決済サービスを提供するサーバシステムであって、

他のユーザから決済を受け取るために受取人がペイページをリモートで生成する機能を提供するペイページ生成モジュールと、

該ペイページ生成モジュールを使用して生成された受取人固有のペイページのリポジトリと、

ペイページ要求メッセージ内に含まれるパラメータに従って前記ペイページの表示をカスタマイズするペイページ表示モジュールと、

受取人が、特定の支払人用にペイページをカスタマイズし、前記ペイページへのリンクを含む電子メールメッセージの支払人への送信を開始する機能を提供する決済要求モジュールと、ここで前記リンクは、前記ペイページ表示モジュールによって前記支払人に合わせて前記ペイページをカスタマイズする方法を指定する 1 つ以上のパラメータを含んでおり、

ペイページ決済取引を処理する取引処理モジュールとを備えるサーバシステム。

【請求項 28】

各々の前記ペイページが、ペイページビジターが決済金額を指定し、対応する受取人に対する決済を開始できるようにする機能を備える請求項 27 に記載のシステム。

【請求項 29】

前記決済要求モジュールが、前記支払人に対して前記ペイページ内に表示する決済金額を受取人が指定するためのオプションを提供する請求項 27 に記載のシステム。

【請求項 30】

前記決済要求モジュールは、受取人が、複数の支払人に電子メールメッセージを送信するために複数の電子メールアドレスを提供するオプションを備える請求項 27 に記載のシステム。

【請求項 31】

作品の作成者を補償するためのシステムであって、

10

20

30

40

50

ユーザが他のユーザから決済を受け取るためにカスタマイズされたペイページを作成するサービスを提供し、ペイページビジターからペイページ所有者に送金を行うユーザ間決済サービスを実行するサービスプロバイダサイトと、
前記サービスプロバイダサイトがホストとなり、前記作品の前記作成者と関連する説明コンテンツを含むペイページと、
前記ペイページへのリンクとともに前記作品のホストとなり、前記作品の消費者が前記作品の前記作成者に対して自発的決済を行えるようにする外部コンテンツプロバイダWebサイトとを備えるシステム。

【請求項 3 2】

前記サービスプロバイダサイトが前記コンテンツプロバイダサイトから前記ペイページへのビジターの付託を追跡できるように、前記リンクが、コンテンツプロバイダWebサイトの運営者の識別子とともにエンコードされる請求項 3 1 に記載のシステム。 10

【請求項 3 3】

リンクが、前記サービスプロバイダサイトに伝達され、
ビジターが前記リンクを辿ったときに前記ペイページ内に表示される提案決済金額とともにエンコードされる請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 3 4】

リンクが前記作品の前記作成者と関連するペイボックス内に配置され、
前記ペイボックスが、前記ペイボックスがインストールされている外部Webページをビジターが表示したときに前記サービスプロバイダサイトによって提供される表示オブジェクトを含む請求項 3 1 に記載のシステム。 20

【請求項 3 5】

前記サービスプロバイダサイトが、前記作品のコピーを格納し、
ユーザが前記作成者のアソシエートとして前記作品を見つけて再発行するためのサービスを提供する請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 3 6】

さらに、前記作成者に送金することによって前記リンクの選択に応答する取引処理モジュールを備え、
それによってビジターが 1 回操作を実行して前記作成者に支払うことができる請求項 3 1 に記載のシステム。 30

【請求項 3 7】

ネットワークベースのユーザ間決済サービスを提供するサーバシステムであって、
受取人が、他のユーザから決済を受け取るためにカスタマイズされたペイページをリモートで作成する機能を提供するペイページ生成モジュールと、
受取人が、外部Webページから自分のペイページにリンクを設定するペイボックスをリモートで作成する機能を提供するペイボックス生成モジュールと、
前記ペイページおよび受取人によって作成された関連する前記ペイボックスの説明を格納するデータリポジトリと、
ペイページをビジターに表示するペイページ表示モジュールと、
ペイページのビジターによって開始された決済要求に対して、前記ビジターから前記ペイページに関連する受取人に送金することによって、応答する取引処理モジュールとを備えるサーバシステム。 40

【請求項 3 8】

前記ペイボックス生成モジュールが、受取人が、自分のペイボックス内に表示するテキストメッセージを指定する機能を提供する請求項 3 7 に記載のサーバシステム。

【請求項 3 9】

前記ペイボックス生成モジュールが、ペイボックスと関連する決済金額を受取人が指定する機能を提供し、前記ペイボックスをビジターが選択することによって決済金額が対応するペイページ内に表示される請求項 3 7 に記載のサーバシステム。

【請求項 4 0】

前記ペイボックス生成モジュールが、外部 Web ページ内にユーザがペイボックスをインストールするためのコーディングを生成する請求項 37 に記載のサーバシステム。

【請求項 41】

前記ペイボックス生成モジュールが、前記コーディング内にユーザの識別子を含み、前記取引処理モジュールが、前記識別子を使用して、その結果生じる対応するペイページへのビジターの付託を追跡する請求項 40 に記載のサーバシステム。

【請求項 42】

さらに、第三者ユーザが他のユーザのペイボックスを見つけてインストールする機能を提供するモジュールを備える請求項 37 に記載のサーバシステム。

【請求項 43】

さらに、外部 Web ページ内に表示するペイボックス表示オブジェクトを生成して提供するオブジェクトサーバを備え、
該オブジェクトサーバが、承認されたビジター用に前記ペイボックス表示オブジェクトをカスタマイズする請求項 37 に記載のサーバシステム。

【請求項 44】

前記オブジェクトサーバが、前記ペイボックス表示オブジェクト内に承認されたビジターの名前を表示する請求項 43 に記載のサーバシステム。

【請求項 45】

前記オブジェクトサーバが、外部 Web ページ内に表示するペイボックス画像を動的に生成して提供する請求項 43 に記載のサーバシステム。

【請求項 46】

前記オブジェクトサーバが、承認されたビジターに対して、前記受取人に対する決済を完了するために行われる 1 回操作を指示する表示オブジェクトを生成して提供し、
前記ビジターが、前記 1 回操作を実行することで対応するペイページを表示することなく前記受取人に対する決済を完了することができる請求項 43 に記載のサーバシステム。

【請求項 47】

前記取引処理モジュールが、前記ビジターのブラウザを前記受取人によってあらかじめ指定されている外部の目標にリダイレクトすることによって 1 回操作の実行に応答する請求項 46 に記載のサーバシステム。

【請求項 48】

前記ペイページ表示モジュールが、少なくともペイボックスの選択から生成されたページ要求メッセージとともに渡されるパラメータに基づいて前記ペイページをカスタマイズする請求項 37 に記載のサーバシステム。

【請求項 49】

決済の集金を行うシステムであって、
受取人のペイページのホストとなり、前記ペイページへのビジターが前記受取人への決済を行う機能を提供するサービスプロバイダサイトと、
該サービスプロバイダサイトから分離されており、前記サービスプロバイダサイトによって提供される表示オブジェクトのホストとなる Web ページを備えているアソシエート Web サイトとを備え、
前記表示オブジェクトが、前記ペイページへの選択可能なリンクと関連して提供され、
前記サービスプロバイダサイトが、ビジターが前記リンクを選択して前記受取人に対する決済を行うときに、前記アソシエート Web サイトの運営者を補償する機能を備えているシステム。

【請求項 50】

前記表示オブジェクトが、前記サービスプロバイダサイトによって提供されるグラフィックである請求項 49 に記載のシステム。

【請求項 51】

前記サービスプロバイダサイトが Web ページへの承認されたビジターに対して前記表示オブジェクトのコンテンツをカスタマイズする請求項 49 に記載のシステム。

10

20

30

40

50

【請求項 5 2】

前記サービスプロバイダサイトが、前記受取人への決済を完了するために、ビジターによって実行されるべき前記 1 回操作を指示するメッセージを表示することによって、ビジターに対して前記表示オブジェクトの前記コンテンツをカスタマイズし、
前記サービスプロバイダサイトが、ビジターにさらに操作を行うことを要求することなく前記受取人への決済を完了することによって、前記 1 回操作の実行に応答する請求項 4 9 に記載のシステム。

【請求項 5 3】

さらに、前記サービスプロバイダサイトが、前記ビジターのブラウザを前記受取人によってあらかじめ指定されている外部 Web ページにリダイレクトすることによって、前記 1 回操作の実行に応答する請求項 5 2 に記載のシステム。 10

【請求項 5 4】

前記リンクが、ビジターが前記リンクを選択したときに前記サービスプロバイダサイトに渡される少なくとも 1 つのペイページパラメータを含み、
前記サービスプロバイダサイトが、前記パラメータに従って前記ペイページの表示をカスタマイズする請求項 4 9 に記載のシステム。

【請求項 5 5】

前記パラメータが、前記ペイページ内に表示される提案決済金額である請求項 5 4 に記載のシステム。

【請求項 5 6】

サービスプロバイダサイトであって、
受取人に、他のユーザから決済を受け取るためにカスタマイズされたペイページを作成する機能を提供するペイページ生成モジュールと、
受取人が、対応するペイページへのリンクを提供するペイボックスを作成し、該ペイボックスをペイページアソシエートとしてホストとなる他のユーザから利用できるようにする機能を提供するペイボックス生成モジュールと、
ユーザに、受取人によって作成されたペイページおよび関連するペイボックスを参照し、外部 Web ページ内にインストールするペイボックスを選択する機能を提供するアソシエートホスティングモジュールとを備えるサービスプロバイダサイト。 20

【請求項 5 7】

さらに、アソシエートが Web ページコーディングに組み込むペイボックスコードシーケンスを生成することによってペイボックスのアソシエートによるインストールを円滑にするリンク生成モジュールを備え、
該リンク生成モジュールが、アソシエート識別子を前記コードシーケンス内に組み込んで、サービスプロバイダサイトがビジターのアソシエート付託を追跡できるようにする請求項 5 6 に記載のサービスプロバイダサイト。 30

【請求項 5 8】

さらに、ペイページから開始された送金を実施する取引処理モジュールを備え、
該取引処理モジュールが、ペイページへのビジターのアソシエート付託を追跡し、少なくともいくつかの付託についてアソシエートに対して補償を提供する請求項 5 6 に記載のサービスプロバイダサイト。 40

【請求項 5 9】

ペイボックスを選択することによって決済金額が対応するペイページ内に表示されるように、前記ペイボックス生成モジュールが、受取人に、前記ペイボックスと関連する前記決済金額を指定する機能を提供する請求項 5 6 に記載のサービスプロバイダサイト。

【請求項 6 0】

さらに、アソシエート Web ページ内に表示するペイボックス表示オブジェクトを生成して提供する画像サーバを備え、
該画像サーバが、承認されたビジターの名前を前記ペイボックス表示オブジェクトに組み込む請求項 5 6 に記載のサービスプロバイダサイト。 50

【請求項 6 1】

前記ペイボックス表示オブジェクトが、グラフィック画像である請求項 6 0 に記載のサービスプロバイダサイト。

【請求項 6 2】

ビジターからコンテンツプロバイダサイトへの決済の集金を行うシステムであって、外部サイトのページから開始された 1 回操作の決済を含み、ユーザからの決済の集金を行う機能を備えるサービスプロバイダサイトと、
前記サービスプロバイダサイトの外部にある前記コンテンツプロバイダサイトがホストとなる Web ページとを備え、

該 Web ページが、ユーザに前記コンテンツプロバイダサイト上に提供されるコンテンツの対価を支払うことを許可するように、前記サービスプロバイダサイトへの参照を含む決済リンクを含み、

前記サービスプロバイダサイトが、1 回操作取引として前記ビジターのアカウントに記録することによって、承認されたビジターによる前記リンクの選択に応答し、
前記ビジターが、前記コンテンツプロバイダサイトから直接に 1 回操作決済を行うことができるシステム。

【請求項 6 3】

前記サービスプロバイダサイトが、さらに、前記ビジターのブラウザを、前記コンテンツプロバイダサイトのコンテンツページにリダイレクトすることによって前記決済リンクの選択に応答し、

前記決済リンクが、前記ビジターに 1 回選択操作でコンテンツページの対価を支払うとともにアクセスすることを許可する請求項 6 2 に記載のシステム。

【請求項 6 4】

前記コンテンツページが、前記サービスプロバイダサイトによって提供される表示オブジェクトを含み、

前記サービスプロバイダサイトが、承認されたビジターに対して前記表示オブジェクトのコンテンツを個人化する請求項 6 3 に記載のシステム。

【請求項 6 5】

前記サービスプロバイダサイトが、承認されたビジターの名前で前記表示オブジェクトを個人化する請求項 6 4 に記載のシステム。

【請求項 6 6】

前記サービスプロバイダサイトが、決済確認メッセージで前記表示オブジェクトを個人化する請求項 6 4 に記載のシステム。

【請求項 6 7】

前記コンテンツページがさらに、ビジターに前記決済リンクを介して行った決済を取り消すことを許可するリンクを含んでいる請求項 6 3 に記載のシステム。

【請求項 6 8】

前記サービスプロバイダサイトがさらに、外部 Web ページに決済リンクを追加するコーディングを生成するモジュールを備えている請求項 6 2 に記載のシステム。

【請求項 6 9】

手数料に基づくコンテンツへのアクセスを提供するシステムであって、外部サイトのページから開始された 1 回操作決済を含む、ユーザからの決済の集金を行うサービスプロバイダサイトと、

該サービスプロバイダサイトの外部にあり、コンテンツページを備えており、該コンテンツページへの選択可能なリンクを含む追加ページを含み、前記リンクが前記サービスプロバイダサイトに決済の集金を許可する、前記サービスプロバイダサイトへの参照を含むコンテンツプロバイダサイトとを備え、

前記サービスプロバイダサイトに登録したビジターが前記リンクを選択すると、サービスプロバイダサイトが、前記コンテンツページへのアクセス手数料を前記ビジターに課金し、前記コンテンツページを前記ビジターのブラウザに表示し、

10

20

30

40

50

前記ビジターが、対価を支払い、1回操作で前記コンテンツページにアクセスすることができるシステム。

【請求項70】

前記サービスプロバイダサイトが、前記ブラウザを前記コンテンツページへリダイレクトすることによって、前記リンクの選択に応答する請求項69に記載のシステム。

【請求項71】

前記サービスプロバイダサイトが、決済確認メッセージとともに、前記コンテンツページを表示する請求項69に記載のシステム。

【請求項72】

前記サービスプロバイダサイトが、前記ビジターに前記手数料の支払を取り消すことを許可するコントロールとともに、前記コンテンツページを表示する請求項69に記載のシステム。 10

【請求項73】

前記サービスプロバイダサイトが、外部Webページ内に1回操作の決済リンクを埋め込むコーディングを作成するリンク作成ツールを備える請求項69に記載のシステム。

【請求項74】

前記決済の集金を行うサービスプロバイダサイトの外部にあるWebページ内で1回操作の決済機能を提供する方法であって、

Webページのコーディングに前記サービスプロバイダサイトによって提供される表示オブジェクトへの参照を組み込み、ビジターが前記Webページを表示したときに、前記表示オブジェクトが前記サービスプロバイダサイトから要求され、前記Webページ内に表示されるステップと、 20

サービスプロバイダサイトにおいて、承認されたビジターのブラウザからの前記表示オブジェクトの要求に、対応する受取人への1回操作の決済を行う前記ビジターによって選択されるように改造された前記表示オブジェクトのカスタマイズバージョンを返すことによって、応答するステップと、

前記ビジターによる前記表示オブジェクトの前記カスタマイズバージョンの選択への応答として、前記ビジターがさらに操作を実行することを要求することなく、前記ビジターから前記受取人へ決済を実行するステップとを含む方法。

【請求項75】 30

前記表示オブジェクトが、グラフィックである請求項74に記載の方法。

【請求項76】

前記サービスプロバイダサイトがさらに、ビジターのブラウザを前記受取人によってあらかじめ指定されている外部の目標にリダイレクトすることによって、前記ビジターによるカスタマイズされた表示オブジェクトの選択に応答する請求項74に記載の方法。

【請求項77】

前記表示オブジェクトの前記カスタマイズされたバージョンが、前記ビジターの名前と、決済金額と、前記表示オブジェクトを選択すると前記決済金額が前記受取人に送金されることになるという指示とを含む請求項74に記載の方法。

【請求項78】 40

ビジターの素性をWebサイトの運営者に明かすことなくWebサイトのビジターに個人化されたコンテンツを提供する方法であって、

前記WebサイトのWebページのコーディングに、前記Webサイトとは別のサーバによって提供されるオブジェクトへの参照を組み込み、ユーザが前記Webページを表示したときにオブジェクトがサーバから要求されるようにするステップと、

前記サーバで、前記WebサイトからのWebページコーディングの検索の応答として、ビジターのブラウザによって生成される、前記オブジェクトの要求を受け取るステップと、

前記サーバで、少なくとも、(a)前記ビジターを識別するステップ、(b)個人化されたオブジェクトを生成するために、少なくとも前記ビジターの素性に基づく前記オブジェ 50

クトをカスタマイズするステップ、(c)前記ビジターへの出力として、前記個人化されたオブジェクトを前記ビジターのブラウザに返信するステップによって、前記要求に応答するステップとを含む方法。

【請求項79】

前記オブジェクトをカスタマイズするステップが、前記Webページ内に表示するためのグラフィックを動的に生成するステップを含む請求項78に記載の方法。

【請求項80】

前記個人化されたオブジェクトが前記ビジターによって選択されると、前記ビジターのブラウザが前記オブジェクトに関連するペイページを取得する請求項78に記載の方法。

【請求項81】

前記個人化されたオブジェクトが前記ビジターによって選択されると、前記オブジェクトに関連する受取人に対して、前記ビジターがそれ以降の操作を実行する必要がなく、前記オブジェクト内で表示されている金額が支払われる請求項78に記載の方法。

【請求項82】

前記オブジェクトをカスタマイズするステップが、前記オブジェクト内に製品またはサービスの少なくとも1つの個人的推奨を表示するステップを含む請求項78に記載の方法。

【請求項83】

前記オブジェクトがさらに、前記Webサイトの素性に基づいてカスタマイズされる請求項78に記載の方法。

【請求項84】

コンテンツをユーザに配布するシステムであって、

(a)外部サイトにあるコンテンツにアクセスするユーザから自発的決済の集金を行い、

(b)ユーザの格付けを生成するサービスプロバイダサイトと、

デジタル作品のホストとなり、前記デジタル作品にアクセスするユーザから決済の集金を行うために、前記サービスプロバイダサイトを使用する外部コンテンツプロバイダサイトとを備え、

前記コンテンツプロバイダサイトが、複数の格付けベースのリダイレクト先を含み、それぞれの格付けベースの目標がそれぞれのユーザ格付けに対応し、それぞれのユーザ格付けと関連するコンテンツへのアクセスを提供し、

前記コンテンツプロバイダサイトがさらに、それぞれの格付けと関連する格付けベースの目標にアクセスするために、ユーザが選択可能なナビゲーションリンクを含み、前記リンクが前記サービスプロバイダサイトを指し、

前記サービスプロバイダサイトが、ユーザの格付けを決定し、前記格付けに対応する目標を選択し、前記ユーザのブラウザを前記選択された目標にリダイレクトすることによって、ユーザによるリンクの選択に応答し、

前記コンテンツプロバイダサイトの運営者にユーザの素性をまたは格付けを明かさずに、前記ユーザが、前記コンテンツプロバイダサイト上のコンテンツへの格付けベースのアクセスを提供されるシステム。

【請求項85】

前記サービスプロバイダサイトがユーザのそれぞれの決済履歴に少なくとも部分的に基づいて、前記ユーザの前記格付けを生成する請求項84に記載の方法。

【請求項86】

前記リンクが、前記サービスプロバイダサイトによって提供される選択可能な表示オブジェクトを含み、

前記サービスプロバイダサイトが、ユーザの格付けに基づいて前記表示オブジェクトに表示するメッセージを選択し、

前記メッセージが、前記コンテンツプロバイダサイトの運営者によって前記サービスプロバイダサイトに対してあらかじめ指定された複数のメッセージのうちの1つである請求項84に記載の方法。

【請求項87】

前記表示オブジェクトがグラフィックである請求項 8 6 に記載の方法。

【請求項 8 8】

前記目標の中の少なくとも 2 つが、デジタル作品の、対応する異なるバージョンへのアクセスを提供する請求項 8 4 に記載の方法。

【請求項 8 9】

コンテンツへのユーザアクセスを制御する方法であって、
各目標がそれぞれのユーザ格付けに対応し、それぞれのユーザ格付けと関連するコンテンツへのアクセスを提供するように、コンテンツプロバイダサイト上に複数の目標を設定するステップと、

目標への格付けベースのアクセスを許可するように、前記コンテンツプロバイダサイトの Web ページに、前記サービスプロバイダサイトへのリンクを組み込むステップと、
ユーザが前記リンクを選択したことに対する応答として、前記ユーザの格付けを決定し、
前記格付けに対応する目標を選択し、前記ユーザのブラウザを前記目標にリダイレクトするステップとを含み、

前記サービスプロバイダサイトが、前記コンテンツプロバイダサイトおよびその他の外部 Web サイトのユーザから決済の集金を行い、前記ユーザの格付けを生成し、
前記コンテンツプロバイダサイトの運営者に前記ユーザの素性をまたは前記格付けを明かさずに、前記ユーザが前記コンテンツプロバイダサイト上のコンテンツへの格付けベースのアクセスを許可される方法。

【請求項 9 0】

前記サーバプロバイダサイトが、ユーザのそれぞれの決済履歴に少なくとも部分的に基づいて、前記ユーザの前記格付けを生成する請求項 8 9 に記載の方法。

【請求項 9 1】

前記リンクが、前記サービスプロバイダサイトによって提供される選択可能な表示オブジェクトを含み、

前記サービスプロバイダが、前記ユーザの格付けに基づいて前記表示オブジェクトに表示するメッセージを選択し、

前記メッセージが、前記コンテンツプロバイダサイトの運営者によってあらかじめ指定されている複数のメッセージのうちの 1 つである請求項 8 9 に記載の方法。

【請求項 9 2】

前記目標の中の少なくとも 2 つが、デジタル作品の、対応する異なるバージョンへのアクセスを提供する請求項 8 9 に記載の方法。

【請求項 9 3】

デジタル作品への決済ベースのアクセスを提供する方法であって、
決済サービスプロバイダサイトへのリンクと関連してコンテンツプロバイダサイト上の作品のホストになるステップと、

前記決済サービスプロバイダサイト上で、ユーザによる前記リンクの選択への応答として、
(a) 前記ユーザから決済の集金を行うステップ、
(b) 前記決済と関連する取引情報を含む文字列を生成するステップ、
及び
(c) 前記文字列が目標 URL と共に前記コンテンツプロバイダサイトに渡されるように、前記ユーザのブラウザを前記コンテンツプロバイダサイト上の目標にリダイレクトするステップと、

前記コンテンツプロバイダサイト上で、前記ユーザが前記作品にアクセスする権限を有しているか否かを判別するために、目標 URL とともに渡された文字列が有効であるか否かを決定するステップとを含む方法。

【請求項 9 4】

前記文字列が、暗号形式で渡される請求項 9 3 に記載の方法。

【請求項 9 5】

前記リンクが、前記サービスプロバイダサイトがホストとなっている受取人固有のページへのリンクである請求項 9 3 に記載の方法。

【請求項 9 6】

10

20

30

40

50

前記リンクが、選択されたときに (a) 決済が完了し、(b) 前記ユーザのブラウザが即座に前記目標にリダイレクトされることとなる 1 回操作の決済リンクであり、前記ユーザが、前記決済サービスプロバイダサイトを表示することなく決済を完了する請求項 9 3 に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

(発明の分野)

本発明は、ユーザが他のユーザに支払をするために使用できるコンピュータによって実装されたサービスおよびユーザインターフェイスに関するものである。本発明はさらに、ユーザ間決済サービスを、コンテンツまたはサービスプロバイダの Web サイトを含む (但し、これらに限定はされない) 外部の Web サイトに組み込む方法にも関係する。 10

【0002】

(発明の背景)

ユーザが他のユーザから集金できるようにするさまざまな Web ベースのサービスが開発されている。このようなサービスの例として、Qpass と Bill Point がある。一般的に、これらのサービスにいろいろな欠陥がある。

【0003】

このような欠陥の 1 つとして、通常かなりの回数のセットアップステップを支払人が実行してからでないと新規受取人に支払できないという欠点がある。そのため、既存のサービスは受取人が多数のユーザから少額または一回限りの支払を集金するのにはあまり適していない。例えば、このような支払を集金する必要があるのは、著者、音楽家、またはその他のコンテンツ作成者がダウンロード可能コンテンツの消費者に献金を求めたいときや、慈善団体がオンライン寄付を一般大衆に求めたいときである。 20

【0004】

また、多くの既存の決済サービスは、Web サイト運営者が集金プロセスを自分の Web サイトに組み込むための簡単なメカニズムを備えていないという欠点もある。そのため、従来技術の決済サービスは小規模な Web サイト運営者が支払を請求し、自社 Web サイトで集金するのには適していない。例えば、このようなことが必要になるのは、Web サイトの運営者がそのサイトがホストとなっているコンテンツの支払を消費者から受けたいときである。またさらに、既存の決済サービスは、受取人が他の Web サイト運営者に集金プロセスの協力を求める適切なメカニズムを備えていないという欠点もある。 30

【0005】

従来技術の決済サービスはさらに通常、カスタマイズされた、または個人化された支払要求を受取人に効率よく送る機能を欠いている。このような要求を出す必要があるのは、例えば、売り手が個人化されたインボイスを買い手に送信したいときや、個人が小規模な友人グループにイベント関連の献金を要請したい場合である。

【0006】

また多くの決済サービスには、このようなユーザが自発的に、または要求されて支払を行ったかどうかに応じて、またはその程度に応じて、外部 Web サイトがコンテンツをユーザに提供するためのメカニズムが欠如している。さらに、従来の決済システムは通常、戻り顧客を認識することができない。 40

【0007】

(発明の特徴の概要)

本発明では、ユーザ間決済に関連するさまざまな創意に富んだ機能を提示することにより、上記の問題やその他の問題を解消する。これらの機能は、所定の決済サービスに、個別に実装することも、または適切な組合せにより実装することもできる。この決済サービスは、決済サービスプロバイダの Web サイトを通じて実装することができる。(本明細書で使用しているように、「Web」という用語は、ユーザがハイパーリンクを使用するページまたはドキュメント間を移動するためのナビゲーションインターフェイスを一般に意味し、「Web サイト」はこのようなナビゲーションインターフェイスをサポートするネ 50

ットワークで接続されたサーバシステムを一般に意味する。)

【0008】

本発明の一つの特徴に、支払を受け取るためのカスタマイズ可能な受取人固有のペイページの使用がある。一実施の形態では、サービスの各ユーザは、サービスプロバイダサイトの1組のペイページ構成ページを通じて、他のユーザから支払を受け取るための1つまたは複数のペイページを設定することができる。ペイページは、受取人が、受取人および/またはペイページの目的を記述したテキストコンテンツおよびグラフィックコンテンツを使ってカスタマイズすることができる。例えば、コンテンツ作成者は、作品をダウンロードするユーザから自己申告システム決済を集金するためのペイページを作成し、そのペイページにコンテンツ作成者および/または作品を説明することができる。受取人はさらに、最小支払金額および提案支払金額などの、ペイページのいくつかのパラメータまたは動作を指定することもできる。他のユーザは、そのペイページを訪れて、クレジットカードによる決済またはその他の決済を受取人に対して行うことができる。一実施の形態では、ユーザ(支払人)は、1-Click(商標)オプションを設定し、それを有効にした後には、マウスをクリックするなどの1回の操作で他のユーザに対するペイページの支払を行うことができる。

10

【0009】

本発明の他の特徴として、ユーザが様々な決済シナリオについてカスタマイズされたペイページを設定することができるペイページテンプレートを使用することがあげられる。それぞれのテンプレートで、ペイページの表示要素及び動作を指定するのが好ましい。一般的な決済、自己申告システム決済、ティップ支払(tipping)、必要な支払、チャリティー、オークション、インボイス作成、およびイベントなどを含むが、これに限られないさまざまな決済シナリオに対するテンプレートを、サービスプロバイダ側で提供することができる。

20

【0010】

他の特徴として、受取人および/または第三者のWebサイトから支払人がペイページ決済を開始することができるペイボックスの使用があげられる。各ペイボックスは、対応するペイページへのリンクとして使用され、ホストページ内のバナー型グラフィック画像(または他の種類の表示オブジェクト)として表示することができる。ペイボックスの各インスタンスで、提案決済額、ペイページ色、またはテキスト記述などの、URL(Uniform Resource Locator)によりプリセットまたは渡すことができる1つまたは複数のペイページパラメータを指定することができる。

30

【0011】

好ましい一実施の形態では、このペイボックス画像は、サービスプロバイダサイト側で提供され、(例えば、ユーザの名前を表示することにより)サービスの承認されたユーザ用にカスタマイズされる。ペイボックスを選択することで、ユーザのブラウザにより対応する(渡されたパラメータに応じてカスタマイズされた)ペイページを参照するか、またはいくつかの実施の形態では、決済を1回の操作による取引として実行する。この機能を使用することにより、Webサイト運営者は、サービスプロバイダを利用して、決済に対する集金を行いながら自らのWebサイト上で決済を求めることができる。さらに、Webサイト運営者は、決済プロセス実行時およびそれ以降に支払人に対し表示するメッセージ機能をカスタマイズすることができる。

40

【0012】

他の機能として、外部Webサイト(サービスプロバイダサイトから切り離され、異なるWebサイト)のページ内で個人化されたペイボックス画像などの個別表示オブジェクトを提供する機能がある。一実施の形態では、表示オブジェクトへの参照を外部Webページのコーディングに取り込み、ピジターのブラウザで表示オブジェクトをサービスプロバイダサイトに要求するようにする。承認されているユーザ/ブラウザからこのような要求を受け取った後、サービスプロバイダサイトでは特定のユーザに合わせて表示オブジェクトのコンテンツを個人化し、表示用の個人化されたオブジェクトをWebページ内に戻す

50

。例えば、表示オブジェクトは、(a) ユーザの名前、(b) ユーザのクレジットカード番号の一部、(c) オブジェクトの選択により特定の受取人が特定の金額の支払を受けるという通知、(d) 製品および/またはサービスの個人推奨事項、(e) 関連コンテンツへのリンク、(f) 決済確認メッセージなどの情報のうち1つ以上を表示することにより、個人化することができる。この特徴の重要な態様として、個人化されたコンテンツを外部 Web ページ内に表示する際に、外部の Web サイトまたはその運営者に対し、そのようなコンテンツ、またはユーザのその他の個人情報を公開しないということがある。

【 0 0 1 3 】

本発明の他の特徴として、サービスのユーザが、好ましくは結果の付託に対する手数料、報奨金支払、またはその他の補償金と引き換えに、他のユーザのペイボックスまたはその他の決済リンクのホストとなることができるアソシエートプログラムがある。一実施の形態では、受取人(ペイページ所有者) は、ペイページをアソシエート有効化し、他のユーザがホストになれるように1つ以上の対応するペイボックスをセットアップすることができる。それ以降、他のユーザは、自分の Web サイト上にそれらのペイボックスをインストールし、決済を生じる付託に対する手数料を稼ぐことができる。例えば、この機能を使用することで、ユーザはお好みの慈善事業(のペイボックスのホストになることにより) の資金を調達することができる。さらに、著者、音楽家、またはその他のコンテンツ作成者は、他のユーザによるダウンロード可能な作品の再版を、その作品とともにコンテンツ作成者のペイボックスを表示するという条件のもとで許可することができる。

10

【 0 0 1 4 】

他の特徴として、自発的決済履歴(例えば、オプションが表示されたときに自発的決済を行う頻度) に基づいて個々のユーザを格付けするという機能がある。これらの支払人格付けを利用して、コンテンツプロバイダ(通常、ペイページ所有者) がボーナスコンテンツへのアクセスなどの特別待遇を、まじめな支払人に対して提供するようにできる。一実施の形態では、コンテンツプロバイダは、ビジターの決済履歴に応じてビジターのブラウザを複数のリダイレクト先 URL のうちの1つにリダイレクトするように、決済サービスを設計することができる。例えば、決済格付けが悪いユーザは、標準バージョンのオーディオ作品にリダイレクトされ、良い格付けのユーザは、専用バージョンの作品にリダイレクトされる。この方法を用いることにより、格付けベースのコンテンツをユーザに提供する際に、ユーザの素性または決済格付けをコンテンツプロバイダに公表しなくて済む。他の

20

30

【 0 0 1 5 】

他の特徴として、ペイページ所有者によって指定されたリダイレクト先 URL にあるコンテンツに、決済ベースでアクセスできるようにすることがあげられる。一実施の形態では、ビジターが決済プロセスを完了すると、サービスプロバイダサイトでは特定の規約に応じて取引データ列をフォーマットし、暗号化する。例えば、取引データには、支払金額、日付、時刻、ユーザの電子メールアドレス、および要求を行うコンピュータの IP アドレスの中の1つ以上が含まれる。サービスプロバイダサイトでは、暗号化された文字列を、好ましくはリダイレクトメッセージを介してリダイレクト先 URL と共に、送信先サイトに渡す。リダイレクト先サイトでは、文字列を復号化して妥当性の確認を行い、取引データが有効か否かに応じて、関連するコンテンツへのアクセスを許可または禁止する。他の実施の形態では、支払人に対して、後続する決済で URL を平文で与える。

40

【 0 0 1 6 】

他の特徴として、ユーザがカスタマイズされた決済要求を他のユーザに送信するサービスがある。決済要求を送信するには、受取人が既存のペイページを作成または選択してから

50

、そのページを支払人に表示する仕方を指定するのが好ましい。例えば、オークションの売り手はペイページ内に表示する品目名、落札価格、税金、および送料を指定することができる。次に、このサービスは、ペイページへのリンクを含む電子メールを決済要求受信者に送信する。このリンクのURL部分は、そのページの表示の仕方を指定するパラメータを含んでいるのが好ましい。例えば、この機能を使用して、カスタムインボイスを購入者に送信し、小規模なユーザグループから会費およびイベント関連の寄付金を集金することができる。

【0017】

他のサービスの機能では、受取人は自分のペイページにリアルタイム決済カウンタを表示することができる。例えば、このカウンタを、受取人指定の目標とともに、開始してから受け取った支払の回数または金額を示す目標チャートとして表示するようにできる。この機能は、チャリティーのペイページで使用でき、例えば、寄付金集めイベントのときに受け取った金額の合計をリアルタイムで表示することができる。さらに、ダウンロード可能な作品の作成者は、この機能を使用して、特定の作品について自己申告システム決済を行ったビジターの数を示すことができる。

10

【0018】

他の特徴として、外部Webページ内に1回の操作で行える決済リンクを用意し、ユーザがコンテンツの項目にアクセスしてその決済を行えるようにする機能がある。例えば、コンテンツプロバイダサイトに、ユーザが特定の項目にアクセスしてその対価を支払うための決済リンクを挿入することができる。認知された1-Clickユーザがこのリンクを選択すると、SPサイトでは、ビジターのアカウントに対して課金し（通常は、5セントから50セントまでの範囲の少額決済）、ビジターのブラウザをそのコンテンツが含まれるコンテンツプロバイダのページにリダイレクトする。このコンテンツページには、決済確認メッセージを表示するバーなど、サービスプロバイダサイトで用意する1つまたは複数の表示オブジェクトを挿入することができる。同一ユーザが複数回決済を行う場合、ユーザのクレジットカードでの支払のために、これらの決済は総計される。コンテンツページはさらに、「決済取消」ボタンやコンテンツ項目を個人のライブラリに追加するためのボタンなどの、サービスプロバイダサイトによって提供される他のサービスへのリンクを含むこともできる。

20

【0019】

本発明のさまざまな機能は、HTML（ハイパテキストマークアップ言語）に基づく従来のWebサイト内に実装することができ、さらにHTML（携帯デバイスマークアップ言語）、XML（拡張マークアップ言語）、およびその他のコーディング規約を使用するWebサイト内に実装することもできる。

30

【0020】

（好ましい実施の形態の詳細な説明）

さまざまな本発明の機能を実現するコンピュータ実装決済サービスについて、図面を参照して説明する。サービスのホストとなるのはサービスプロバイダサイト（一般に「システム」とも呼ぶ）であり、図に示されている実施の形態では、HTMLベースのワールドワイドウェブ（World Wide Web）サイトである。図からわかるように、サービスおよびそのさまざまな機能は、ワイヤレスブラウザ機能を備えるシステムなどの他の種類のWebサイトおよびサービスシステム内に実装することもできる。本明細書において説明しているさまざまなサービス機能は、1つまたは複数の汎用コンピュータにより実行されるソフトウェアで実装するのが好ましいが、他の種類のコンピューティングデバイスを使用して実装することも可能である。

40

【0021】

明らかなように、本発明のサービスのさまざまな機能は、本明細書の記載と違った形で実装することができる。さらに、実装するサービスは、開示されている機能のサブセットのみを備えることも、かつ/または開示されていない追加の機能を備えることもできる。以下の記載は、本発明を説明するためのものであり、制限するものではない。本発明の範囲

50

は、付属する請求項で定義される。

【0022】

決済サービスの説明は、以下のセクション及びサブセクションに分けて行う。

I. 用語

II. 概要

A. 一般的プロセスフロー

B. システムコンポーネント

C. ペイページ取引処理

III. ペイページおよびページフローの例

A. ペイページおよびペイボックスの管理

B. ペイボックスのアソシエートホスティング

C. 決済要求の送信

IV. ペイページテンプレートおよびパラメータ

V. ペイボックスおよびSP生成表示オブジェクト

VI. ペイボックスの追跡およびフィードバックレポート

VII. 決済履歴またはその他のユーザ属性に基づくコンテンツへのアクセス制御

VIII. 決済ベースのコンテンツアクセス

IX. ペイページ内の決済カウンタデータの表示

X. 外部サイトからの1-Click決済

XI. コンテンツ配布モデル

XII. 外部コンテンツプロバイダサイトへの決済サービスの組み込み

XIII. 外部サイトでの処理に関する支払人の選択

【0023】

I. 用語

全体を通して以下の用語を決済サービスの説明に使用する。

【0024】

ペイページ - 関連するユーザ（「受取人」またはペイページ「所有者」）が他のユーザから支払を受け取るためのカスタムページまたは画面。通常、ペイページには所有者に関する情報が含まれる。ペイページは永続的である、即ち、長期にわたって所定のペイページを使用して多数の異なる決済を（同じまたは異なるユーザから）受け取ることができる。一実施の形態では、受取人は汎用決済、自己申告システム決済、慈善のための寄付、およびインボイス決済などのさまざまな種類の決済シナリオに対して、（対応するペイページテンプレートを使用して）ペイページを作成することができる。

【0025】

サービスプロバイダまたは「SP」 - 一般に、決済サービスを運営する企業実体（または関連する実体の組合せ）。

【0026】

サービスプロバイダサイト（またはSPサイト） - 決済サービスを実装するWebベースのサーバシステムなどのネットワーク化されたコンピュータシステム。このシステムには、単一または複数のインターネットドメイン名を通じてアクセスすることが可能であり、互いに地理的に離れたところにあるコンピュータを含めることができる。画面表示例では、SPサイトにamazon.com Webサイトが含まれている。一実施の形態では、SPサイトはさらに、ホストになるか、または、小売、楽曲ダウンロード、およびオンラインオークションサービスなどの他の種類の電子商取引サービスにリンクされる。SPサイトとは別の異なるサイトまたはページを「外部」と称する。説明されている実施の形態では、すべての外部サイトのホストになっているのは、SPの管轄外のコンピュータであり、このようなサイトはSP以外の企業実体により管理されていると仮定する。

【0027】

ペイボックス - そのページの視聴者が事前に指定されている受取人に対する決済を開始するための機能を備える、ページに組み込むことができる表示オブジェクト。好ましい

10

20

30

40

50

実施の形態では、各ペイボックスは、S P サイトによって提供されるグラフィック画像を含み、対応するペイページへのリンクを提供する。一実施態様では、特定のペイページを指しているペイボックスを、ペイページ所有者のWebサイト(「第三者サイト」)および/または第三者のWebサイト(「第三者サイト」または「アソシエートサイト」)内にインストールすることができる。ペイボックスでは、オプションとして、提案決済額などのペイページパラメータを指定することができる。

【0028】

ペイボックスグラフィック(または「ペイボックス画像」) - ペイボックスのグラフィック画像部分(例えば、G I FまたはJ P E Gファイル)。ペイボックスがインストールされているページをユーザが表示すると、ユーザのブラウザから、サービスプロバイダ(S P)サイトに対してペイページグラフィックの要求が出される。一実施の形態では、S P サイトによりユーザが認識されると、このグラフィックは、(例えば、ユーザの名前をグラフィックに組み込むことにより)特定のユーザ用にカスタマイズされる。このグラフィックは、サイズおよび外観が従来のバナー広告グラフィックに似ていても構わないが、そうでなくてもよい。それとは別に、テキストリンク、ボタン、または他の種類のコンテンツ(F l a s h、S h o c k w a v eなど)を使用することもできる。

10

【0029】

アソシエート - おそらくは付託の手数料またはその他の補償額と引き換えに、他のユーザのペイページへのペイボックスまたはその他のリンクのホストとなっている(表示を行っている)Webサイト所有者または運営者。例えば、楽曲ダウンロードサイトは、関連するアーティストのペイボックスのホストとなりユーザはそれらのアーティストに対する自発的または必須決済を行うことができ、楽曲ダウンロードサイト(アソシエート)の運営者は、そのような決済の手数料を受け取ることができる。第三者がWebサイトを使用してペイボックスを表示することはさらに「ペイボックスシンジケーション(s y n d i c a t i o n)」とも呼ばれる。

20

【0030】

自己申告システム決済 - ビジターが、コンテンツへのアクセスと引き換えに特定の金額を支払うよう求められる決済。例えば、ユーザは、楽曲ダウンロードサイト上に提供されているペイボックスを介して、ダウンロードした各M P 3ファイルについて1ドルを支払うよう要求される。コンテンツは、コンピュータにより実装されたサービスの形態(例えば、品目に対し最適な価格を見つけること)とすることもできる。コンテンツにアクセスするための自発的決済は、一般に、「ティップ(t i p s)」とも呼ばれる。

30

【0031】

1 - C l i c k - 事前に指定された情報を使用し、顧客が、マウスを1回クリックするなどの1回の操作で取引を完了できるサービス。このようなサービスの一実施態様は、米国特許第5960411号で説明されている。

【0032】

I. 概要

決済サービスは、ユーザが受取人によりカスタマイズされたペイページを介して他のユーザから支払を受け取る機能を備えていることが好ましい。一実施の形態では、ユーザがS Pにアカウントを開設した後、そのユーザ用にデフォルトのペイページが自動的に作成される。他の実施の形態では、積極的にペイページを作成したユーザに対してのみペイページが存在する。いずれの場合も、それぞれのユーザに対して複数のペイページが用意されることが好ましい。例えば、音楽グループでは、デジタル形式でポストした作品ごとに別々のペイページを作成し(図7を参照)、それらのペイページを使用してそのような作品をダウンロードしたユーザから自発的支払(ティップまたは自己申告システム決済)を集金することができる。さらに、個人が個人用途に1つ、ビジネス用途にもう1つとペイページを作成することができる。

40

【0033】

好ましい実施の形態では、各ペイページは、そのペイページのレイアウトおよび動作を指

50

定するテンプレートに基づく。各テンプレートには、ペイページ設定プロセスでペイページ所有者が上書きすることができるデフォルト値が記述されている。各ペイページには、(1) タイトル、(2) ペイページ「所有者」または「受取人」の識別子、(3) 説明、および(4) 金額などの「必須」情報フィールドを用意し、通常、支払人側で修正できるようになっているのが好ましい。追加フィールドおよびオプションは、特定のテンプレートにより定義することができる。慈善団体、著者、音楽家、その他のコンテンツプロバイダ、および個人など、異なる種類の組織に対して異なるテンプレートを用意することができる。さらに、ティップ支払、自己申告システム決済、インボイス作成、オークション、会費、リベート要求、およびコンテンツアクセスに必要な決済など、特定の種類のペイページ用途に対しテンプレートを用意することができる。一実施の形態におけるテンプレートに記述することができる要素の種類について以下のセクションIV(「ペイページテンプレートおよびパラメータ」)で説明する。

10

【0034】

各ペイページには、一意的なURL(Uniform Resource Locator)を設定するのが好ましい。デフォルトページ(使用する場合)のURLは、ユーザの電子メールアドレスが唯一の変数である命名規則に基づくのが好ましい(例えば、www.paypages.com/<電子メールアドレス>.htm)。これにより、ユーザは他のユーザのデフォルトペイページを簡単に見つけられる。SPが割り当てた、またはユーザが選択したニックネームを、電子メールアドレスの代わりに使用することもできる。他の種類のペイページに対して、試行錯誤では比較的識別が困難なエンコードされたURLを割り当てることもできる。後述するように、このサービスは、ペイボックスおよび検索エンジンなど、ペイページを見つけてアクセスするためのさまざまな方法をサポートすることができる。

20

【0035】

受取人指定のペイページに加えて、このサービスは、支払人指定の受取人に送金するための一般的な「送金」ページを備えることができる。

【0036】

説明されている実施の形態のWebサイトおよびページではHTML(ハイパーテキストマークアップ言語)コーディングを使用しているが、当業者であれば、他のマークアップ言語を使用可能であることも理解できるであろう。例えば、本発明の機能は、HDDL(携帯デバイスマークアップ言語)、XML(拡張マークアップ言語)、または他の適切なマークアップ言語を使用するWebサイトおよびWebページを使用して実装することができる。さらに、個人ペイページを使用すると大きなメリットが得られるが、受取人がペイページを持つことなく本発明の機能の多くを実装できることは理解されるであろう。

30

【0037】

A. 一般的プロセスフロー(図1)

図1は、ユーザをサービスに登録し、ペイページを管理し、各種関連操作を実行する基本的なプロセスの流れを示す図である。図1内の各状態は一般的に、SP Webサイトの1つまたは複数のページに対応している。図1に示されている図番からわかるように、これらのWebページのうちいくつかの例が後の図面に含まれている。ユーザがペイページを介して決済を行うプロセスは別の図面に示されている(図3)。

40

【0038】

「ログイン」状態30によって示されているように、ユーザは最初に、事前選択のユーザ名およびパスワード(またはその他の認証情報)を使用してログインすることにより決済サービスに入る。新規ユーザはまず、サービスに登録してから(状態32)、ペイページを介して決済を行うかまたは受け取ることができる。登録プロセスでは、ユーザは名前、クレジットカード番号、パスワード、および電子メールアドレスなどのさまざまなアカウント情報を入力する。登録プロセス中またはその後に、ユーザはさらに、システムの1-Click(商標)サービスの設定に入り、有効にする作業を行えることが好ましい。後述するように、1-Clickサービスが有効になると、ユーザは、マウスを1回クリッ

50

クするだけで、あるいは他の選択操作を1回行うだけでペイページ決済を行うことができる。一実施の形態では、ユーザはさらに、外部Webサイト上で提供されるペイボックスから直接に1-Click決済を実行することもできる。登録プロセス中またはその後に、SPサイトではクッキー(cookie)をユーザのコンピュータに格納し、ユーザのそれ以降の識別を行えるようにする。

【0039】

状態34に示されているように、ユーザはさらにオプションで、SPでのアカウントを既存の当座預金口座にリンクすることもできる。当座預金口座に関連する銀行ルート番号は、2000年3月2日に出願された米国特許出願番号09/517563に説明されているプロセスを使用して、小切手の額面からユーザが入力した情報に基づいて自動的に決定することができる。ペイページアカウントが当座預金口座にリンクされると、ユーザはこの2つのアカウント(口座)の間で送金を開始することができる(状態60)。

10

【0040】

状態36に示されているように、このサービスは、メインページ(図5を参照)またはユーザがさまざまな操作を開始することができる他の領域を含むことができる。このメインページには、(もしあれば)ユーザのペイページのリストを表示し、ユーザが操作を実行する特定のペイページを選択できるようにするのが好ましい。状態40に示されているように、ユーザは、新規ペイページを作成し、既存のペイページの編集、表示、または削除を実行することができる(以下のセクションIII-Aで説明している、図5~7に示されているページフローの例を参照)。

20

【0041】

状態42に示されているように、ユーザはさらに、特定のペイページのペイボックスの作成、編集、または削除を実行することができる(以下のセクションIII-Aで説明している、図8~11に示されているページフローの例を参照)。ペイボックスが作成された後、ペイページ所有者(およびいくつかの実施の形態では、他のユーザ)は、そのペイボックスを1つまたは複数の外部Webページ内に「インストールし」、対応するペイページへのリンクを設定することができる。このプロセスを容易にするために、サービスは自動的に、ホストWebページに追加するHTML(ハイパーテキストマークアップ言語)コーディングを生成する(後述の図10および16を参照)。このHTMLコーディングには、(SPサイトで提供する)ペイボックス画像への参照が含まれ、ブラウザによってページが表示されると自動的にSPサイトに画像の要求が出される。これとは別に、他のマークアップ言語またはリンクコーディング規則に応じてこのコーディングを生成することもできる。例えば、ワイヤレス環境では、適切なHTML(携帯デバイスマークアップ言語)コーディングを生成することができる。さらに、決済サービスでは、他の種類のリンク(例えば、テキストのリンク)をペイページに設定するコーディングを生成することもできる。

30

【0042】

ペイボックス機能の特定の応用例では、デジタルコンテンツの作成者を補償するメカニズムを提供する。例えば、音楽グループ、著者、またはWebサイト運営者などのコンテンツ作成者は、ペイボックスを自分の(第二の)Webサイトにインストールして、自発的支払または必須支払をユーザに求めるようにすることもできる。コンテンツにアクセスするユーザは、ペイボックスを通じてクリックし、コンテンツ作成者に対し自発的または必須決済を行うことができる。この決済の金額(例えば、ダウンロード1回につき1ドル)がペイボックスによって提案され、この場合、(後述するように)ユーザがクリックして行ったときにこの金額がペイページ内に表示されるのが好ましい。決済が「必須」の場合、適切なメカニズムを使用して、ユーザが対価を支払うまでコンテンツへのアクセスを禁止するようにできる(例えば、「決済ベースのコンテンツアクセス」という表題のセクションVIIIIを参照)。

40

【0043】

このモデルの一変種として、SP自体が、コンテンツ作成者が作品をダウンロード可能形

50

式でポストするためのフォーラムを提供するという方法がある。こうすると、ポストされた作品は（例えば、製品詳細ページに）ペイボックスとともに表示され、自発的（または必須）決済を求めることができる。このモデルを使用すると、ユーザは（Webサイトを運用しているか否かにかかわらず）SPサイトに作品をポストし、決済サービスを使用してユーザから集金することができる。例えば、比較的名の知られていない音楽グループでも歌やアルバムをMP3形式でペイボックスとともにポストし、ダウンロード1回につき1ドルの自発的決済を要求することができる。

【0044】

決済サービスの一実施の形態では、ペイページ作成または編集プロセスのときに（状態40）、ユーザは特定のペイページを「アソシエート有効化」することができる。ペイページがアソシエート有効化されると、他のユーザが、そのペイページの1つまたは複数のペイボックスを、オプションによっては、その結果生じる付託の手数料の引き換え又はその他の代償として、自分のWebページ内にインストールすることができる。例えば、赤十字などの慈善団体は、ペイページをアソシエート有効化し、そのページに対して1つまたは複数のペイボックスを作成することができる。その後、他のユーザ（アソシエート）は、これらのペイボックスを自分のWebサイトにインストールし、他のユーザが赤十字ペイページを見つけるためのメカニズムを用意することができる。ユーザが（a）このようなペイボックスに従い（クリックして行き）、対応するペイページ上で決済を行うと、または（b）適用可能な場合に、ペイボックスで1-Click決済を行うと、その付託を生成したアソシエートは、その決済の一部を与えられる。

【0045】

ペイページアソシエートになるには、ユーザは最初に、目的のアソシエート有効化されたペイページを検索するか、または他の何らかの手段でそこへナビゲートする（状態46）。検索エンジンをこの目的のために用意することができる。次に、ユーザは対応するペイボックス（またはオプションにより、ペイページへの他の種類のリンク）を選択し、ペイボックスを1つまたは複数の第三者サイトにインストールする（状態48）。このプロセスは、以下のセクションIII-Bで説明している図13～16のページフロー例によって示される。

【0046】

アソシエート機能の特定の応用例では、デジタルコンテンツの配布者を補償するメカニズムを提供する。デジタルコンテンツの第三者（アソシエート）配布者（例えば、楽曲または電子ブックダウンロードサイト）は、アーティスト、著者、またはその他のコンテンツ作成者のペイボックスを関連付けられているコンテンツとともに表示することができる。ユーザがこのようなボックスをクリックしてゆき、コンテンツ作成者に対する自発的決済を行う場合、第三者アソシエートにコンテンツを配布する代償として決済毎にその一部を与えることができる。他の特定の応用例では、Webサイト運営者が手数料を受け取りながら、お気に入りの慈善に対する資金を工面することができる。

【0047】

状態52に示されているように、このシステムではさらに、ユーザが他のユーザに対する決済要求を生成して送信することができる。決済要求を開始するには、受取人であるユーザは、1つまたは複数の受信者の電子メールアドレスを指定し、このような受信者に対して受取人のペイページを表示する仕方を指定するペイページカスタマイズデータを入力する。このカスタマイズデータには、例えば要求された決済金額および関連するテキスト記述を含めることができる。このシステムは、ペイページへのURLエンコードされたリンクとともに電子メールを各受信者に送信することにより決済要求を開始することに対応する。このリンクのURL部分には、ページを表示する方法を決定するSP Webサイトによって使用されるパラメータが含まれる。システムのこの機能は、例えば、カスタマイズされたインボイスを他のユーザに送信する場合に使用することができる。この機能に対する他の応用例については、セクションIII-C（「決済要求の送信」）で説明する。

【0048】

10

20

30

40

50

状態 54 で示されているように、サービスはさらに、自動化された決済要求または定期循環決済要求を設定するオプションを提供することができる。例えば、自動的決済要求は、落札者にインボイス（カスタマイズしたペイページへのリンク）を自動的に送信するためにオンラインオークションの売り手が使用することができる。このようなペイページに対し、（対応するオークションページ内で表示される）オークション品目の画像および説明と落札金額を自動的に初期値として入力することができる。定期循環決済（*recurring payment*）要求は、購読料やグループ会費などの任意の種類の定期循環決済の集金を行う場合に使用できる。

【0049】

最後に、一般的に状態 56 ~ 60 で示されているように、サービスはさまざまなアカウント管理ページを備えることができる。これらのページから、ユーザはペイページ取引の表示（受取人と支払人の両方）、口座間の送金、およびユーザプロフィールの更新などの操作を実行することができる。このサービスではさらに、取引レシートの生成、送信、および保持も行うことができ、課税目的の報告書作成（例えば、慈善団体への支払）を行うこともできる。

【0050】

B. システムコンポーネント（図 2）

図 2 は、SP サイト 66 で決済サービスを実装するために使用できる 1 組のコンポーネントを示している。このシステムは、コンテンツデータベース 70 およびユーザアカウントデータベース 72 にアクセスする Web サーバ 68 を備える。このシステムはさらに、製品データベースおよびオークションデータベース（図には示されていない）などの他の種類の情報を格納するデータベースも備えることができる。

【0051】

Web サーバ 68 は、本明細書で説明している各種のペイページ関連機能を実現するペイページアプリケーション 76 を備える。ペイページアプリケーションは、（a）クッキーを使用した SP サイトへの戻りビジターの識別、（b）受取人により指定された設定に応じたペイページおよびペイボックスのカスタマイズ、（c）ページ要求とともに渡されるパラメータに応じてカスタマイズされ、ビジター名 / 1 - Click 設定でカスタマイズされたペイページのビジターへの表示、（d）付託に対するアソシエートの追跡および信用、支払人への「ありがとうございます」電子メールの送信などの決済取引の処理、（e）ペイボックス、またはペイページへのその他のリンクを外部ページ内にインストールするための HTML またはその他のコーディングの生成、（f）アソシエート有効化ペイページおよびその関連するペイボックスのユーザ参照、（g）決済要求の生成、および（h）ペイページアカウント情報のユーザ表示および更新といったタスクまたはサービスの一部または全部を実行するモジュールを備えるか、または使用する。各モジュールは、実行可能コードを含むのが好ましく、可能であれば、ユーザと対話するための Web ページを備える。ペイページアプリケーションによって実装できるその他の機能およびサービスについて以下の段落で説明する。

【0052】

図示されているように、Web サーバ 68 は、外部 Web ページ内に表示するためのペイボックスグラフィックス（および場合によってはその他の種類の画像）を動的に生成、提供する画像サーバ 77 と通信する。それとは別に、アニメーションのオブジェクトまたはその他の実行可能な表示オブジェクトのサーバなどの他の種類のオブジェクトサーバを使用することもできる。一実施の形態では、ペイページアプリケーション 76 および画像サーバ 77 は、異なるブラウザ機能（HTML、ワイヤレス、WAP など）およびデバイスタイプを認識し、それに応じて表示するペイページおよびペイボックスを選択する。

【0053】

Web サーバはさらに、小売りサービスおよび 1 つ以上の個人対個人の販売サービスなどの他の種類のサービスを実装するアプリケーション 78 を備えることもできる。さまざまなアプリケーション 76、78 は、登録、ユーザ認証、およびクレジットカード処理など

10

20

30

40

50

の共通タスクを実装するコードモジュールを共有することができる。

【0054】

Webサーバはさらに、サイトのさまざまな領域を検索する検索エンジン80と通信するのが好ましい。この検索エンジンを使用することで、ユーザはユーザ名およびその他の基準に基づき他のユーザのペイページを検索することができる。上記され、図12に示されているように、ユーザは特にアソシエート有効化されたペイページの検索を実行することができる。

【0055】

図2に示されているように、コンテンツデータベース70はユーザによって作成されたペイページを含み、さらにペイページを生成するために使用できるペイページテンプレートを含む。上述したように、異なる決済関連のシナリオに対して異なるテンプレートを用意することができる。テンプレートはサービスプロバイダ側で作成するのが好ましいが、サービスは、受取人が自分のテンプレートを作成するための機能を提供することができる。コンテンツデータベースはさらに、サイトのさまざまな他の領域用のWebページおよびテンプレートを含む。

10

【0056】

コンテンツデータベース70はさらに、SPによって用意されたペイボックススタイルの説明、およびペイページ所有者によって定義されているペイボックスの指定を格納することもできる。ペイボックスの指定は、例えば、ペイボックススタイル、色、提案決済金額、テキストメッセージ、およびあいさつ形式を規定することができる(図8および9を参照)。それとは別に、これらのペイボックスパラメータの一部または全部をURLによって渡されるペイボックス識別子内にエンコードすることができる。後述するように、画像サーバ77はこのペイボックスの指定を使用して、ペイボックスグラフィックス(例えば、GIF画像)を動的に生成してユーザコンピュータ84に提供する。またペイボックスグラフィックスは、名前およびビジターに関する情報が判明していればその情報を含むようにカスタマイズされる。

20

【0057】

SPサイトが、ユーザがデジタル作品の自発的決済をポストし、受信することを許可にする実施の形態では(上述したように)、コンテンツデータベースはさらにそのような作品のコピーを含むことができる(図示されていない)。サイトの検索エンジンまたはその他の適当なナビゲーションインターフェイスを使用して、これらの作品を見つけることができる。

30

【0058】

図2にさらに示されているように、ユーザアカウントデータベース72に、サイトのユーザに関するアカウント固有情報を格納する。それぞれのユーザについて、この情報には、ユーザプロフィール(名前、クレジットカード番号、1-Click設定など)、勘定残高、取引履歴(入って来るペイページ決済と出て行くペイページ決済を含む)、およびユーザが作成したペイページアソシエート関係に関する情報を含めるのが好ましい。

【0059】

C. ペイページ取引処理(図3および4)

40

図3は、SP Webサイト66側でペイページを表示し、ペイページアプリケーション76を介してペイページ取引を処理するために使用する基本プロセスを示す図である。ブロック90で示されているように、Webサイトでは最初に、特定のペイページに関してURL要求をユーザ/コンピュータ84から受け取る。ペイボックスをユーザが選択したことでURL要求が発生した場合に、そのURLに、ペイページのデフォルト値を書き換える1つまたは複数のパラメータを含めることができる。例えば、ペイボックスで提案決済金額を指定した場合、この金額はURLを介して渡され、ペイページ内に表示されているデフォルト金額を書き換える。パラメータの使用の詳細については以下のセクションIV(「ペイページテンプレートおよびパラメータ」)で説明する。アソシエートがホストとなっているペイボックスを選択することでURL要求が生じた場合、URLにはさ

50

らに、アソシエートの一意的な識別子を含めるのが好ましい。

【0060】

URL 要求がサービスの既存ユーザからのものである場合、その要求は通常、システムがユーザを識別するために使用するクッキーを含む。この目的のためにクッキーを使用することは、当技術分野ではよく知られている。

【0061】

図3のブロック92で示されているように、Webサイトは、ペイページを生成して返信する（表示する）ことによりURL要求に応答する。ユーザに対して表示されるペイページ例が図4に示されている。図示されているように、ペイページはデフォルトまたは所有者が割り当てたタイトル92A、ペイページ所有者によってアップロードされたグラフィック画像（ロゴまたは写真）92B、およびペイページ所有者によって入力されたメモまたは説明92Cを含むのが好ましい。さらに、ペイページは、（分かっている場合）ビジターを名前で識別するあいさつメッセージ92Dを含む。ビジターの素性が判明していない場合、「サインインしてください」などのデフォルトメッセージを使用できる。

10

【0062】

さらに図4に示されているように、ペイページは、ビジターが決済金額を入力できる「金額」フィールド92Eと、ビジターが決済プロセスを開始するための決済ボタン92Fまたは他のリンクをも備える。図示されている例では、提案決済金額として2ドルが金額フィールド92Eに表示されている。ビジターが判明しており、1-Clickサービスが有効になっている場合（図4の例のように）、決済ボタン92Fを、決済取引を遂行するために選択できる1-Clickボタンとして設定し、ラベルを付けることが好ましい。その一方で、ビジターが（a）判明していないか、または（b）判明していても、1-Clickサービスが有効になっていない場合、決済ボタン92Fは、「今すぐ決済！（クレジットカードを選択してください）」などのメッセージを含んでいる。

20

【0063】

図3の「1-Click」パスに示されているように、ビジターが決済リンク92Cの1-Clickバージョンを選択した場合、システム66はユーザに対してさらに操作を要求することなく（好ましくはあらかじめ定められた期間内に）取引を遂行する。さらに、システムは、「ありがとうございました」ページ（ブロック98）を表示するか、またはユーザを所有者が指定したページ（通常は、所有者の外部Webサイトの「ありがとうございました」ページ）へリダイレクトする。この時点では、決済取引を完了するためにユーザが他に操作を実行する必要はない。他方で、ビジターが非1-Clickリンクを介して決済を開始した場合、ビジターはログインするか登録して、クレジットカードを選択してから、取引を実行する必要がある（ブロック94および96）。

30

【0064】

図示されている実施の形態ではクレジットカードが使用されているが、ユーザ間で送金するための適切な方法があればその方法が使用できる。さらに、本明細書で説明しているさまざまな実施の形態全体を通して、支払人のクレジットカードに対して、取引の時点で実際に課金される必要がないことが理解されるであろう。例えば、ユーザが通常、記事またはその他のコンテンツにアクセスするために少額決済（1ドル未満）を頻繁に行う実施の形態では、SPサイトはユーザのクレジットカードに課金するために複数の決済を集計することができる。

40

【0065】

ブロック100に示されているように、ビジターがアソシエートWebサイト内に表示されているペイボックスからペイページに回された場合、システムはアソシエートユーザのアカウントの貸し方に委託手数料を記入する。システムはそれに加えて、またはそれとは別に、アソシエートのアカウントの貸し方に報奨金決済を記入するように設定することもできる（例えば、SPにアカウントを設定している参照されたユーザ毎に）。アソシエートWebサイトからの付託を追跡し、アソシエート手数料を決定するために使用できる方法の例は、米国特許第6029141号で説明されている。ブロック102で示されてい

50

るように、S Pは、取引手数料を差し引いてから、決済金額の残りを受取人のアカウントの貸し方に記入することができる。

【0066】

以下のセクションX（「外部サイトからの1-Click決済」）で説明しているように、上記のプロセスを変更して、1-Clickビジターが、ペイボックスをクリックするだけの操作で、外部ホストのペイボックスから直接取引を遂行するようにできる。その瞬間、S Pサイトは、ビジターのブラウザを直ちにペイページ所有者（またはいくつかの実施の形態では、アソシエート）があらかじめ指定している外部URLへリダイレクトすることにより、ペイボックスの選択に応答する。したがって、ビジターがペイページの表示を要求することなく取引が完了する。

10

【0067】

図3に示されているプロセスはさらに、無効なペイページパラメータ、無効なペイページエントリ（例えば、最小決済金額未満の決済金額）、およびその他のエラー状態を処理するための適切なエラー処理タスク（図に示されていない）を含むこともできる。

【0068】

III. ページおよびページフローの例

図5は、決済サービスの「メインページ」の例を示している。このページには、ユーザのペイページのアカウント残高が表示され、さらにそのアカウント内で現在アクティブになっているペイページの一覧が表示される。このページはさらに、ページの編集、ページの削除、ページの表示、ページのペイボックスの管理、および決済要求の送信といった、選択されたペイページに関する操作をユーザが実行するためのリンクを提供する。決済要求を送信するオプションは省略することができるが、またある種のペイページに対してのみ使用するようにもできる（例えば、ユーザのデフォルトペイページ）。メインページはさらに、ユーザが新規ペイページを作成するリンク、ペイページアソシエートになるリンク、サイトの他の領域にアクセスするリンクも提供する。

20

【0069】

A. ペイページおよびペイボックスの管理（図6～12）

ペイページおよび関連するペイボックスの作成および管理を行う基本プロセスについて、図6～11を参照して説明する。このフロー例では、同じテンプレートを使用してすべてのペイページを作成すると仮定する。異なる種類のペイページについて異なるテンプレートが存在する場合、新規ペイページを作成しようとするユーザに対して、最初にペイページの種類を選択することを要求することができる。

30

【0070】

図6は、ペイページ管理プロセスの「ステップ1」ページを示している。このページには、メインページ（図5）の「新規ペイページの作成」ボタンまたは「編集」ボタンの1つを選択することによりアクセスすることができる。この「ステップ1」ページには、カスタマイズできるペイページ設定の6つのカテゴリのまとめが表示され、ユーザがデフォルト設定を変更できる各「編集」ボタンが用意されている。

【0071】

最初の設定カテゴリは、ペイページに関連するメッセージ送信である。メッセージ送信には、ペイページに表示するペイページ説明、決済後支払人に表示される「ありがとうございました」メッセージ、および電子メールで支払人に送信される「ありがとうございました」メッセージが含まれる。また、ペイページ所有者は、ペイページ内で再生できるオーディオまたはビデオクリップをアップロードするオプションを提供され得る。

40

【0072】

第2のカテゴリは、ペイページのタイトルおよび配色である。例えば、配色は、所有者の参照先サイトと似た配色に選択することができる。

【0073】

第3のカテゴリは、ペイページ内に表示するオプションの画像である。これは、例えばペイページ所有者の写真を表示したり、ペイページが対応するダウンロード可能なコンテン

50

ツと関連する画像を表示するのに使用できる。

【 0 0 7 4 】

第 4 のカテゴリは、ペイページの決済設定である。この設定には、デフォルト決済金額（支払人が金額フィールドを修正しない場合に送金される金額）および最小決済金額が含まれる。

【 0 0 7 5 】

第 5 のカテゴリは、ペイページの詳細設定である。詳細設定を編集することにより、ユーザは、そのページをアソシエート有効化する否か、またアソシエート有効化する場合、付託に支払う手数料率を指定することができる。さらに、ユーザはペイページ内に表示する場所と電子メールアドレスを指定し、決済プロセスの完了後表示する「ありがとうございました」ページの URL を指定することができる。

10

【 0 0 7 6 】

第 6 のカテゴリでは、オプションの決済カウンタを使用する。この機能は、ペイページにオプションのチャートを表示する場合に使用する。この機能を有効にすると、ペイページに、ペイページまたは所有者が指定した共同所有ペイページの集合を介して、受け取る金額および / または受け取った決済の数をリアルタイムで示すカウンタが設定される。このカウンタは、オプションで、所有者指定目標に関する決済合計額を示す目標チャートとして表示することができる。例えば、この決済カウンタ機能は、慈善事業でリアルタイムの寄付金集めデータを表示する場合に使用できる。この機能の実装例は、「ペイページ内の決済カウンタデータの表示」という表題の以下のセクション I X で説明する。

20

【 0 0 7 7 】

ユーザは、ペイページ設定のカスタマイズを終了した後、「ステップ 2」ページにアクセスするため「続行」ボタンを選択できる（図 7）。ステップ 2 で、ユーザはペイページをプレビューし、戻ってさらに変更するか、ステップ 3 に進むかを選択することができる。

【 0 0 7 8 】

ステップ 3（図 8）で、ユーザはペイページで使用するペイボックスのスタイルを選択することができる。ユーザはそれとは別に、「ペイページの管理」リンクを選択してメインページ（図 5）にへ戻ることができる。図の例では、それぞれのスタイルは特定のペイボックスのサイズに対応している。この例で長方形のペイボックスが使用されているが、別の形状のペイボックスを使用することもできる。

30

【 0 0 7 9 】

ステップ 4（図 9）で、ユーザは、スタイルがすでに選択されているペイボックスを作成することができる。特に、ユーザは、ペイボックスに表示するあいさつおよびメッセージを指定し、ペイボックスの枠色を選択することができる。さらに、ユーザはペイボックスで使用する提案決済金額（例えば、1 ドル）を指定することができる。

【 0 0 8 0 】

提案金額を指定した場合、この金額をパラメータとして URL によって渡し、ユーザがこのペイボックスを通じてペイページにアクセスしたときにペイページに表示するのが好ましい。同じペイページでもペイボックスが異なれば、提案決済金額（またはその他のペイページパラメータ）が違っていてもかまわない。図 9 にはペイページパラメータ（決済金額）が 1 種類しか示されていないが、ペイボックス作成者に対し、ペイページの表示色、その他のテキストフィールドなどの他の種類のパラメータを指定するよう求めることもできる。このようにして、ペイページは、異なるペイボックスに対しては異なるようにカスタマイズ（表示）され得る。ペイページの表示属性を指定するパラメータの使用についてはセクション I V（「ペイページテンプレートおよびパラメータ」）で説明する。ユーザが「続行」ボタンを選択してステップ 5 に進む場合、後から使用できるように、ペイボックス設定がコンテンツデータベース 7 0 に格納される。

40

【 0 0 8 1 】

ステップ 5（図 1 0）では、ペイボックスがユーザに表示される際に、それとともに、ペイボックスを Web サイトにインストールするための HTML コードも表示される。ペイ

50

ページ所有者は、HTMLコードのブロックをそのようなWebページのHTMLコーディングにコピーすることにより、任意の数のWebページ内にペイボックスをインストールすることができる。上級ユーザであればさらに、手動で、追加パラメータをペイページのURLに付加して、ペイページの他の表示属性を制御することができる。

【0082】

図10に示されているように、HTMLコードは、SPサイトによって提供されるペイボックスグラフィックへの参照を含む。したがって、ユーザ/ブラウザがペイボックスのインストールされているHTML文書を検索するときに、ブラウザが自動的にSPサイトにペイボックスグラフィックを要求する。その要求に、SPサイトがユーザを識別するためのクッキーが含まれる場合、SPサイト側で、図示されているように、識別されたユーザの名前をペイボックスグラフィックに取り込むのが好ましい。「ステップ5」ページの「続行」ボタンを選択すると、ユーザはメインページに戻る(図5)。

10

【0083】

図5に示されているように、ユーザは、「このペイページのペイボックスを管理する」というタイトルが付いている対応するリンクを選択することにより、特定のペイページと関連するペイボックスを表示し、管理することもできる。図11は、このリンクが選択されたときに表示される「ペイボックスを管理する」ページの例を示している。

【0084】

図8~11に示されているペイボックスは、サイズが異なり、テキストコンテンツも含まれるが、それとは別にテキストコンテンツを含まない「標準」ペイボックスを使用することもできる。例えば、後述するように、決済金額が特定の色で表される標準ボタンまたはアイコンを使用することができる(例えば、それぞれ、5セント、10セント、および25セントの決済を表す、緑色、青色、および赤色の決済ボタン)。これは、例えば、ペイボックスを使用して外部コンテンツプロバイダサイトから少額の、頻繁な、1-Clickの、またはその他の決済を行う場合に役立つ(セクションX「外部サイトからの1-Click決済」を参照)。

20

【0085】

図12は、ペイページを作成するために使用できる簡略化したWebフォームを示している。この例では、ペイページ作成者が、支払アソシエートに対して委託手数料(割合)を指定することができる。

30

【0086】

B. ペイボックスのアソシエートホスティング(図13~16)

ペイページアソシエートとして登録するプロセスでは、アソシエート有効化されたペイページを見つけ、そのペイページと関連するペイボックスを選択し、そのペイボックスを1つまたは複数のWebページ内にインストールする。その後、このようなWebページへのビジターがペイボックスをクリックし、決済を行うと、通常、アソシエートが手数料を受け取る。所定のペイページに対し、設定できるアソシエートの数に制限はない。さらに、所定のユーザは異なる複数のペイページおよびペイページ所有者のアソシエートになることができる。

【0087】

図13は、アソシエート有効化されたペイページを検索するために使用できるページを示している。図示されているように、ユーザは、名前/説明、市、および州の中の1つまたは複数に基づいて、ペイページを検索することができる。ペイページがカテゴリ別に配列されている参照ツリーなど、アソシエート有効化されたペイページを見つけるための他のさまざまなナビゲーションツールが提供され得る。

40

【0088】

図14は、検索「名前または説明=動物学会(Animal Society)」に対する検索結果のページの例を示している。このページには、一致するペイページの一覧が表示され、ペイページおよびその関連するペイボックスを表示するリンクが表示される。複数の手数料率がサポートされている場合、このページで、所有者が提示する手数料率を示

50

することができる。

【0089】

図15は、「ワシントン州シアトルの動物学会 (The Animal Society in Seattle WA)」というタイトルのペイページに対して定義されているペイボックスの一覧が表示されているページの例である。このページから、ユーザは提供されるペイボックスのスタイルを選択することができる。「続行」ボタンを選択すると、SPサイトは、選択されたペイボックスのスタイルが設定されているページとペイボックスをインストールするためのHTMLのシーケンスとを返信する(図16)。このHTMLシーケンスは、形式が図10のシーケンスと似ているが、ペイボックスグラフィックのURL内の、(ペイページアプリケーション76によって割り当てられ、アカウントデータベース72に格納されている)アソシエートの一意の識別子を含む。図3を参照して上記で説明したように、ペイページアプリケーションは、この識別子を使用して、参照アソシエートの素性を調べ、付託イベントを追跡する。

10

【0090】

いくつかの実施の形態では、アソシエートには、ペイボックスのアソシエートホストインスタンスとともに使用するペイページパラメータを定義するオプション(図示せず)が提供される。例えば、アソシエートは、提案決済金額、ペイページを提携するアソシエート名またはロゴ、および/または決済後リダイレクト先URLを入力することが許される。これらのパラメータの一部または全部により、ペイボックスと関連する所有者指定パラメータが自動的に書き換えられる。

20

【0091】

C. 決済要求の送信(図17~19)

上記したように、決済サービスは、カスタマイズされたペイページを介してユーザが決済要求を他のユーザに送信するサービスを提供することもできる。ユーザ側では、その要求に使用するペイページを選択することにより決済要求を開始するのが好ましい(例えば、図5に示されているような「決済要求を送信」リンクを選択する)。それとは別に、ユーザに対し、あらかじめ定義されている決済要求テンプレートのリストから選択するよう要求することもでき、その場合、決済要求を処理するための新規ペイページが作成される。

【0092】

図17は、選択されたペイページを使用して決済要求を送信するのに使用できるページの例を示している。このページから、支払人(決済要求受信者)のユーザは名前および電子メールアドレスを入力(または個人アドレス帳から選択)することができる。一実施の形態では、新規支払人は、ユーザの個人アドレス帳に自動的に追加される。

30

【0093】

図17にさらに示されているように、ユーザはオプションの説明とオプションの決済金額を入力することもでき、その両方が、ペイページ内で定義されている説明および決済金額(もしあれば)を書き換える。使用するペイページの種類(テンプレート)に応じて、ユーザに対し、他のペイページフィールドおよびオプション(図示せず)を指定するよう要求することもできる。例えば、決済要求がオークションインボイスのペイページに対応する場合、ユーザ(受取人)に対して、さらに、落札者の名前および取引の詳細(品目番号、落札金額、発送費用など)を入力するよう要求することもできる。

40

【0094】

図示されている実施の形態では、「決済要求を送信」ページは、決済要求を自動的にするか、または定期的循環にするページ(図に示されていない)へのリンク108も含む。例えば、ユーザは、決済要求を毎月再送するか、またはオークションの完了後に落札者に自動的に送信するかを指定することができる。

【0095】

ユーザが「決済要求を送信」リンクを選択すると、システム66は送信されたフォームデータを格納し、電子メールメッセージを一覧に含まれる支払人のそれぞれに送信する。図18に示されているように、この電子メールメッセージには、選択されたペイページのカ

50

スタマイズされたバージョンへのハイパーリンク 110 が含まれる。このハイパーリンクの URL 部分（図示せず）は、ペイページを指しており、ペイページをカスタマイズする 1 つまたは複数のパラメータを含む。これらのパラメータは、ペイページ所有者が入力した値（例えば、決済金額）を含み、かつ／またはペイページアプリケーション 76 でテーブルからこのような値を検索するための識別子を含むことができる。ペイページパラメータを渡す URL の使用については以下のセクション I V（「ペイページテンプレートおよびパラメータ」）で説明する。決済要求受信者がハイパーリンクを選択すると、システム 66 は、図 3 を参照して上記したようにカスタマイズされたペイページを返す。

【0096】

図 19 は、イベントと関連する寄付を要求するために使用されるペイページの例を示している。この実施例では、支払人はシステムによって認識され、1-Click サービスは無効になっている。上記したように、他の種類の決済要求シナリオに使用されるペイページは、他の種類のフィールドを含むことができる。例えば、オークションの落札者に決済を要求するために使用されるペイページは、品目番号、落札額、発送料金、税金、および発送先住所のフィールドを含み、これらのフィールドは、オークションが正常に完了したことに応答してペイページアプリケーション 76 により自動的に初期値が入力されるか、または売り手側によって入力され得る。

【0097】

I V . ペイページテンプレートおよびパラメータ

ペイページテンプレートでは、ペイページの「ルック＆フィール」と動作の両方を指定する。好ましい実施の形態では、すべてのペイページがテンプレートに基づいている。上述のように、テンプレートは、慈善のための寄付、イベント、インボイス、オークション、リベート要求、およびデジタルコンテンツのダウンロードなど、さまざまな決済シナリオについて S P によって提供され得る。

【0098】

それぞれのテンプレートで、ペイページに表示する要素を指定するのが好ましい。以下の表 1 は、本発明の一実施の形態でテンプレートに含めることができる要素の一覧とその説明である。表 1 の「種類またはサイズ」というラベルのついている列は、要素の種類またはサイズを示す。「テンプレート上の表示」列は、所有者がペイページの作成／編集プロセスで要素を表示するか否かを示す（「NO」であれば、要素は S P によって指定されたデフォルト値を取る）。「作成者による編集」列では、所有者／作成者がペイページ作成時に要素と関連する値を修正できるか否かを指定する。「支払人による編集」列は、支払人（ペイページビジター）が値を修正できるか否かを示す。「URL で渡す」列は、要素の値をペイページ URL とともにパラメータとして渡すことができるか否かを指定する。

【0099】

【表 1】

要素	説明	種類またはサイズ	テンプレート上の表示	作成者による編集	支払人による編集	URLで渡す
全額	支払金額	通貨	Y	Y	Y	Y
メモ	決済とともに渡すメモ	80	Y	Y	Y	Y
匿名	支払人の電子メールアドレスを受取人から隠す	論理型	Y	Y	Y	N
画像	ページ画像へのURLポインタ	120	Y	Y	N	N
ページタイトル	顧客および受取人に表示されるページタイトル	60	Y	Y	N	N
ページ名	URL内で使用されるページ名前	16	Y	Y	N	N
説明	ユーザ自身の説明、ペイページ	2000	Y	Y	N	N
枠の色	ペイページの枠に使用される色		Y	Y	N	Y
感謝Eメール	支払人に送信される「ありがとうございました」電子メールの内容	2000	Y	Y	N	N
感謝メッセージ	決済が行われた後、受取人から支払人に送信される「ありがとうございました」メッセージ	120	Y	Y	N	N
ペイカウンタ	決済カウンタの種類(もしあれば)	8	Y	Y	N	N
パススルー	ペイボックスから1-Click決済を許可する	論理型	Y	Y	N	N
感謝URL	「ありがとうございました」ページのURL	120	N	Y	N	N
会社名	会社の名前	40	Y	Y	N	N
市	組織の所在市	40	Y	Y	N	N
州	組織の所在州	40	Y	Y	N	N
検索可能ページ	このページの検索を許可	論理型	Y	Y	N	N
取引の種類	取引の種類	8	N	N	N	N
Eメール	ペイページ所有者の電子メール	80	N	N	N	N
名前	ペイページ所有者の名前	80	N	N	N	N
イベント日付	関連するイベントの日付	日付	Y	Y	N	N
イベント時刻	関連するイベントの時刻	時刻	Y	Y	N	N
ラベル1～ラベル6	データフィールドのラベル	80	Y	Y	N	Y
内容1～内容6	データフィールドの内容	80	Y	Y	Y	Y
発送	発送および取扱額	6	Y	Y	Y	Y
税	税額	6	Y	Y	Y	Y
SKU	品目のsku	32	Y	Y	N	Y
注文番号	注文番号	32	Y	Y	N	Y
アドレス名	名前	80	Y	Y	Y	N
アドレス第1行	アドレスの1行目	80	Y	Y	Y	N
アドレス第2行	アドレスの2行目	80	Y	Y	Y	N
アドレス 市	市	80	Y	Y	Y	N
アドレス 州	州	80	Y	Y	Y	N
アドレス 郵便番号	郵便番号	80	Y	Y	Y	N
アドレス 国	国	80	Y	Y	Y	N
チャリティ	ペイページは慈善目的	論理型	Y	Y	N	N
ティッピング	テンプレートはティッピングをサポート	論理型	N	N	N	N
チャリティID	組織のID(慈善の場合)	20	Y	Y	N	N
シンジケート	ページのシンジケート化を許可	論理型	Y	Y	N	N
シンジケート料金	シンジケート料金(委託手数料)	%	Y	Y	N	N
プロバイダシンジケート料金	SPが受取るシンジケート手数料の割合(%)	%	N	N	N	N

表1

【0100】

好ましくはページタイトル、金額、説明フィールドなどのいくつかの要素がすべてのテンプレートに必要な。他の要素は、テンプレート設計者側が随意に選択できる。

【0101】

テンプレートはさらに、特定の操作を実行するためのページハンドラを参照することもできる。例えば、リポートテンプレートのハンドラは、購入した品目のシリアル番号を抽出し、その番号が有効なシリアル番号のリストに載っているか否かを調べることができる。このハンドラは、データベースを更新してこのシリアル番号に「使用済み」のマークを付けることもできる。さらに、テンプレートに、フィールド確認、計算、またはその他の機能を実行するジャバスクリプト(JavaScript)またはその他のコードを含めることもできる。

【0102】

URLで渡すことができる要素については、URL内に含まれるパラメータ値によってペ

10

20

30

40

50

イページの値を指定変更することができる（図3のブロック92を参照）。これらの修正された値は、ペイボックスまたはペイページの他のリンク（例えば、指定変更する提案決済金額）によって指定されるか、上級ユーザによって指定され得る。好ましい実施の形態では、これらのパラメータは名前 - 値のペアとして渡され、渡す順序は任意である。例えば、数量（amount）、SKU、販売価格（sale price）、税金（tax）、および品目の発送（shipping）を指定するURLは、以下の形式をとることができる。

```
http://WWW.server.com/bob@antiques.com/?
amount=20.00,sku=1234,tax=4.50,shipping=
3.50,itemprice=12.00
```

10

【0103】

V. ペイボックスおよびSP生成表示オブジェクト

それぞれのペイボックスは、ペイページ所有者によって作成後割り当てられた一意的な識別子を持つのが好ましい。対応するペイページの識別は、この識別子内にエンコードされ、この識別子から判別することができる。この識別子を画像サーバ77（図2）で使用し、コンテンツデータベースから関連するペイボックス指定を検索するのが好ましい。それとは別に、スタイル、色、ペイページ識別子などのペイボックスの指定の一部または全部をペイボックス識別子内にエンコードすることもできる。

【0104】

それぞれのペイボックスに2つのURLを関連付けるのが好ましい。第1のURLは、ペイボックスグラフィックを提供するのに使用され、例えば、以下の形式をとることができる。

20

```
http://www.server.com/payboxes/{pay_box_ID}.gif
```

第2のURLは、対応するペイページを指しており、ユーザがペイボックスグラフィックをクリックしたときにペイページを取得するのに使用される。このURLは、例えば、次の形式をとることができる。

```
http://www.server.com/{pay_box_ID}
```

上記したように、この第2のURLとともに、1つまたは複数のパラメータ（提案決済金額など）を渡すことができる。ペイボックスIDを第2のURLに入れて、アプリケーション76がペイボックス毎にクリックスルーのイベントを追跡するのが好ましい。ペイボックスグラフィックの要求も、ペイボックスのインプレッションに対するクリックスルーのイベントの比を追跡するために使用することができる。後述するように、インプレッション（つまり、表示イベント）、クリックスルー率、および成功（決済）率に関する履歴データをペイページ所有者に提供することができる。

30

【0105】

アソシエートホストペイボックスでは、URL形式は、ホスティングアソシエートの識別子を含むことを除き同じである。例えば、URLは以下の形式をとることができる。

```
http://www.server.com/payboxes/{associate_ID}/{pay_box_ID}.gif
```

40

```
http://www.server.com/{associate_ID}/{pay_box_ID}
```

アソシエートホストペイボックスが要求される毎に、またペイページがそのペイボックスに要求される毎に、アソシエートIDを記録するのが好ましい。上記したように、アソシエート参照ビジターが決済を行うときに、ペイページアプリケーション76はさらにアソシエートIDを使用して参照アソシエートのアカウントを記入する。

【0106】

上記したように、ペイボックスURLおよび関連HTMLコーディングは、第二者（所有者）または第三者（アソシエート）がホスティング対象となるペイボックスを選択するときにアプリケーション76により自動的に生成される（図10および16を参照）。それ

50

とは別に、Webサイト開発者が、手動でHTMLまたはその他のコーディングを生成することによりペイボックスをインストールすることもできる。

【0107】

図20は、一実施の形態において、ユーザ（ビジター）がペイボックスが含まれる外部（第三者または第三者）Webページを要求して表示したときに、発生するイベントの一般的シーケンスを示す図である。この図は、SPサイト側でペイボックス画像以外のカスタマイズされた表示オブジェクトを提供する場合に使用する方法も示している。最初に、ビジターのブラウザ84が、ページの要求を第三者または第三者サイト120に送信する（イベント1）。サイト120は、ペイボックスグラフィック（のURL）を参照して要求されたHTML文書を返すことにより応答する（イベント2）。そのHTML文書を構文解析し、この参照を検出した後、ブラウザはSPサイト66にペイボックスグラフィックを要求する（イベント3）。ビジターが決済サービスの既存のユーザであれば、この要求に、SPサイト側でビジターの名前と1-Click設定を検索するために使用するクッキーを含めることができる。

10

【0108】

SPサイト66は、図3を参照して説明したように、ペイボックスグラフィックを生成することによってこの要求に応答する（イベント4）。このプロセスの一部として、画像サーバ77は、ペイボックスの指定をペイボックスIDから検索し、かつ/またはデコードする。例えば、これらの指定には、ペイページ所有者によって指定されたペイボックスのサイズ、色、メッセージ、および提案決済金額を含めることができる。さらに、要求に有効なクッキーが含まれていた場合、画像サーバ77はビジターの名前および1-Click設定を検索する。画像サーバ77は、ペイボックス指定およびビジター固有の情報（使用可能な場合）を使用し、ペイボックスグラフィックを生成する。上記したように、グラフィックにはビジターの名前を含めることができ、また1-Clickサービスが有効になっている場合には、1-Click決済ボタン92F（図4）を含めることができる。一実施の形態では支払人は、ペイボックスグラフィックス内に用意されているカスタマイズの種類またはレベルをあらかじめ指定することができる（セクションXIII「外部サイトでの処理に関する支払人の選択」を参照）。

20

【0109】

画像サーバ77は、グラフィック内、または他の表示オブジェクト内に他の種類の個人化情報を含めることもできる。例えば、グラフィックまたは別の動的生成グラフィックは、ビジターのデフォルトクレジットカードの選択した数字を含むように、カスタマイズされ得る。一実施の形態では、例えば、画像サーバは、同じ外部Webページの最上段に表示される独立のバーを生成し、提供する。このバーには、ビジターの名前（SPサイトで認識されている場合）と、現在の参照セッションで行った決済に関する情報が表示されるのが好ましい。このバーには、直前の決済を取り消したり、表示されている記事をSPによって維持されている個人ライブラリに追加するなどのいくつかの機能を実行するボタンが配置されてもよい。

30

【0110】

さらに、ペイボックスグラフィックまたはその他の表示オブジェクトには、SPからの購入に使用できる製品またはサービスの個人推奨事項を含めることができる。個人推奨事項は、当技術分野でよく知られている方法を使用して、ユーザの購入履歴、参照履歴、および/または明示的に指定された関心事項に基づいて生成することができる。これらの個人推奨事項および/またはグラフィックのその他の表示属性は、さらにホスティングサイト120の識別に基づいて選択されることもできる。例えば、ホスティングサイト120がオンラインスポーツショップであり、ビジターのプロフィールがサーフィンに関心のあることを示している場合、そのグラフィックは、SPによって販売されるサーフィン関連製品の一覧を表示する。さらに、SPサイトは、カスタマイズしたグラフィックを提供するのではなく、テキストリンクやストリーミングオーディオまたはビデオクリップなどのユーザの識別に基づいて選択またはカスタマイズされた別の種類のオブジェクトを提供する

40

50

こともできる。さらに、個人化されたグラフィック画像またはその他の表示オブジェクトをあらかじめ生成し（要求の前に生成）、および／または動的生成の後にキャッシュして、要求毎にオンザフライ（on-the-fly）で生成しなくてもよいようにできることが理解されるであろう。

【0111】

さらに図20で説明されているように、画像サーバは動的に生成されたペイボックスグラフィックをブラウザに返し（イベント5）、ブラウザにWebページ124内のグラフィック122が表示される。SPサイトでは、グラフィックを直接ビジターのブラウザに送るので、グラフィックに含まれている個人情報や外部Webサイトまたはその運営者に公開されることはない。ビジターがその後ペイボックスを選択した場合（例えば、グラフィックをクリックする）、ブラウザは対応するペイページの要求をSPサイト66（イベント6）に送信する。上記したように、この要求には1つまたは複数のペイページパラメータを含めることができる。

10

【0112】

上記のことから明らかなように、SPサイトで外部サイトに個人化グラフィックスを表示する方法を、さまざまな非決済関連アプリケーション（例えば、個人推奨事項または関連するコンテンツへのリンクの提供）に対して使用することができる。さらに、この方法を使用して画像以外の個人化されたオブジェクトを提供することもできる。

【0113】

VI. ペイボックスの追跡およびフィードバックレポート
ペイページアプリケーション76は、定期的フィードバックレポートをペイページ所有者および／またはそのアソシエートに送ることができる。所有者のために、フィードバックレポートには、所有者のペイボックスのそれぞれについて別々に示される、（a）ペイボックスインプレッションの数（表示イベント）、（b）ペイボックスのクリックスルーイベントの数、（c）そのようなクリックスルーイベントから生じる決済の数、および（d）その結果生じる委託手数料といった1つまたは複数の基準が含まれ得る。ペイページアソシエートのために、定期的フィードバックレポートに同じ測定基準（a）～（d）を含めることができるが、データは、そのアソシエートがホストとなるペイボックス毎に別々に提供される。

20

【0114】

フィードバックレポートを生成するために、ペイページにアプリケーション76は、ビジターのブラウザによってペイボックスが要求されるたび毎に、（a）ペイボックスID、（b）もしあれば、アソシエートID、（c）ビジターがその後ペイボックスをクリック（選択）していったかどうか、（d）クリックスルーイベントの結果、ペイページ所有者に対して決済が行われたかどうか、（e）もしあれば、決済の金額、（f）もしあれば、アソシエート委託手数料の金額、（g）知られている場合、ビジターの素性、および（h）閲覧の日時などの情報をログに記録するのが好ましい。これらの種類及びその他の種類の情報を、よく知られている方法によってサーバアクセスログから抽出することができる。

30

【0115】

上記の情報に加えて、所有者に対し、サインアップして各ペイボックスのホストとなっているアソシエートの数に関するデータを提供することができる。

40

【0116】

VII. 決済履歴またはその他のユーザ属性に基づくコンテンツへのアクセス制御（図21）

アプリケーション76はさらに、一部または全部の受取人に対する自発的決済履歴に応じて支払人を格付けする機能を含むこともできる。この情報を使用することにより、ペイページ所有者またはその他のコンテンツプロバイダは、「良い」支払人に対して追加コンテンツを提供する（または他の処置を講じる）ことができる。例えば、音楽家は、ボーナストラック、高音質MP3ファイルを決済履歴が適正な人々に提供することができる。

50

【0117】

格付けを生成するために、アプリケーション76は、支払人毎に、(1)表示されているペイページの数、(2)行われた決済の数、(3)提案金額と比較した決済金額(決済が行われる場合)、および(4)上記データに関して、ペイページの種類(慈善、自己申告システム、ティップ支払など)といった情報を取得することができる。このようなデータを使用することで、アプリケーションは(1)ペイページ表示/決済%、(2)支払額合計/提案額合計(決済が行われたページについて)、および(3)支払済み金額合計/提案額合計(表示された全てのページについて)などの基準のうち1つ以上(および、場合によっては、さらに別の基準)に基づいて、支払人格付けを計算することができる。アプリケーションは、支払人がペイボックスを表示した回数を追跡して格付けに取り込むこともできる。さらに、アプリケーションは、いくつかのペイページの種類毎に別々の支払人格付けを生成することができる。

10

【0118】

さまざまな方法を用いることで、コンテンツプロバイダは、格付けベースのコンテンツをビジターに提供することができる。このような方法の1つに、SPサイト66を使用して、ビジターを格付けベースの目的サイトにリダイレクトする方法がある。この方法を使用する場合、コンテンツプロバイダはまず最初に、「悪い」、「平均的」、「良い」などの複数の支払人格付けカテゴリのそれぞれについて別々の目標(例えば、各々のURL)を設定する。例えば、コンテンツプロバイダは、「悪い」URLにサンプルバージョンのダウンロード可能ミュージックタイトルをポストし、「平均的」URLに標準バージョンのタイトルをポストし、「良い」URLに高級バージョンのタイトル(例えば、ボーナストラック付き、または高音質オーディオ)をポストすることができる。コンテンツプロバイダサイトから他の方法ではアクセスできないURL(例えば、入るためのリンクまたはその他のリンクが設定されていない)をこの目的のために使用することができる。

20

【0119】

その後、コンテンツプロバイダは、SPサイト66の「格付けベースのコンテンツ設定」領域にアクセスし、(1)目標のURL、および(2)画像サーバ77によって提供される対応するグラフィックスに表示するメッセージを指定する。上記の例を続けると、メッセージは次のようである。

悪い:「Mobyの最新シングルのサンプルをダウンロードするにはここをクリック」

30

平均的:「Mobyの最新シングルのダウンロードするにはここをクリック」

良い:「Mobyの最新CDをダウンロードするにはここをクリック」

このようなメッセージがそれぞれ、SPサイト66によって提供されるさまざまなバージョンのグラフィック上に表示される。ペイボックスグラフィックに、(例えば、設定変更可能な「ありがとうございました」ページのURLを介して、)決済機能とコンテンツへのアクセス機能の2つの役割を持たせることができるが、これらのグラフィックスは、ペイボックスグラフィックスと別になっているのが好ましい。次に、SPサイトは、(図10および16のように、)Webページ内にグラフィックをインストールするHTMLまたはその他のコードを生成することができる。ペイボックスの場合と同様に、グラフィックの代わりに、他の種類の表示オブジェクト(アニメーションなど)を使用することもできる。

40

【0120】

図21は、グラフィックがインストールされているページにビジターがアクセスしたときに発生するイベントのシーケンスを示す図である。最初に、ビジターのブラウザ84が要求されたHTML文書を要求し、コンテンツプロバイダサイト140がそれを返す(イベント1および2)。次に、ブラウザ84は、このHTML文書内で参照されているグラフィックの要求をSPサイト66に送信する(イベント3)。ビジターが決済サービスのユーザである場合、この要求にビジターのクッキーを含めることができる。グラフィックの要求に回答して、SPサイト66(画像サーバ77)は、ビジターの格付けを検索し、対応するバージョンのグラフィックを選択する(イベント4)。ビジターが不明な場合、ま

50

たはそのビジターに対して格付けが存在していない場合、デフォルトのバージョンのグラフィックが選択される。選択されたグラフィック 142 は、事前に生成されたものか、または動的に生成されたものであり、ブラウザに返信され（イベント 5）、Web ページ内に表示される。続いて、ビジターがこのグラフィック 142 をクリックすると、ブラウザはビジターのクッキーとともに SP サイト 66 にコンテンツの要求を送信する（イベント 6）。SP サイトは、ユーザの格付けおよび対応する目標の URL を検索し（イベント 7）、ブラウザをこの URL にリダイレクトする（イベント 8 および 9）ことによってこの要求に応答する。この方法の 1 つの重要な点は、SP がビジターの素性または格付けをコンテンツプロバイダサイトに明かさないことである。

【0121】

10

図 21 に示されている方法を変えることで、SP サイトが、自発的決済履歴以外の何らかのユーザ属性に基づいて目標の URL を選択するようにできる。例えば、SP サイトで、ユーザが特定の品目を購入したかどうかに基づいて目標の URL を選択することも可能である（例えば、特定の CD を購入したユーザはその CD に関連するボーナストラックにアクセスできるが、それ以外のユーザはそのようなボーナストラックのサンプルにしかアクセスできない）。他の例として、SP サイトが、ユーザがコンテンツプロバイダから購読を購入したか否かに基づいて目標の URL を選択する方法がある。

【0122】

VIII. 決済ベースのコンテンツアクセス

外部コンテンツにアクセスする前に、サービスのペイページおよびペイボックスの機能を使用して必要な決済の集金を行うこともできる。このような機能を提供するために、決済サービスでは支払を受け取ったときにコンテンツプロバイダ/受取人に通知するためのプロトコルをサポートする。このようなプロトコルの一実施例を以下に示す。

20

【0123】

1) 各コンテンツプロバイダは、ペイページを設定するときに、コンテンツプロバイダの公開鍵及び 1 つまたは複数の目的の URL を SP に渡す。例えば、目的の URL は、ダウンロード可能または表示可能なコンテンツへのアクセスを提供する。

2) 顧客がそのペイページを使用して決済を行うときに（オプションにより、セクション X で説明している 1 回操作決済方法を使用して）、販売額、日時、および/またはその他の取引情報（例えば、顧客の電子メールアドレス、要求を出すコンピュータの IP アドレスなど）を文字列にフォーマットし、その文字列をコンテンツプロバイダの公開鍵により暗号化する。

30

3) 暗号化された文字列は、SP サイトによって、リダイレクトメッセージ中の目的の URL 中のパラメータとして、最初にビジターのブラウザに渡され、最終的にコンテンツプロバイダサイト 140 に渡される。この代わりに、この文字列を別の通信方法でコンテンツプロバイダサイトに転送することもできる。

4) コンテンツプロバイダサイトは、その文字列を復号化し、抽出された情報の妥当性に応じてコンピュータへのアクセスを提供する。コンテンツプロバイダは、URL が 1 回限りの URL となるように、この文字列の再利用を禁止することができる。この時点では、SP は、かかわっている必要はない、あるいはさらなる情報をコンテンツプロバイダに渡さない。

40

【0124】

IX. ペイページ内の決済カウンタデータの表示

上述のように、このサービスによって実装できる機能の 1 つを使い、ペイページ所有者は目標チャートなどのリアルタイム決済カウンタデータをペイページ内に表示することができる。いくつかの種類のペイページ（例えば、慈善および自己申告システムページ）に対して、この機能を有効にすることができ、また決済履歴データをペイページビジターに伝達するのに、この機能を使用することができる。例えば、慈善団体用のペイページには、寄付金集めイベント全体を通して集められる金額を示すチャートを表示することができ、またダウンロード可能作品の作成者は、その作品に対して自己申告システム決済を行った

50

ビジターの人数を表示することができる。両方の場合において、このチャートは、所有者指定の目標に関するリアルタイムの合計を示す目標チャートの形式とすることができる。このカウンタは、特定のペイページ、または所有者によって指定された1組の共同所有のペイページに基づいていてもよい。

【0125】

この機能の一実施態様では、ペイページ所有者に対して、(a)受け取った決済の件数、(b)そのような決済の合計額、または(c)その両方を示すカウンターを表示するオプションが与えられる。さらに、所有者に対して、このカウンタを目標チャートとして表示するオプションを与えてもよいが、その場合、所有者は目標値を指定するように求められる。目標チャートを使用する場合、所有者は、目標に達したときに決済の集金を続けるべきか否かを指定することもできる。一度カウンタが定義されると、アプリケーション76は、決済の受け取り時にカウンタを更新し、カウンタ合計値をペイページ内に表示する。例えば、合計額を棒グラフまたは温度計として表示し、目標に関して受け取った合計額を示すことができる。

10

【0126】

さまざまな他の種類の履歴データもペイページ内に表示できる。例えば、アプリケーションは、平均決済額、決済を行うビジターの割合、及びペイページのアソシエートが稼いだ平均の合計手数料のうちの1つ以上を表示する機能を提供できる。

【0127】

X. 外部サイトからの1-Click決済(図22)

20

サービスによって実装できる他の機能を使うと、ユーザは外部ホストペイボックスまたはその他の表示オブジェクトから直接1-Click(1回の操作)決済を(即ち、決済プロセスで対応するペイページを表示しないで)行うことができる。この機能を実装するために、各ペイページに、ペイボックスからの1-Click決済が有効か否かを示す「パススルー(Pass Thru)」プロパティを割り当てることができる。所有者に、ペイページの作成または編集時にそのページのパススルー(Pass Thru)設定を指定することを許可することができる。パススルー有効化ペイページに対して、SPサイト66が、特別な1-Clickペイボックスを承認された1-Clickビジターに提供する。ビジターが1-Clickペイボックスを選択すると、SPサイトは、即座にそのユーザを所有者(または場合によってはホスティングアソシエート)によってあらかじめ指定されている「ありがとうございました」URLにリダイレクトする。

30

【0128】

図22は、このプロセスを詳細に示している。図示した例では、ユーザが1-Clickサービスをオンにしていること、且つ要求されたペイボックスに関連するペイページがパススルー有効化されている(Pass Thruがオンになっている)ことを仮定している。イベント1~3は、図20と同じものである。ペイボックスグラフィックの要求(イベント3)に回答して、SPサイト66は、ビジターが1-Clickサービスをオンにしており、ペイページがパススルー有効化されていると判断する。したがって、SPサイトは、特別な1-Clickバージョンのグラフィックを生成して返信する(イベント4および5)。このグラフィックには、選択することで取引が完了することを示す1-Clickボタンまたはメッセージが含まれる。さらに、上記したように、ペイボックスグラフィックに、ビジターと受取人の名前が表示され、また取引に使用されるクレジットカード番号の選択された数字などのその他の情報も含むことができる。

40

【0129】

ペイボックスグラフィックを選択した後、ブラウザ84はユーザのクッキーとともにペイページの要求を送信する(イベント6)。クッキーはユーザが1-Clickユーザであることを示すので、サイト66は、(1)ビジターの1-Click設定に従って取引を実行し(イベント7)、(2)ブラウザを所有者指定の「ありがとうございました」URLにリダイレクトする(イベント8)ことによって、この要求に回答する。例えば、このURLは、ペイページ所有者の外部Webサイトのページとしてもよい。この代りに、ビ

50

ジターのブラウザを決済が開始された外部ページにリダイレクトで戻すことができ、その場合、このページを決済確認メッセージ（例えば、「Content Provider . comに1ドル支払しました」）が含まれるSP提供の表示オブジェクトとともに表示することができる。

【0130】

特別の1-Clickバージョンのペイボックスグラフィックは、承認された1-Clickユーザに対して表示されるのが好ましいが（図22のイベント4および5）、その代りに標準のグラフィックまたはその他のリンクをすべてのユーザに対して表示することができる（例えば、「ここをクリックすると25セントを支払います」と表示されているボタン）。このような実施の形態では、承認されたビジターの名前は、オプションとして、SPサイトによって提供される他の何らかの表示オブジェクトに表示され（Webページの最上段にあるバーなど）、同じ外部Webページ内に表示され得る。さらに、上記の例のペイボックスグラフィックスは決済額を示すテキストを含んでいるが、決済額を別の方法で伝達することもできる。例えば、緑色、青色、および赤色の決済ボタンは、それぞれ5セント、10セント、および25セントの支払を表す。さらに、所定の外部Webページは、ビジターが決済額を選択できるように、複数の1-Clickペイボックス（例えば、上記した3色の色分けボタン）を含むことができる。

10

【0131】

さらに、受取人が、自分のペイページを持たなくても、図22に示し、上記で説明した方法を使用することができる。例えば、SPに登録した後、受取人に、ビジターから外部（第二者および/または第三者）サイトへの支払を受け取るために使用する一意的なURLを与えることができる。このURLは、一意的ペイページURLの代わりになる。承認された1-Clickビジターの場合、このプロセスは図22に示し、上記で説明したのと同じである（即ち、ビジターは即座に「ありがとうございました」ページなどにリダイレクトされる）。承認1-Clickユーザでないビジターの場合には、ペイボックスを選択するとSPサイトがサインインページを返すのが好ましい。そこで、ユーザはサインインし（または、必要ならば登録し）、汎用決済パイプラインを介して決済を完了する。

20

【0132】

また、このサービスで、外部サイトから行われる決済をすべて1-Click決済にすることを要求することも考えられる（即ち、ユーザに対して、このような決済を行うために、1-Clickサービスのオン、オフの設定を行うオプションを与えない）。このような実施の形態では、承認されたすべてのビジターは、1-Clickユーザとして取り扱われる。

30

【0133】

XI. コンテンツ配布モデル

上記したように、SPサイト66は、ペイページ所有者のダウンロード可能なコンテンツのホストとなるサービスを実装することができる。ペイページ所有者は、サイトの特別領域を介してこのようなコンテンツを（オプションによって、説明文とともに）サービスプロバイダデータベースにアップロードすることができる。このようなサービスが提供される場合、サイトは、ユーザが、ダウンロード可能なコンテンツを検索し、作成者に対する自発的または要求される決済を行うための機能を備えることができる。例えば、検索エンジンがダウンロード可能な作品の製品詳細ページを返した場合、その詳細ページに自動的に、作成者のペイボックスが表示される。SPサイトは、ペイページ所有者が自分のコンテンツへのリンクを作成し、それらのリンクを自分のペイページ内に埋め込むようにもできる。例えば、小説家のペイページに、SPサイトがホストとなるそれぞれの小説へのリンクを張ることができる。

40

【0134】

SPサイト66は、Webサイト運営者が、（1）ペイページ所有者によりアップロードされたコンテンツを（例えば、検索エンジンを使用して）見つけ、（2）そのようなコンテンツを、関連するペイページ所有者のペイボックスとともに自分のWebサイトに再発

50

行することができるメカニズムを提供することにもできる。Webサイト運営者が、このプログラムに参加するには、対応するペイボックス無しではコンテンツを再発行しないことを、オンライン契約によって要求されてもよい。新しいコンテンツをSPデータベースにアップロードするとき、ペイページ所有者は自分が受け取りたい手数料（もしあれば）を指定することができる。

【0135】

SPサイト66は、他のユーザが、他のユーザのサービスプロバイダホストコンテンツを見つけて、そのようなコンテンツへのリンクを作成し、それらのリンクを自分のWebサイト内に埋め込むメカニズムを提供することにもできる。例えば、音楽サイトの運営者は、SPデータベース内で音楽ファイルを検索し、そのようなファイルへの（または作成者のペイページへの）リンクを音楽サイト内に組み込むことができる。アソシエートホストペイボックスの場合と同様に、これらのリンクは、SPサイトによって自動的に生成され、SPが付託の手数料を追跡して支払うことを可能にするアソシエート識別子を設定することができる。ビジターがこのようなリンクを辿ると、常にサイトは、ペイボックス、ペイページ、または決済システムへのその他のエントリポイントとともにコンテンツを表示する。このモデルによれば、このようなリンクのホストとなるユーザは、別のユーザがリンクを辿り、自発的または要求される支払を所有者に対して行うときに、常に手数料を受け取ることができる。

10

【0136】

XII．外部コンテンツプロバイダサイトへの決済サービスの組み込み

20

図23～25は、上記の機能の内のいくつかがどのように使用され、ユーザが、外部コンテンツプロバイダサイトから1-Click、自己申告システム少額決済を行い、他のSPサービスにアクセスすることが可能になるかを示す画面表示例である。これらの例では、サービスプロバイダサイトはAmazon.com Webサイトである。

【0137】

図23は、外部コンテンツプロバイダサイト「Forbe.com」という仮想のWebページの例を示している。外部ページは、2つの決済リンク160および162を含んでおり、それぞれのリンクは対応する記事と関連させて提供されている。これらのリンクは、SPサイトを指しているが、Forbe.comのパススルー有効化ペイページを指すのが好ましい。

30

【0138】

図24は、承認された1-Clickユーザが、図23において決済リンク160を選択したときに表示されるForbe.comサイトの仮想ページを示している。上記したように、サービスプロバイダアカウントを持つすべてのビジターを、この目的のために1-Clickユーザとして扱うことができる。この例では、SPサイトは、ビジターであるFuming Youngのアカウントに0.05ドルを課金し、直ちにこのビジターの記事が表示されるページ（「ストーリーページ」）にリダイレクトすることにより、リンクの選択に応答する。この例のストーリーページは、バー166及びディスカッション領域168を含み、これらは、上記の方法に従ってサービスプロバイダサイトによって動的に生成され、提供される。バー166は、ビジターのアカウントに0.05ドル課金されたことを示す決済確認メッセージを表示する。バー166は、さらに、（a）検索を開始するボタン、（b）この記事の対価を支払ったユーザによって普通に購入された品目の一覧を表示するボタン、および（c）関連する製品を表示するボタンの（SPサイトにリンクしている）各ボタンが含まれている。ディスカッション領域ボックス168は、ビジターが記事に関するコメントを表示し追加することを可能にする。ディスカッション領域オブジェクトを介して追加されたコメントは、SPサイトのデータベースに格納される。

40

【0139】

図25は、他の実施の形態に係るストーリーページを示している。この実施の形態では、バー166は、記事にアクセスするため行った自発的決済を無効にする「決済取消」ボタン167も含む。このボタン167が選択されると、SPサイトは、（1）支払人のクレ

50

ジットカードがまだ課金されていない場合には取引を取り消し、(2)クレジットカードがすでに課金されている場合にはその取引の返金を行う。このようにして決済の取り消しまたは返金を行う機能も、ユーザが上記のような自発的または自己申告システム決済を行う他の状況において使用される。この機能のいくつかの実施の形態では、支払人は、その決済後の特定の時間内では自発的決済を取り消すことだけができる。それぞれの受取人またはコンテンツプロバイダが、SPサイトを介して、オプションによってはペイページ毎に別々に、この時間を指定するようにできる。

【0140】

さらに、バー166は、ビジターがサービスプロバイダサイトに維持されている個人ライブラリに記事を追加することを可能とする「ライブラリに追加」ボタンを含む。この例では、「ディスカッション領域」ボックス168は、ドロップダウンまたは「展開された」状態で示されているドロップダウンボックスである。

10

【0141】

図26は、コンテンツプロバイダが手動でHTMLコードを、コンテンツを「決済有効化」するリンクの周りに追加する(つまり、図23に示されている種類の決済リンクを追加する)方法を説明するSPサイトのページの例である。このページは、オプションのディスカッション領域ボックス168を決済リンクと同じ外部Webページ内に挿入する方法についても説明する。

【0142】

図27は、SPサイトで提供される、決済リンクを追加するHTMLまたはその他のコーディングを自動的に生成する「決済リンク作成ツール」フォームを示している。一度ユーザがフォーム(付託追跡に使用されるニックネームを指定する操作を含む)に記入し、送信すると、SPサイトは外部WebページのHTML文書に挿入されるコーディング(図28)を生成して返信する。

20

【0143】

XIII. 外部サイトでの処理に関する支払人の選択

SPサイト66は、支払人が、ペイボックスまたはその他のSPカスタマイズコンテンツのホストになっている外部(第二者および/または第三者)Webサイトを閲覧するとき、SPによって扱われる方法をあらかじめ指定する機能を備えることもできる。例えば、それぞれの支払人は、SPサイトのアカウント設定領域を介して、(a)外部Webサイトのページ内で承認されるか否か、(b)外部Webサイト内で個人的製品/サービス推奨を表示されるか否か、(c)関連するサイトへのリンク、および/または外部サイト内の関連するコンテンツを表示されるか否か、(d)支払人格付けベースのコンテンツへのアクセスを許可されるか否か(上のセクションVIIを参照)、(e)外部サイトから1-Click決済を行えるか否か、(f)外部サイトに行った決済の通算合計を表示されるか否か、(g)外部サイトに行った決済があるしきい値に達したときに通知されるか否かなどの1つ以上の選択を指定するオプションを利用できる。これらおよびその他の選択を「ユーザアカウント」データベース72に格納することができ(図2)、またSPサイトではこの選択を使用して、外部サイト内に表示されるペイボックスグラフィックスおよび/またはその他のコンテンツをカスタマイズすることができる。支払人はさらに、外部サイトから行った1-Clickまたはその他の決済を処理する1つ以上の決済オプションを設定するオプションを利用することができる(例えば、サイトAで行ったすべての1-Click決済をクレジットカードAに課金し、サイトBで行ったすべての1-Click決済をクレジットカードBに課金する)。

30

40

【0144】

本発明は、好ましいいくつかの実施の形態として説明されたが、本明細書で述べているすべての特徴および利点を備えているわけではない実施の形態も含めて、当業者には明白である他の実施の形態も、本発明の範囲内に含まれる。そして、本発明の範囲は、付属の請求項によって定義されている。

【図面の簡単な説明】

50

【図 1】ユーザを決済サービスに登録し、ペイページを管理し、サービスプロバイダサイトを利用して各種関連操作を実行するプロセスの全体の流れを示す図である。

【図 2】決済サービスを実装するために使用される基本 Web サイトコンポーネントを示す図である。

【図 3】サービスプロバイダサイト側でペイページを表示し、ペイページ取引を処理するプロセスを示す図である。

【図 4】ペイページの例を示す図である。

【図 5】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 6】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。 10

【図 7】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 8】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 9】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 10】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 11】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。 20

【図 12】ユーザがサービスプロバイダサイトを通じてペイページ及びペイボックスを管理する方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 13】ユーザが他のユーザのペイボックスを見つけてインストールし、ペイページアソシエートになる方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 14】ユーザが他のユーザのペイボックスを見つけてインストールし、ペイページアソシエートになる方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 15】ユーザが他のユーザのペイボックスを見つけてインストールし、ペイページアソシエートになる方法を示す Web ページの例を示す図である。

【図 16】ユーザが他のユーザのペイボックスを見つけてインストールし、ペイページアソシエートになる方法を示す Web ページの例を示す図である。 30

【図 17】ユーザが既存のペイページのカスタマイズしたバージョンを使って他のユーザに決済を要求するための機能を示す画面表示である。

【図 18】ユーザが既存のペイページのカスタマイズしたバージョンを使って他のユーザに決済を要求するための機能を示す画面表示である。

【図 19】ユーザが既存のペイページのカスタマイズしたバージョンを使って他のユーザに決済を要求するための機能を示す画面表示である。

【図 20】ユーザがペイボックスが含まれる Web ページを要求したときに発生するイベントのシーケンスを示す図である。

【図 21】ビジターの自発的決済履歴に基づき（通常は、ペイページ所有者の）ユーザを外部コンテンツにリダイレクトするサービスの方法を示す図である。 40

【図 22】1 - Click ユーザが外部ホストのペイボックスから直接決済取引を完了するための方法を示す図である。

【図 23】（a）サービスプロバイダサイトによって提供されるサービスへのリンク、および（b）サービスプロバイダサイトによって提供される個人化されたコンテンツによって、外部 Web サイトの Web ページをどのように強化できるかを示す仮説的畫面表示である。

【図 24】（a）サービスプロバイダサイトによって提供されるサービスへのリンク、および（b）サービスプロバイダサイトによって提供される個人化されたコンテンツによって、外部 Web サイトの Web ページをどのように強化できるかを示す仮説的畫面表示で 50

ある。

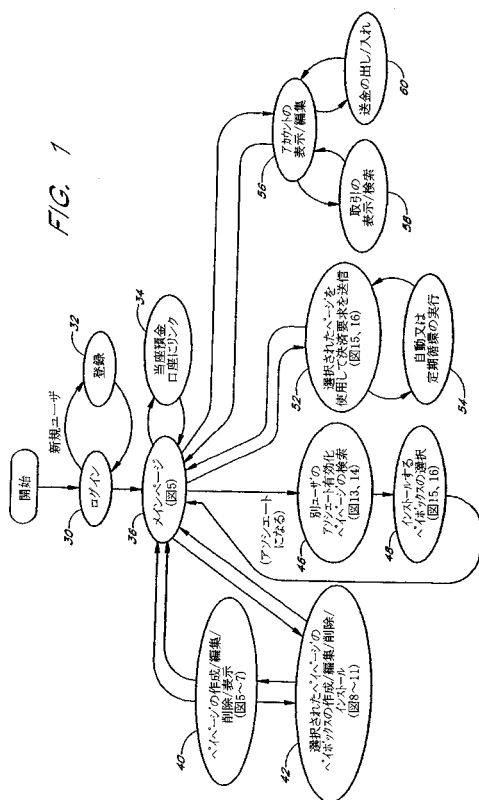
【図25】(a) サービスプロバイダサイトによって提供されるサービスへのリンク、および(b) サービスプロバイダサイトによって提供される個人化されたコンテンツによって、外部WebサイトのWebページをどのように強化できるかを示す仮説的画面表示である。

【図26】決済リンクおよび顧客検討モジュールを外部Webサイトのページに追加するためのインストラクションページを示す図である。

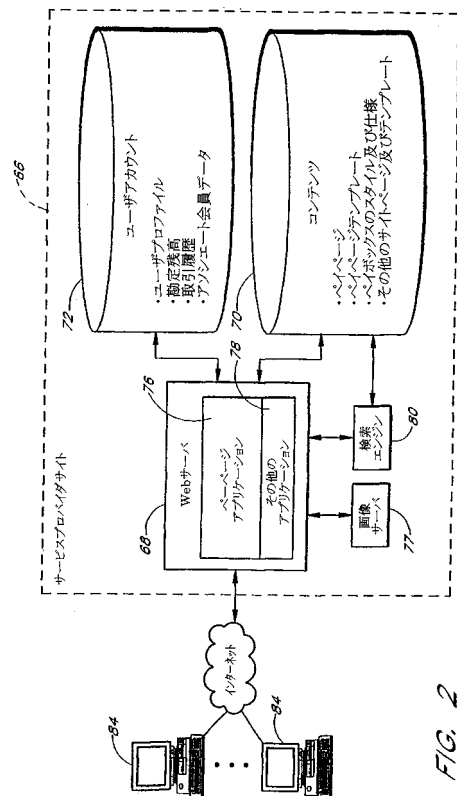
【図27】サービスプロバイダサイトの決済リンク生成ツールを示す図である。

【図28】サービスプロバイダサイトの決済リンク生成ツールを示す図である。

【図1】



【図2】



【図 3】

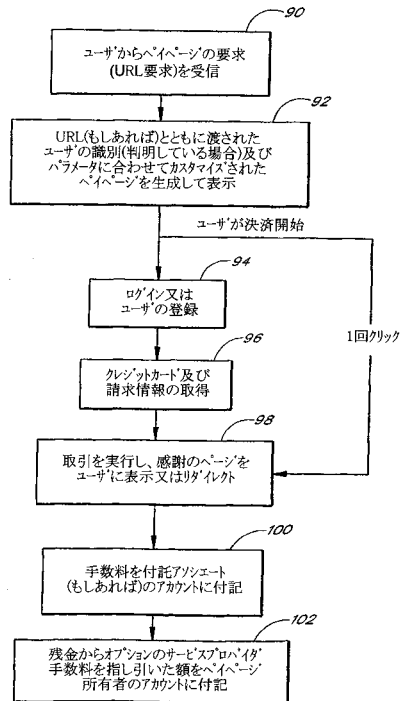


FIG. 3

【図 4】

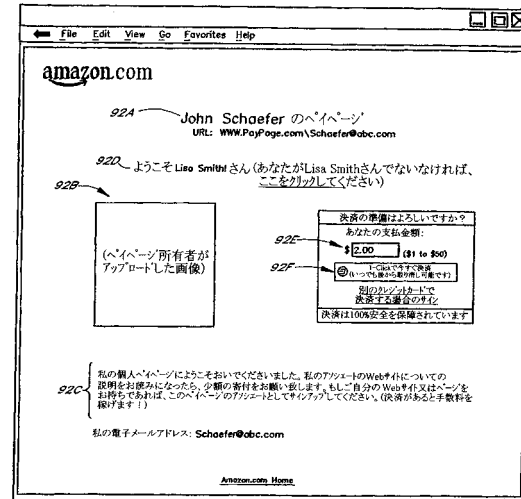


FIG. 4

【図 5】

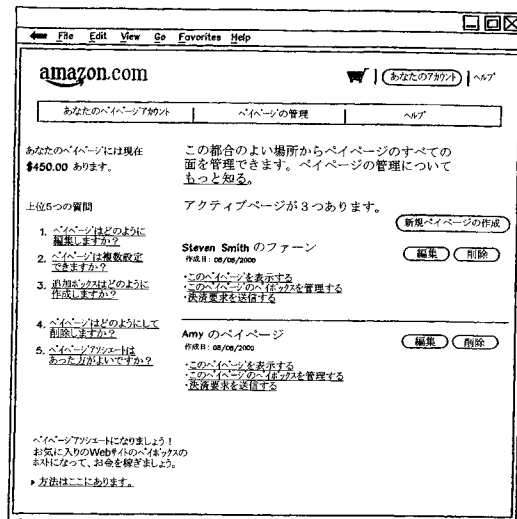


FIG. 5

【図 6】

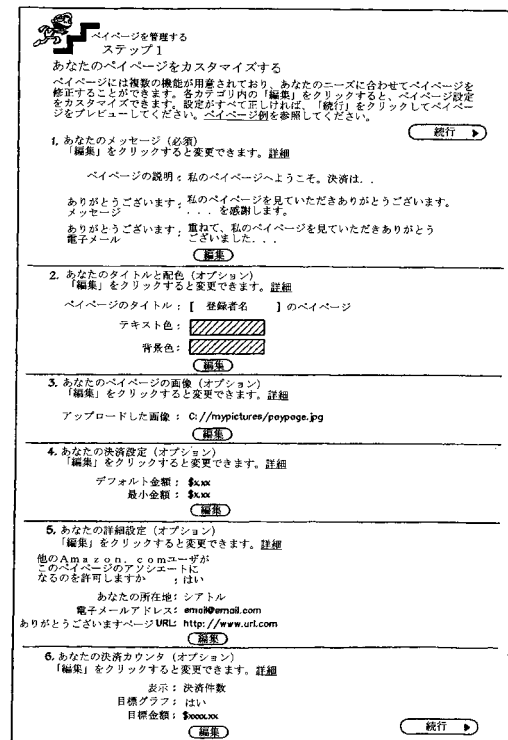


FIG. 6

【図 7】

ペイページを管理する
ステップ 2

あなたのペイページをプレビューする

ビジターがあなたの Web サイトにあるペイボックスをクリックした後、ビジターにこのペイページが表示されます。このペイページでなければ、「続行」をクリックして先へ進むペイボックスを選択してください。「戻る」をクリックすると変更できます。

戻る 続行

Phowl

こんにちは **Griffen McDade** さん (もしあなたが **Griffen McDade** さんでない場合、ここをクリックしてください)

Amazon 自己申告システムについて

1. Amazon 自己申告システムは、使用するとお返し入りの Web サイトを "検索" することができます。

2. 支払いが早く簡単にできます。"今すぐ支払" ボタンをクリックするだけで済みます。

3. あなたのクレジットカードは安全であることが保証されます。

4. プライバシーは守られます。

詳細

あなたが支払うのは **Phowl (phowl)**

Phowl's MP3s The Chicken Dance and Halloween 1990

説明: 伝説のジャズバンド **Phowl** がロック歴史上最も忠実に多彩な支持者を集めました。Phowl 1 億者は、バンド初の公式レーディングをダウンロードしました。The Chicken Dance and Halloween 1990 は、以前には **Phowl**、**Dry Goods** からしか入手できなかった、これら MP3s は新形式で入手できるのです。さらに、このレーディングしたバンドの 1990 年のコンサートも MP3s で入手できます。Phowl からのお願い: お支払をお忘れなく。

あなたの決済金額:

あなたの決済金額: \$1.00 (\$1 to \$50)

1 つでも早く支払うには、サインインして別のクレジットカードで決済

決済は 100% 安全を保証

Phowl からのお願い

伝説のジャズバンド **Phowl** がロック歴史上最も忠実に多彩な支持者を集めました。Phowl 1 億者は、バンド初の公式レーディングをダウンロードしました。The Chicken Dance and Halloween 1990 は、以前には **Phowl**、**Dry Goods** からしか入手できなかった、これら MP3s は新形式で入手できるのです。さらに、このレーディングしたバンドの 1990 年のコンサートも MP3s で入手できます。Phowl からのお願い: お支払をお忘れなく。

この受信者または Web サイトについて質問はありますか? 問い合わせ先: whitephowl@phowl.com

プライバシーの注意: Amazon.com ではあなたに関する情報をいっさい受信者に漏らしません。 [プライバシーの注意](#)

戻る 続行

FIG. 7

【図 8】

ペイページを管理する
ステップ 3

ペイボックスのスタイルを選択する

ペイボックスはあなたの Web サイトを飾ります。お好みのペイボックススタイルを選択して、「続行」をクリックしてください。次のステップでペイボックスをカスタマイズします。後で、必ずこのページに戻る必要があります。今すぐペイボックスを選択するのではなく、「ペイページを管理する」に進んでください。

1 つ選択してください

スタイル

こんにちは **Griffen McDade** さん
MP3 1 件につき \$1 を支払ってください

amazon honor system
あなたの支払は安全です

120 x 120

こんにちは **Griffen McDade** さん
MP3 1 件につき \$1 を支払ってください

amazon honor system
あなたの支払は安全です

125 x 125

こんにちは **Griffen McDade** さん
支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1

amazon honor system
あなたの支払は安全です

200 x 120

こんにちは **Griffen McDade** さん
支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1

amazon honor system
あなたの支払は安全です

200 x 200

こんにちは **Griffen McDade** さん
支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1

amazon honor system
あなたの支払は安全です

456 x 60

戻る 続行

FIG. 8

【図 9】

ペイページを管理する
ステップ 4

ペイボックスを作成する

これはあなたが Web サイト用に選択したスタイルペイボックスです。設定が正しければ、「続行」をクリックしてペイボックスをプレビューしてください。別のペイボックススタイルを選択したい場合には、「戻る」をクリックして新たに選択してください。

戻る 続行

こんにちは **Griffen McDade** さん
支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1

amazon honor system
あなたの支払は安全です

200 x 115

あいさつ: **やあ!**

Amazon.com ユーザーは名前であいさつされます。
例えば、「やあ、Chris Jones!」

あなたのメッセージ: **Phowl を検索しよう! 支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1**

このテキストを使用してビジターに支払いを促します。サンプルを参照してください。

最大 15 文字まで

枠の色を選択: **青色**

メニューから選択してください:
(色見本を参照してください)

この金額がペイボックスに表示されない間は、提案金額としてペイページに表示されます。

注: この金額がペイボックスに表示されない間は、提案金額としてペイページに表示されます。

この金額: **\$1.00**

戻る 続行

FIG. 9

【図 10】

ペイページを管理する
ステップ 5

ペイボックスをプレビュー・インストールする

ここでは、作成したペイボックスのプレビューを行います。以下のことを行うことができます。

1. 「編集」をクリックして訂正を行います。

2. 手順に従って、以下の「ペイボックスをインストールする」セクションで Web サイトにペイボックスをインストールします。または、

3. 「続行」をクリックしてこのペイボックスを保存し、インストールを実行するために後でここに戻ります。

ペイボックスのプレビュー

Griffen McDade
Phowl を検索しよう!
支払いは MP3 ダウンロード毎に \$1

amazon honor system
あなたの支払は安全です

編集 続行

ペイボックスをインストールする

以下の指示事項に従ってペイボックスを Web サイトにインストールします。以下の指示事項よりも詳しい内容が必要な場合は、このページの下部付近にある詳細手順リンクをクリックしてください。終了したら「続行」をクリックしてください。

ペイボックスの HTML コードを以下に示します:

```

<map name="#pmap">
<area coords="40, 100, 160, 160" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/pay/P2K2240VKTMBOP?amount=1.00">
<area coords="23, 183, 178, 195" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/subst/financial-exchange/help/pay-box-placement.html">
</map>
```

指示事項

- 上のボックス内の HTML コードをハイライト表示してコピーします。
- コピーした HTML コードを Web ページの HTML コード内の適切な場所に貼り付けます。あなたの識別情報はすでに HTML 内に埋め込まれています。
- グラフィックをコピーする必要はありません。HTML コードですでに使用するグラフィックを指定しているからです。

戻る 続行

FIG. 10

【図 11】

FIG. 11

【図 12】

FIG. 12


【図 13】

FIG. 13

【図 14】

FIG. 14


【図 15】

amazon.com  あなたの予約ヘルプ

ワシントン州シアトルのAnimal Societyの使用可能なペイページリンク
あなたが選択したページには、あなたのWebサイトに配備できるペイボックスが用意されています。お望みのものを選択して、「続行」をクリックしてください。コピー＆ペーストでインストールプロセスを実行します。


1つ選択してください

スタイル

こんにちは Griffen McDee さん
Seattle Animal Societyにお寄付
 1つ決めて決断!


amazon honor system
あなたの名前と住所を知らずとも

120 x 120

こんにちは Griffen McDee さん
Seattle Animal Societyにお寄付
 1つ決めて決断!


amazon honor system
あなたの名前と住所を知らずとも

125 x 125

こんにちは Griffen McDee さん
Seattle Animal Societyにお寄付
 1つ決めて決断!


amazon honor system
あなたの名前と住所を知らずとも

200 x 115

こんにちは Griffen McDee さん
Seattle Animal Societyにお寄付
 1つ決めて決断!

amazon honor system
あなたの名前と住所を知らずとも

200 x 200

こんにちは Griffen McDee さん
Seattle Animal Societyにお寄付
 1つ決めて決断!

amazon honor system
あなたの名前と住所を知らずとも

486 X 60




 続行

FIG. 15

【図 16】

amazon.com  あなたの予約ヘルプ

アソシエート > あなたのWebサイトにペイボックスをインストールする
これが、あなたのWebサイトにインストールするために選択したペイボックスです。

こんにちは Griffen McDee
シアトル動物学会に
2ドル寄付
 クリックして
決断!

amazon 自己満足システム
あなたの名前と住所を知らずとも

ペイボックスのHTMLコードを以下に示します。


```
<img src =
"http://www.amazon.com/exec/varzea/lipbox/A1X0XF537WTV0F/TMLPQ405H3GYZ/Z01Y2455306Y5I23188.gif"
usemap="#lipmap">
<map name="lipmap">
<area coords="40, 100, 160, 160" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/pay/P2K2ZM0VKTMBOP
/associd">
<area coords="23, 183, 178, 195" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/subst/financial-exchange
/help/pay-box-placement.html">
</map>
-- Jonathan
```

指示事項

- 共有領域内のすべてをハイライト表示にしてコピーします。
- あなたの識別情報はすでにHTML内に埋め込まれています。
- グラフィックをコピーする必要はありません。
HTMLコードやすでに使用するグラフィックを指定しているからです。
- さらに詳細な手順が必要ですか?ここをクリックしてください

FIG. 16

【図 17】

amazon.com  あなたの予約ヘルプ

決済要求を送信する

1人以上の決済要求受信者の名前と電子メールアドレスを
入力してください (アドレス帳から選択してください) :

名 前	電子メール
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

オプションの説明を入力してください
(注意: 入力するとページ内の
説明が上書きされます)

オプションの決済額を入力してください。
(注意: 入力するとページ内の
提案決済額のみ上書きされます)

\$

この決済要求を自動または定期循環にする


 決済要求の送信

FIG. 17

【図 18】

受取人: Erin Indianer
差出人: Renee Indianer
表題: 支払の依頼

Erin さん、こんにちは
Renee Indianerさんが、あなたに支払の依頼を送信しました。
ここをクリックして依頼を確認してください。




FIG. 18

【 図 2 0 】

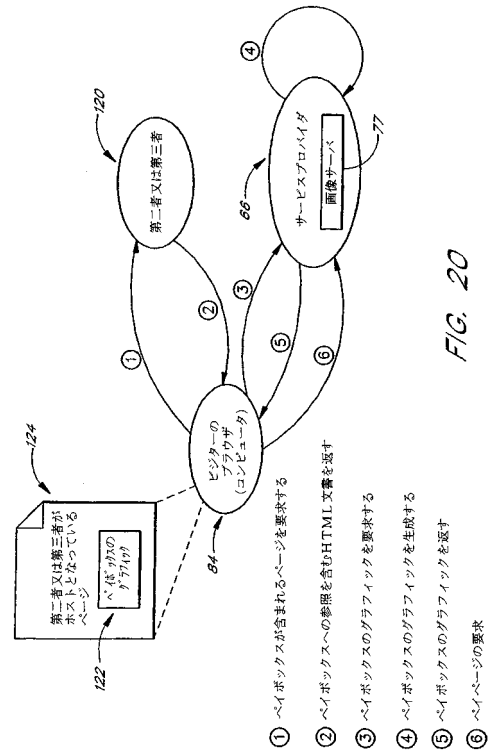


FIG. 20

【 図 2 2 】

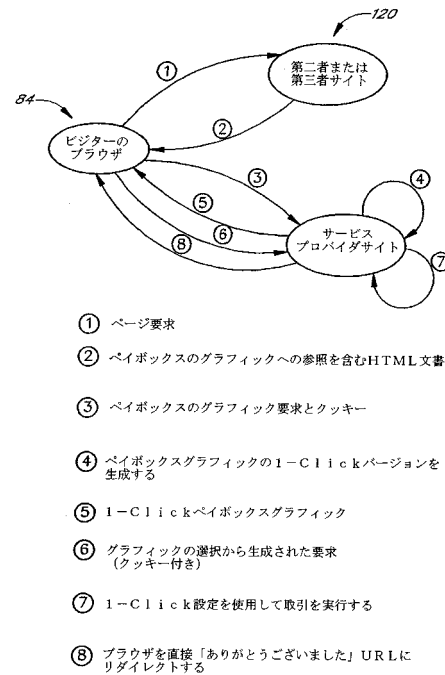
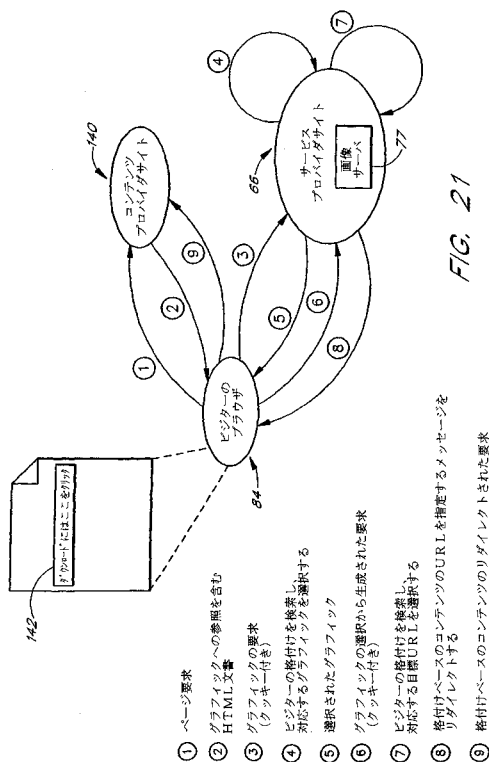


FIG. 22

【図 23】

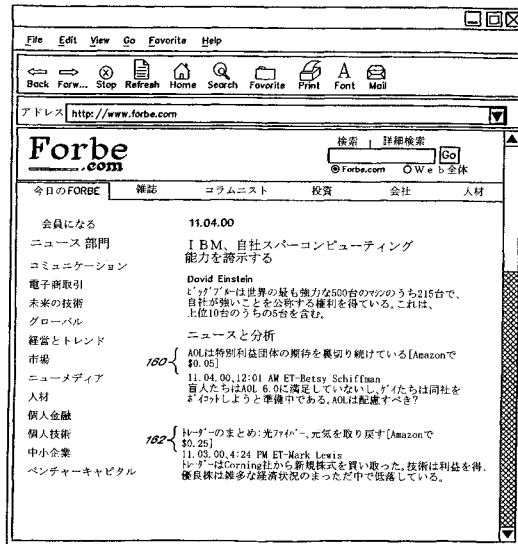


FIG. 23

【図 24】

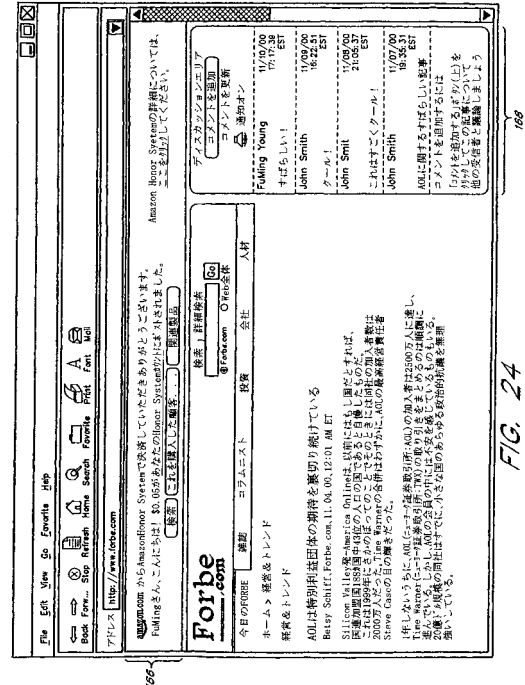


FIG. 24

【図 25】

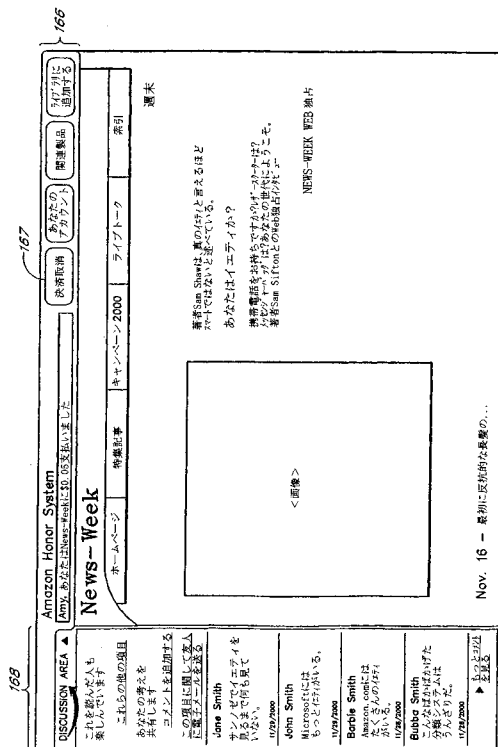


FIG. 25

【図 26】

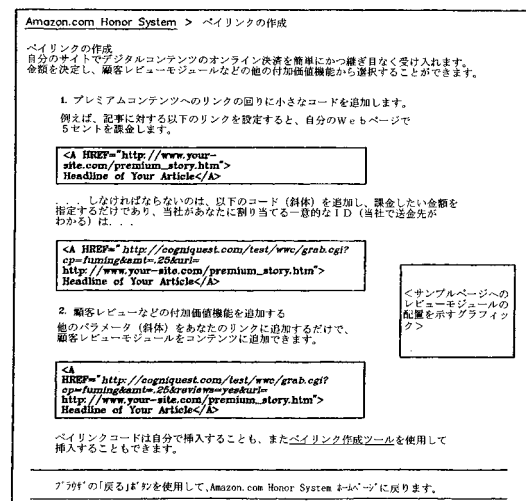



FIG. 26

【 図 2 7 】



ペイリント作成ツール

以下のペイリントのオプションを選択してください。終了したら「続行」をクリックしてください。

▲

▲

▲

▲

A. 基本リンクデータ (必須)

あなたのニックネーム :

コンテンツの保存場所 (URL) :

コンテンツのタイトル :

金額 : (最大 \$0.99)

B. 特別機能 (オプション)

顧客レビュー : ☐ No ☐ Yes
(これは何ですか?)

自己申告クラブ加入を承諾する : ☐ No ☐ Yes
(これは何ですか?)

FIG. 27

【 図 2 8 】

amazon.com

あなたのペイリンク

あなたのペイリンクが作成されました。サイトに追加するのは簡単です。あなたのペイリンクをコピーし、あなたのWebページに貼り付けるだけです。

指示事項

- 使いたくないリンクの種類、テキストまたは画像を選択します。
- 選択するリンクの種類と関連するリンクからすべてをコピーします。
- HTML内の適切な場所に貼り付けます。追跡ID (Tracking ID) はすでにHTML内に埋め込まれています。

オプションA: テキストのペイリンク

テキストリンクのプレビュー

プレミアムストーリー { Amazonで\$05 }

上のタイトルをクリックするとリンクをテストできます。

テキストリンクのHTML

`Premium Story`

FIG. 28

【国際公開パンフレット】

(12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization
International Bureau(43) International Publication Date
10 May 2002 (10.05.2002)

PCT

(10) International Publication Number
WO 02/37233 A2

(51) International Patent Classification: G06F

(21) International Application Number: PCT/US01/49767

(22) International Filing Date: 22 October 2001 (22.10.2001)

(25) Filing Language: English

(26) Publication Language: English

(30) Priority Data:

60/244,357	30 October 2000 (30.10.2000)	US
60/251,437	5 December 2000 (05.12.2000)	US
09/028,982	13 August 2001 (13.08.2001)	US
09/028,970	13 August 2001 (13.08.2001)	US
09/028,977	13 August 2001 (13.08.2001)	US

(71) Applicant: AMAZON.COM HOLDINGS, INC.
[US/US], 1200 12th Avenue South, Suite 1200, Seattle,
WA 98144 (US).

(72) Inventors: LEBLANC, Jonathan; 1815 24th Avenue
E., Seattle, WA 98112 (US). SCHOOLEY, Shaun; 567
Miner Road, Orinda, CA 94563 (US). YOUNG, FuMing;

2680 139th Avenue S.E., No. 79, Bellevue, WA 98005
(US). CAPLAN, Alan; 1531 18th Avenue E., Seattle, WA
98112 (US). SPIEGEL, Joel, R.; 14026 227th Avenue
NE, Woodinville, WA 98072 (US). BEZOS, Jeffrey, P.;
P.O. Box 81226, Seattle, WA 98108-1226 (US).

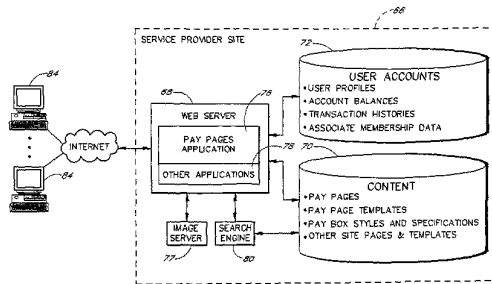
(74) Agent: ALTMAN, Daniel, E.; KNOBBE, MARTENS,
OLSON & BEAR, LLP, 620 Newport Center Drive, Six-
teenth Floor, Newport Beach, CA 92660 (US).

(81) Designated States (national): AE, AG, AL, AM, AT, AU,
AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU,
CZ, CZ (utility model), DE, DE (utility model), DK, DK
(utility model), DM, DZ, EC, EE, EE (utility model), ES,
FI, FI (utility model), GB, GD, GE, GH, GM, GR, HU,
ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS,
LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO,
NZ, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SK (utility
model), SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, UZ, VN, YU,
ZA, ZW.

(84) Designated States (regional): ARIPO patent (GH, GM,
KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), Eurasian

[Continued on next page]

(54) Title: NETWORK-BASED USER-TO-USER PAYMENT SERVICE



(57) Abstract: A network-based payment service provides various features for facilitating online, user-to-user payments over a computer network. The service is provided by a service provider web site (66) that runs a pay pages application (76) through which users remotely define customized pay pages for receiving payments from other users. The pay pages application (76) also processes monetary transfers between the accounts (72) of users of the service. In one embodiment, the pay pages application (76) provides functions for a pay page owner to define one or more "pay boxes" to allow payments to be initiated from other web sites (120), which may include the web sites of associates who receive commissions on resulting payments. Another feature involves the ability for users to make single-action payments from web sites (120) external to the service provider site (66). Also disclosed are various features for controlling access to content and services based on whether, or an extent to which, a visitor has made voluntary or mandatory payments.

WO 02/37233 A2

WO 02/37233 A2

patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), European
patent (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE,
IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI patent (BF, BJ, CF,
CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD,
TG).

For two-letter codes and other abbreviations, refer to the "Guidance Notes on Codes and Abbreviations" appearing at the beginning of each regular issue of the PCT Gazette.

Published:

— without international search report and to be republished
upon receipt of that report

WO 02/37233

PCT/US01/49767

NETWORK-BASED USER-TO-USER PAYMENT SERVICEField of the Invention

5 The present invention relates to computer-implemented services and user interfaces for allowing users to make payments to other users. The invention also relates to methods for integrating user-to-user payment services into external web sites, including but not limited to the web sites of content or service providers.

Background of the Invention

10 Various web-based services have been developed for allowing users to collect payments from other users. Examples of such services include Qpass and BillPoint. These services generally suffer from a number of deficiencies.

 One such deficiency is that the payer typically must complete a significant number of setup steps before making a payment to a new payee. As a result, existing services are not well suited for allowing payees to collect small or one-time payments from large numbers of users. The need to collect such payments may arise, for example, 15 when an author, musical artist, or other content creator wishes to solicit contributions from consumers of downloadable content; or when a charitable organization wishes to solicit online donations from the public.

 Another deficiency is that many existing payment services do not provide a simple mechanism for web site operators to integrate the collection process into their own web sites. As a result, prior art payment services are not well suited for small web site operators to solicit and collect payments via their own web sites. Such a need may arise, for example, when an operator of a web site wishes to receive payments from consumers of content hosted by 20 that site. Another deficiency is that existing payment services do not provide an adequate mechanism for payees to enlist other web site operators to assist in the collection process.

 Prior art payment services also typically lack the ability for payees to efficiently provide customized or personalized payment requests to payees. The need to provide such requests may arise, for example, when a seller 25 wishes to send a personalized invoice to a buyer, or when an individual wishes to request event-related contributions from a small group of friends.

 Many payment services also lack a mechanism for external web sites to provide content to users according to whether, or the extent to which, such users have made voluntary or required payments. In addition, prior payment systems are typically incapable of recognizing return customers. 30

Summary of the Inventive Features

 The present invention addresses the above and other problems by providing various inventive features associated with user-to-user payments. These features may be implemented individually, or in an appropriate combination, within a given payment service. The payment service may be implemented through a web site of a 35 payment service provider. (As used herein, the term "web" refers generally to a navigation interface in which users

WO 02/37233

PCT/US01/49767

navigate between pages or documents using hyperlinks; and "web site" refers generally to a networked server system that supports such a navigational interface.)

One feature of the invention involves the use of customizable, payee-specific pay pages for receiving payments. In one embodiment, each user of the service can set up, through a set of pay page configuration pages of the service provider site, one or more pay pages for receiving payments from other users. The pay pages may be customized by the payee with textual and graphical content describing the payee and/or the purpose of the pay page. For example, a content creator may create a pay page for collecting honor system payments from users who download a work, in which case the pay page may describe the content creator and/or the work. The payee may also specify certain parameters or behaviors of the pay page, such as minimum and suggested payment amounts. Other users may visit the pay page to make credit card or other payments to the payee. In one embodiment, users (payers) can set up and enable a "1-Click" option and thereafter make pay page payments to others with a single action, such as a mouse click.

Another feature of the invention involves the use of pay page templates to allow users to set up customized pay pages for a variety of payment scenarios. Each template preferably specifies the display elements and behavior of a pay page. Templates may be provided by the service provider for a variety of payment scenarios, including but not limited to general purpose payments, honor system payments, tipping, required payments, charities, auctions, invoicing, and events.

Another feature involves the use of pay boxes to allow payers to initiate pay page payments from the web sites of the payees and/or third parties. Each pay box serves as a link to a corresponding pay page, and may appear as a banner-type graphic image (or another type of display object) within the host page. Each instance of a pay box may specify one or more pay page parameters that may be preset or passed by URL (Uniform Resource Locator), such as a suggested payment amount, pay page color, or a textual description.

In a preferred embodiment, the pay box images are served by the service provider site, and are customized for recognized users of the service (e.g., by displaying the user's name). Selection of the pay box causes the user's browser to retrieve the corresponding pay page (customized according to any parameters passed), or in some embodiments, causes the payment to be made as a single-action transaction. Using this feature, web site operators can solicit payments on their own web sites while using the service provider to collect resulting payments. In addition, the web site operators can customize the messaging payers see during and following the payment process.

Another feature involves serving personalized display objects, such as personalized pay box images, within pages of external web sites (web sites that are separate and distinct from the service provider site). In one embodiment, a reference to the display object is incorporated into the coding of an external web page to cause a visitor's browser to request the display object from the service provider site. Upon receiving such a request from a recognized user/browser, the service provider site personalizes the content of the display object for the particular user, and returns the personalized object for display within the web page. The display object may be personalized, for example, by displaying one or more of the following types of information: (a) the user's name; (b) a portion of the

WO 02/37233

PCT/US01/49767

user's credit card number; (c) an indication that selection of the object will cause a particular payee to be paid a particular amount; (d) personal recommendations of products and/or services; (e) links to related content, (f) a payment confirmation message. An important aspect of this feature is that the personalized content is provided within external web pages without exposing such content – or other personal information of users – to the external web site or its operator.

Another feature of the invention is an associates program in which users of the service can host pay boxes or other payment links of other users – preferably in exchange for commissions, bounty payments, or other compensation for resulting referrals. In one embodiment, a payee (pay page owner) can associate-enable a pay page and set up one or more corresponding pay boxes for others to host. Other users may thereafter install these pay boxes on their web sites and earn commissions on referrals that result in payments. Using this feature, users can, for example, raise money for (by hosting pay boxes of) their favorite charities. In addition, an author, musical artist, or other content creator can allow other users to republish a downloadable work under the condition that the content creator's pay box is displayed in conjunction with the work.

Another feature involves rating individual users according to their voluntary payment histories (e.g., the frequency with which they make voluntary payments when presented the option). These payer ratings may be used to allow content providers (typically pay page owners) to provide special treatment, such as access to bonus content, to good payers. In one embodiment, the content provider can configure the payment service to redirect a visitor's browser to one of multiple destination URLs according to the payment history of the visitor. For example, users with poor payment ratings may be directed to a standard version of an audio work while users with good ratings are directed to an exclusive version of the work. With this method, ratings-based content is provided to users without revealing user identities or payment ratings to the content provider. Another feature involves redirecting the visitor's browser as described above, but based on some user attribute other than payment history. For example, the service provider site could select the destination URL based on whether the user has made a particular purchase (e.g., users who bought a particular CD can access the bonus tracks associated with that CD, while other users can only access samples of such bonus tracks).

Another feature involves providing payment-based access to content at a destination URL specified by a pay page owner. In one embodiment, once a visitor completes the payment process, the service provider site formats and encrypts a string of transaction data according to a particular convention. The transaction data may, for example, include one or more of the following: amount of payment, date, time, e-mail address of user, and IP address of computer making request. The service provider site passes the encrypted string to the destination site – preferably with the destination URL via a redirect message. The destination site decrypts and validates the string, and provides or denies access to the associated content according to the validity of the transaction data. In another embodiment, the payer is given the URL in plain text following payment.

Another feature involves a service for users to send customized payment requests to other users. To send a payment request, the payee preferably creates or selects an existing pay page and then specifies how the page should

WO 02/37233

PCT/US01/49767

be displayed to the payer. For example, an auction seller may specify the item name, winning bid, tax, and shipping amounts to be displayed within the pay page. The service then sends an email to the payment request recipient(s) containing a link to the pay page. The URL portion of this link preferably includes parameters specifying how the page should be displayed. This feature may be used, for example, for sending custom invoices to purchasers, and for collecting membership dues and event-related contributions from small groups of users.

Another service feature allows payees to display a real time payment counter on their pay pages. The counter may, for example, be displayed as a goal chart showing the number or amount of payments received since inception, together with a payee-specified goal. This feature may be used on pay pages of charities, for example, to display a real time total of the amount received during a fundraising event. Further, creators of downloadable works may use the feature to indicate the number of visitors that have made honor system payments for a particular work.

Another feature involves the provision of single-action payment links within external web pages to allow users to access, and make payments for, items of content. For example, a content provider site may include a payment link for allowing users to access and pay for a particular article. When a recognized 1-Click user selects this link, the SP site charges the account of the visitor (typically a small payment in the range of 5 to 50 cents), and redirects the visitor's browser to the content provider page containing the content. This content page may include one or more display objects served by the service provider site, such as a bar displaying a payment confirmation message. Multiple payments made by the same user may be aggregated for purposes of charging the user's credit card. The content page may also include links to other services provided by the service provider site, such as an "unpay" button or a button for adding the content item to a personal library.

The various features of the invention may be implemented within conventional web sites that are based on HTML (Hypertext Markup Language), and may also be implemented within web sites that use HDML (Handheld Device Markup Language), XML (Extensible Markup Language), and other coding conventions.

Brief Description of the Drawings

A computer-implemented payment service that embodies the above and other inventive features will now be described with reference to the following drawings:

Figure 1 illustrates an overall process flow through which users register with the payment service, manage pay pages, and perform various related actions using a service provider site.

Figure 2 illustrates the basic web site components used to implement the payment service.

Figure 3 illustrates the process through which the service provider site displays pay pages and processes pay page transactions.

Figure 4 illustrates an example pay page.

Figures 5-12 illustrate example web pages showing how users manage pay pages and pay boxes through the service provider site.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

Figures 13-16 illustrate example web pages showing how users can locate and install pay boxes of other users to become pay page associates.

Figures 17-19 are screen displays illustrating a feature through which users can request payments from other users via customized versions of existing pay pages.

5 Figure 20 illustrates a sequence of events that occur when a user requests a web page containing a pay box.

Figure 21 illustrates a method by which the service redirects users to outside content (typically of the pay page owner) based on the voluntary-payment history of the visitor.

Figure 22 illustrates a method by which 1-Click users may complete payment transactions directly from externally-hosted pay boxes.

10 Figures 23-25 are hypothetical screen displays showing how web pages of external web sites may be augmented with (a) links to services provided by the service provider site, and (b) personalized content served by the service provider site.

Figure 26 illustrates an instruction page for adding payment links and customer review modules to pages of external web sites.

15 Figures 27 and 28 illustrate a payment link generation tool of the service provider site.

Detailed Description of the Preferred Embodiment

20 A computer-implemented payment service that embodies the various inventive features will now be described with reference to the drawings. The service is hosted by a service provider site (also referred to generally as "the system"), which comprises an HTML-based World Wide Web site in the illustrated embodiment. As will be recognized, the service and its various features may also be implemented within other types of web sites and server systems, including but not limited to systems that provide wireless browsing capabilities. The various service functions described herein are preferably implemented within software executed by one or more general-purpose computers, but could be implemented using other types of computing devices.

25 As will be apparent, the various inventive features of the service may be implemented differently than described herein. Further, the service may be implemented with only a subset of the disclosed features, and/or with additional features that are not disclosed. The following description is thus intended to illustrate, and not limit, the invention. The scope of the invention is defined by the appended claims.

The description of the payment service is arranged within the following sections and subsections:

30

I. Terminology

II. Overview

A. General Process Flow

B. System Components

35

C. Pay Page Transaction Processing

WO 02/37233

PCT/US01/49767

- III. Example Pages and Page Flows
 - A. Management of Pay Pages and Pay Boxes
 - B. Associate Hosting of Pay Boxes
 - C. Sending a Payment Request
- 5 IV. Pay Page Templates and Parameters
- V. Pay Boxes and SP-Generated Display Objects
- VI. Pay Box Tracking and Feedback Reports
- VII. Controlled Access to Content Based on Payment History or Other User Attribute
- VIII. Payment-Based Access to Content
- 10 IX. Display of Payment Counter Data within Pay Pages
- X. 1-Click Payments from External Sites
- XI. Content Distribution Models
- XII. Integration of Payment Service with External Content Provider Site
- XIII. Payer Preferences for Treatment on External Sites

15

I. Terminology

The following terms will be used throughout the description of the payment service:

20 Pay page – A custom page or screen through which an associated user (the “payee” or pay page “owner”) can receive payments from other users. Typically, a pay page includes information about its owner. Pay pages are persistent, meaning that a given pay page may be used to receive many separate payments over time (from the same or different users). In one embodiment, payees can create pay pages for a variety of different types of payment scenarios (using corresponding pay page templates), such as general-purpose payments, honor system payments, charitable donations, and invoice payments.

25

Service provider or “SP” – Generally, the business entity (or combination of related entities) that operates the payment service.

30 Service provider site (or SP site) – A networked computer system, such as a web-based server system, that implements the payment service. This system may be accessible through a single or multiple Internet domain names, and may include computers that are geographically remote from one another. In the sample screen displays, the SP site includes the amazon.com web site. In one embodiment, the SP site also hosts or is linked to other types of e-commerce services, such as retail sales, music download, and online auction services. Sites or pages that are separate and distinct from the SP site are referred to as being “external.” In the illustrated embodiments, it may be

WO 02/37233

PCT/US01/49767

assumed that all external sites are hosted by computers that are outside the control of the SP, and that such sites are controlled by business entities other than the SP.

5 Pay box – A display object that may be incorporated into a page to provide functionality for viewers of that page to initiate payments to a pre-specified recipient. In the preferred embodiment, each pay box includes a graphical image served by the SP site and provides a link to a corresponding pay page. In one implementation, pay boxes that point to a particular pay page may be installed within a web site of the pay page owner ("second party sites") and/or web sites of third parties ("third party sites" or "associate sites"). Pay boxes may optionally specify pay page parameters, such as a suggested payment amount.

10 Pay box graphic (or "pay box image") – The graphical image portion of a pay box (e.g., a GIF or JPEG file). When a user views a page having a pay box installed therein, the user's browser requests the pay page graphic from the service provider (SP) site. In one embodiment, if the user is recognized by the SP site this graphic is customized for the particular user (e.g., by incorporating the user's name into the graphic). The graphic may, but need not, be similar in size and appearance to conventional banner ad graphics. A textual link, button, icon, or another type of content (Flash, Shockwave, etc.), may alternatively be used.

20 Associate – A web site owner or operator that hosts (displays) a pay box or other link to a pay page of another user, potentially in exchange for commissions or other compensation for resulting referrals. For example, a music download site may host pay boxes of the associated artists to allow users to make voluntary or mandatory payments to the artists; the operator of the music download site (associate) may receive commissions on such payments. The use of third party web sites to display pay boxes is also referred to as "pay box syndication."

25 Honer system payments – Payments in which the visitor is asked to pay a particular amount in return for accessing content. For example, users may be asked, via a pay box hosted on a music download site, to pay \$1 for each MP3 file downloaded. The content may also be in the form of a computer-implemented service (e.g., locating the best price for an item). Voluntary payments for accessing content may also be referred to generally as "tips."

30 1-Click – A service which allows a customer to complete a transaction with a single action, such as a single mouse click, using pre-specified information. One implementation of such a service is described in U.S. Patent No. 5,960,411.

1. Overview

35 The payment service preferably provides functionality for users to receive payments from other users via payee-customized pay pages. In one embodiment, once a user has set up an account with the SP, a default pay page

WO 02/37233

PCT/US01/49767

is automatically created for that user. In another embodiment, pay pages exist only for those users who have actively created a pay page. In either case, each user can preferably have more than one pay page. For example, a musical group may create a separate pay page for each work it has posted in digital form (see Figure 7), and may use these pay pages to collect voluntary payments (tips or honor system payments) from users that download such works. Further, an individual may create one pay page for personal use and another for business use.

In a preferred embodiment, each pay page is based on a template that specifies the layout and the behavior of the pay page. Each template contains default values that can be overridden by the pay page owner during the pay page setup process. Each pay page preferably includes the following "required" information fields or values: (1) a title, (2) an identifier of the pay page "owner" or "payee," (3) a description, and (4) an amount, which can typically be modified by the payer. Additional fields and options may be defined by a particular template. Different templates may be provided for different types of organizations, such as charitable organizations, authors, musical artists, other content providers, and individuals. Further, templates may be provided for specific types of pay page uses, such as tipping, honor system payments, invoicing, auctions, membership dues, rebate requests, and payments required for access to content. The types of elements that may be included within a template in one embodiment are described below in section IV ("Pay Page Templates and Parameters").

Each pay page preferably has a unique URL (Uniform Resource Locator). The URLs of the default pages (if used) are preferably based on a naming convention in which the user's email address is the only variable (e.g., www.paypages.com/<email address>.html). This allows users to easily locate the default pay pages of other users. An SP-assigned or user-selected nickname may be used in place of the email address. Other types of pay pages may be given encoded URLs that are relatively difficult to identify through trial and error. As discussed below, the service may support a variety of methods for locating and accessing pay pages, including pay boxes and a search engine.

In addition to the payee-specific pay pages, the service may provide a generic "send money" page for sending money to payer-specified recipients.

Although the web sites and pages in the illustrated embodiments use HTML (Hypertext Markup Language) coding, it will be apparent to those skilled in the art that other markup languages could be used. For example, the inventive features could be implemented using web sites and web pages that use HDML (Handheld Device Markup Language), XML (Extensible Markup Language), or another appropriate markup language. In addition, although the use of personal pay pages provides important benefits, it will be recognized that many of the features of the invention can be implemented without requiring payees to have pay pages.

A. General Process Flow (Figure 1)

Figure 1 illustrates the basic process flow through which users register with the service, manage pay pages, and perform various related actions. Each state within Figure 1 corresponds generally to one or more pages of the SP web site. As indicated by the figure numbers listed in Figure 1, examples of some of these web pages are included in

WO 02/37233

PCT/US01/49767

subsequent drawings. The process by which users make payments via pay pages is shown in a separate drawing (Figure 3).

As depicted by the "log-in" state 30, users initially enter the payment service by logging-in with a pre-selected username and password (or other authentication information). New users must initially register with the service (state 32) before they can make or receive payments via pay pages. During the registration process, the user enters various account information such as a name, credit card number, password, and email address. During or following the registration process, the user can also preferably enter settings for, and enable, the system's 1-ClickSM service. As discussed below, when the 1-Click service is enabled, the user can make pay page payments with a single mouse click or other single selection action. In one embodiment, users can also make 1-Click payments directly from pay boxes hosted on external web sites. During or following the registration process, the SP site stores a cookie on the user's computer to permit subsequent identification of the user.

As illustrated by state 34, the user may also optionally link the account with the SP to an existing checking account. The bank routing number associated with the checking account may be determined automatically, based on information entered by the user from the face of a check, using the process described in U.S. Appl. No. 09/517,563, filed March 2, 2000. Once the pay page account has been linked to a checking account, the user may initiate transfers of funds between the two accounts (state 60).

As depicted by state 36, the service may include a main page (see Figure 5) or other area from which users can initiate various actions. The main page preferably displays a listing of the user's pay pages (if any), and allows the user to select a particular pay page with which to perform an action. As illustrated by state 40, the user can create a new pay page, and can an edit, view, or delete an existing pay page (see example page flow in Figures 5-7, discussed in section III-A below).

As depicted by state 42, the user may also create, edit and delete pay boxes for a particular pay page (see example page flow in Figures 8-11, discussed in section III-A below). Once a pay box has been created, the pay page owner (and in some embodiments, other users) can "install" that pay box within one or more external web pages to provide a link to the corresponding pay page. To facilitate this process, the service automatically generates a sequence of HTML (Hypertext Markup Language) coding to be added to the host web page (see Figures 10 and 16, discussed below). This HTML coding includes a reference to the pay box image (hosted by the SP site), such that the image is automatically requested from the SP site when the page is displayed by a browser. The coding may alternatively be generated according to another markup language or link coding convention. For example, in a wireless environment, the appropriate HDML (Handheld Device Markup Language) coding may be generated. Further, the payment service may generate coding for installing other types of links (e.g., textual) to pay pages.

One particular application for the pay box feature is to provide a mechanism for compensating creators of digital content. For example, a content creator such as a musical group, author, or web site operator could install a pay box on its own (second party) web site to solicit voluntary or mandatory payments from users. Users who access the content can then click through the pay box to make voluntary or required payments to the content creator. The

WO 02/37233

PCT/US01/49767

amount of this payment (e.g., \$1 per download) may be suggested by the pay box, in which case this amount is preferably displayed within the pay page when the user clicks through (as described below). Where the payments are "required," an appropriate mechanism may be used to prevent access to the content until the user has paid (see, for example, section VIII titled "Payment-Based Access to Content").

5 One variation of this model is for the SP itself to provide a forum for content creators to post their works in a downloadable form. The posted works could then be displayed (e.g., on product detail pages) in conjunction with pay boxes for soliciting voluntary (or mandatory) payments. With this model, any user (regardless of whether it operates a web site) could post a work on the SP site and use the payment service to collect payments from users. For example, a relatively unknown musical group could post a song or album in MP3 format together with a pay box
10 requesting a voluntary payment of \$1 per download.

In one embodiment of the payment service, during the pay page creation or editing process (state 40) the user may "associate-enable" a particular pay page. Once a pay page has been associate-enabled, other users may install one or more of that pay page's pay boxes within their own web pages – optionally in exchange for commissions or other compensation for resulting referrals. For example, a charitable organization such as the Red Cross may
15 associate-enable its pay page and create one or more pay boxes for that page. Other users (associates) may then install these pay boxes on their own web sites to provide a mechanism for others to locate the Red Cross pay page. When a user (a) follows (clicks through) such a pay box and then makes a payment on the corresponding pay page, or (b) where applicable, makes a 1-Click payment from the pay box, the associate who generated the referral may be given a portion of that payment.

20 To become a pay page associate, the user initially searches for or otherwise navigates to a desired associate-enabled pay page (state 46). A search engine may be provided for this purpose. The user then selects a corresponding pay box (or optionally another type of link to a pay page), and installs the pay box on one or more third party sites (state 48). This process is illustrated by the example page flow of Figures 13-16, discussed in section III-B below.

25 One particular application for the associate feature is to provide a mechanism for compensating distributors of digital content. A third party (associate) distributor of digital content (e.g., a music or e-book download site) could display the pay boxes of artists, authors or other content creators together with the associated content. When users click through such pay boxes and make voluntary payments to the content creators, the third party associate may be given a portion of each payment as compensation for distributing the content. Another specific application is to allow
30 web site operators to raise money for their favorite charities while receiving commissions.

As illustrated by state 52, the system may also permit users to generate and send payment requests to other users. To initiate a payment request, the payee-user specifies the email address(es) of one or more recipients, and enters pay page customization data specifying how the payee's pay page should be displayed to such recipients. This customization data may include, for example, a requested payment amount and an associated textual description.
35 The system responds to initiation of the payment request by sending an email to each recipient with a URL-encoded

WO 02/37233

PCT/US01/49767

link to the pay page. The URL portion of this link includes parameters that are used by the SP web site to determine how to display the page. This feature of the system may be used, for example, to send customized invoices to other users. Other example applications for this feature are described below in section III-C ("Sending a Payment Request").

As depicted by state 54, the service may also provide an option to set up an automated payment request or a recurring payment request. An automated payment request may be used, for example, by an online auction seller to automatically send invoices (links to customized pay pages) to winning bidders. Such a pay page may automatically be populated with the picture and description of the auction item (as displayed within the corresponding auction page) and the dollar amount of the winning bid. A recurring payment request may be used to collect any type of recurring payment, such as subscription fees or group membership fees.

Finally, as depicted generally by states 56-60, the service may provide various account management pages. From these pages, the user may perform such actions as viewing pay page transactions (both payee and payer), transferring funds into and out of the account, and updating a user profile. The service may also generate, send and retain transaction receipts, and may provide reporting for tax purposes (e.g., for payments to charitable organizations).

B. System Components (Figure 2)

Figure 2 illustrates a set of components that may be used to implement the payment service on the SP site 66. The system includes a web server 68 which accesses a content database 70 and a user accounts database 72. The system may also include databases for storing other types of information, such as a products database and an auction database (not shown).

The web server 68 includes a pay pages application 76 which embodies the various pay page related functions described herein. The pay pages application includes or makes use of modules for performing some or all of the following tasks or services: (a) identification of return visitors to the SP site using cookies, (b) generation of customized pay pages and pay boxes according to settings specified by payees, (c) display of the pay pages to visitors, customized according to any parameters passed with page request and customized with visitor names/1-Click settings, (d) processing of payment transactions, including tracking and crediting associates for referrals and sending "thank you" emails to payers, (e) generation of HTML or other coding for installing pay boxes, or other links to pay pages, within external pages, (f) user browsing of associate-enabled pay pages and their associated pay boxes, (g) generation of payment requests, and (h) user viewing and updating of pay page account information. Each module preferably includes executable code, and where applicable, includes web pages for interacting with users. Other functions and services that may be implemented by the pay pages application are described below.

As illustrated, web server 68 communicates with an image server 77 that dynamically generates and serves pay box graphics (and possibly other types of images) for display within external web pages. Another type of object server, such as a server of animation objects or other executable display objects, could alternatively be used. In one embodiment, the pay pages application 76 and the image server 77 recognize different browser capabilities (HDML, wireless, WAP, etc.) and device types, and select the pay pages and pay boxes to display accordingly.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

The web server may also include applications 78 for implementing other types of services such as a retail sales service and one or more person-to-person sales services. The various applications 78, 78 may share code modules for implementing common tasks such as registration, user authentication, and credit card processing.

The web server also preferably communicates with a search engine 80 for searching the various areas of the site. Using this search engine, users can search for pay pages of other users based on user name and other criteria. As mentioned above and illustrated in Figure 12, users can run searches specifically for pay pages that are associate-enabled.

As depicted in Figure 2, the content database 70 includes the pay pages created by users, and includes pay page templates that may be used to generate page pages. As mentioned above, different templates may be provided for different payment-related scenarios. The templates are preferably created by the service provider, although the service could provide functionality for payees to create their own templates. The content database also includes web pages and templates for the various other areas of the site.

The content database 70 may also include the descriptions of pay box styles made available by the SP, and specifications of pay boxes that have been defined by pay page owners. The specification of a pay box may indicate, for example, the pay box style, color, suggested payment amount, textual message, and greeting format (see Figures 8 and 9). Some or all of these pay box parameters may alternatively be encoded within pay box identifiers passed by URL. As described below, the image server 77 uses the pay box specifications to dynamically generate and serve pay box graphics (e.g., GIF images) to user computers 84. The pay box graphic may also be customized to include the name and other information about the visitor, if known.

In embodiments in which the SP site allows users to post and receive voluntary payments for digital works (as described above), the content database may also include copies of such works (not shown). These works may be located using the site's search engine or any other suitable navigation interface.

As further illustrated in Figure 2, the user accounts database 72 stores account-specific information about users of the site. For each user, this information preferably includes a user profile (name, credit card number, 1-Click settings, etc.), an account balance, a history of transactions (including incoming and outgoing pay page payments), and information about any pay page associate relationships the user has created.

C. Pay Page Transaction Processing (Figures 3 and 4)

Figure 3 illustrates the basic process by which the SP web site 66 displays pay pages, and processes pay page transactions, via the pay pages application 76. As depicted by block 90, the web site initially receives a URL request from a user/computer 84 for a particular pay page. If the URL request resulted from user selection of pay box, the URL may include one or more parameters that override the default values of the pay page. For example, if the pay box specifies a suggested payment amount, this amount is passed via the URL and overrides the default amount displayed within the pay page. Additional details of how parameters may be used are described below in section IV

WO 02/37233

PCT/US01/49767

("Pay Page Templates and Parameters.") If the URL request resulted from selection of a pay box hosted by an associate, the URL also preferably includes a unique identifier of the associate.

If the URL request is from an existing user of the service, the request typically includes a cookie that is used by the system to identify the user. The use of cookies for this purpose is well known in the art.

As depicted by block 92 of Figure 3, the web site responds to the URL request by generating and returning (displaying) the pay page. An example pay page as seen by the user is shown in Figure 4. As illustrated, the pay page preferably includes a default or owner-assigned title 92A, a graphic image (logo or photo) 92B uploaded by the pay page owner 92B, and a memo or description 92C entered by the pay page owner. In addition, the pay page includes a greeting message 92D that identifies the visitor by name (if known). If the visitor's identity is unknown, a default message may be used such as "Please sign in."

As further illustrated by Figure 4, the pay page also includes an "amount" field 92E in which the visitor can enter a payment amount, and a payment button 92F or other link for allowing the visitor to initiate the payment process. In the illustrated example, a suggested payment amount of \$2 appears in the amount field 92E. If the visitor is known and has the 1-Click service enabled (as in the Figure 4 example), the payment button 92F is preferably configured and labeled as a 1-Click button that can be selected to complete the payment transaction. If, on the other hand, the visitor either (a) is unknown, or (b) is known and does not have the 1-Click service enabled, the payment button 92F includes a message such as "Pay Now! (select your credit card)."

As depicted by the "1-Click" path in Figure 3, if the visitor selects a 1-Click version of the payment link 92C, the system 66 executes the transaction (preferably within a predefined period of time) without requiring any further user action. In addition, the system displays a thank you page (block 98) or redirects the user to an owner-specified page (typically a "thank you" page of the owner's external web site). No additional user action is needed to complete the payment transaction at this point. If, on the other hand, the visitor initiates payment via a non-1-Click link, the visitor may be required to log-in or register and select a credit card before the transaction is executed (blocks 94 and 96).

Although credit cards are used in the illustrated embodiment, any appropriate method for transferring funds between users can be used. In addition, it should be understood throughout the various embodiments described herein that the payer's credit card need not actually be charged at the time of the transaction. For example, in embodiments in which users typically make frequent small payments (e.g., less than \$1) for accessing articles or other content, the SP site may aggregate a number of payments for purposes of charging the user's credit card.

As depicted by block 100, if the visitor was referred to the pay page from a pay box displayed within an associate web site, the system may credit the account of the associate-user with a commission. The system could additionally or alternatively be configured to credit the associate's account with a bounty payment (e.g., for each referred user who sets up an account with the SP). Examples of methods that may be used to track referrals from associate web sites and determine associate commissions are described in U.S. Patent No. 6,029,141. As depicted

WO 02/37233

PCT/US01/49767

by block 102, the SP may extract a transaction fee before crediting the remainder of the payment amount to the payee's account.

As described below in section X ("1-Click Payments from External Sites"), the above-described process may be varied to allow 1-Click visitors to complete the transaction directly from an externally-hosted pay box, such as by simply clicking on the pay box. In such instances, the SP site responds to selection of the pay box by immediately redirecting the visitor's browser to an external URL pre-specified by the pay page owner (or in some embodiments, the associate). Thus, the transaction is completed without requiring the visitor to view the pay page.

The process shown in Figure 3 may also include appropriate error handling tasks (not shown) for processing invalid pay page parameters, invalid pay page entries (e.g., payment amount less than minimum payment amount), and other error conditions.

III. Example Pages and Page Flows

Figure 5 illustrates an example "main page" of the payment service. This page displays the user's pay page account balance, and lists the pay pages that are currently active within the account. The page also provides links for the user to perform the following types of actions with respect to a selected pay page: edit page, delete page, view page, manage page's pay boxes, and send payment request. The option to send payment requests may be omitted, or may be provided only for certain types of pay pages (e.g., the user's default pay page). The main page also provides links for the user to create a new pay page, become a pay page associate, and access other areas of the site.

A. Management of Pay Pages and Pay Boxes (Figures 6-12)

The basic process for creating and managing pay pages and associated pay boxes will now be described with reference to Figures 6-11. In this example flow, it is assumed that all pay pages are created using the same template. Where different templates exist for different types of pay pages, a user wishing to create a new pay page may initially be prompted to select the pay page type.

Figure 6 illustrates the "step one" page of the pay page management process. This page may be accessed by selecting the "Create a New PayPage" button, or one of the "edit" buttons, on the main page (Figure 5). This "step one" page summarizes the six categories of pay page settings that can be customized, and provides respective "edit" buttons for allowing the user to modify the default settings.

The first category of settings is the messaging associated with the pay page. The messaging includes a pay page description to appear on the pay page, a thank-you message to be displayed to a payer following payment, and a thank you message to be sent by email to the payer. The pay page owner may also be given the option to upload an audio or video clip to be played within the pay page.

The second category is the title and color scheme of the pay page. The color scheme may, for example, be selected to be similar to that of the owner's referring site.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

The third category is an optional image to be displayed within the pay page. This may be used, for example, to display a picture of the pay page owner, or to display an image associated with the downloadable content to which the pay page corresponds.

The fourth category is the payment settings of the pay page. These settings include a default payment amount (the amount transferred if the payer does not modify the amount field) and a minimum payment amount.

The fifth category is the advanced settings for the pay page. By editing the advanced settings, the user can specify whether the page is to be associate-enabled, and if so, the commission percentage to be paid for referrals. In addition, the user can specify a location and an email address to be displayed within the pay page, and can specify the URL of a thank you page to be displayed upon completion of the payment process.

The sixth category involves the use of an optional payment counter. This feature can be used to display an optional chart on the pay page. When this feature is enabled, the pay page includes a real time counter indicating an amount received, and/or a number of payments received, via the pay page or an owner-specified set of co-owned pay pages. The counter may optionally be displayed as a goal chart indicating the payment total relative to an owner-specified goal. The payment counter feature may be used, for example, by charities to display real time fundraising data. An example implementation of this feature is described below in section IX titled "Display of Payment Counter Data within Pay Pages."

When the user finishes customizing the pay page settings, the user can select a "continue" button to access the "step two" page (Figure 7). In step two, the user previews the pay page, and can either go back to make additional changes or proceed to step 3.

In step three (Figure 8), the user can select a pay box style to use with the pay page. The user can alternatively return to the main page (Figure 5) by selecting the "Manage PayPages" link. In the illustrated example, each style corresponds to a particular pay box size. Although rectangular pay boxes are used in this example, pay boxes having other configurations may be used.

In step four (Figure 9), the user can create a pay box having the previously selected style. Specifically, the user can specify a greeting and message to be displayed in the pay box, and can choose a pay box border color. In addition, the user can specify a suggested payment amount (e.g. \$1) for use with the pay box.

Preferably, when a suggested amount is specified, this amount is passed by URL as a parameter, and is displayed on the pay page when a user accesses the pay page through this pay box. Different pay boxes for the same pay page may have different suggested payment amounts (or other pay page parameters). Although only one type of pay page parameter (payment amount) is shown in Figure 9, the pay box creator may be prompted to specify other types of parameters, such as pay page display color, other textual fields, etc. In this manner, the pay page can be customized (displayed) differently for different pay boxes. The use of parameters to specify pay page display attributes is described in section IV ("Pay Page Templates and Parameters"). When the user selects the "continue" button to proceed to step five, the pay box settings are stored in the content database 70 for subsequent use.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

In step five (Figure 10), the pay box is displayed to the user together with the HTML code for installing the pay box on a web site. The pay page owner can install the pay box within any number of web pages by copying the block of HTML code into the HTML coding of such web pages. Advanced users can also manually append additional parameters to the pay page URL to control other display attributes of the pay page.

As illustrated in Figure 10, the HTML code includes a reference to the pay box graphic served by the SP site. Thus, when a user/browser retrieves the HTML document in which the pay box is installed, the browser automatically requests the pay box graphic from the SP site. If the request includes a cookie that allows the SP site to identify the user, the SP site preferably incorporates the identified user's name into the pay box graphic as shown. Selection of the "continue" button of the "step five" page returns the user to the main page (Figure 5).

As illustrated in Figure 5, the user can also view and manage the pay boxes associated with a particular pay page by selecting the corresponding link titled "Manage this PayPage's pay boxes." Figure 11 illustrates an example of the "manage pay boxes" page that appears when this link is selected.

Although the pay boxes shown in the Figures 8-11 vary in size and contain textual content, "standard" pay boxes without any textual content may alternatively be used. For example, as described below, standard buttons or icons may be used in which the payment amount is represented by a particular color (e.g., green, blue and red payment buttons represent payments of 5 cents, 10 cents, and 25 cents, respectively). This may be useful, for example, where the pay boxes are used to make small, frequent, 1-Click or other payments from external content provider sites (see section X, "1-Click Payments from External Sites").

Figure 12 illustrates a simplified web form that may be used to create pay pages. In this example, the pay page creator can specify a referral commission (percentage) for paying associates.

B. Associate Hosting of Pay Boxes (Figures 13-16)

The process of enrolling as a pay page associate involves locating an associate-enabled pay page, selecting a pay box associated with that pay page, and then installing the pay box within one or more web pages. Thereafter, whenever a visitor to such a web page clicks on the pay box and makes a payment, the associate typically receives a commission. A given pay page may have an unlimited number of associates. In addition, a given user may become an associate of multiple different pay pages and pay page owners.

Figure 13 illustrates a page that may be used to search for associate-enabled pay pages. As illustrated, users can search for pay pages based on one or more of the following: name/description, city, and state. Any of a variety of other navigation tools may be provided for locating associate-enabled pay pages, including browse trees in which the pay pages are arranged by category.

Figure 14 illustrates an example search results page for the search "name or description = Animal Society." This page lists the matching pay pages, and provides links for viewing the pay pages and their associated pay boxes. Where multiple commission rates are supported, the page may also indicate the commission percentages offered by the owners.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

Figure 15 illustrates an example page listing the pay boxes that have been defined for the pay page titled "The Animal Society in Seattle, WA." From this page, the user can select the style of the pay box to host. Upon selection of the "continue" button, the SP site returns a page with the selected pay box style and a sequence of HTML for installing the pay box (Figure 16). This HTML sequence is similar in form to the sequence in Figure 10, but includes a unique identifier of the associate (assigned by the pay pages application 76 and stored in the accounts database 72) within the URL of the pay box graphic. As described above with reference to Figure 3, the pay pages application uses this identifier to determine the identity of the referring associate and to keep track of referral events.

In some embodiments, the associate may be given the option (not illustrated) to define pay page parameters to be used with the associate-hosted instance of the pay box. For example, the associate may be permitted to enter a suggested payment amount, an associate name or logo for co-branding the pay page, and/or a post-payment destination URL. Some or all of these parameters may automatically override the owner-specified parameters associated with the pay box.

C. Sending a Payment Request (Figures 17-19)

As mentioned above, the payment service may also provide a service for users to send payment requests to other users via customized pay pages. The user preferably initiates a payment request by selecting a pay page to be used for the request (e.g., by selecting a "send payment request" link as shown in Figure 5). Alternatively, the user could be prompted to select from a list of predefined payment request templates, in which case a new pay page may be created to process the payment request.

Figure 17 illustrates an example page that may be used to send a payment request using a selected pay page. From this page, the user can enter (or select from a personal address book) the names and email addresses of the payers (payment request recipients). In one embodiment, new payers are automatically added to the user's personal address book.

As further illustrated in Figure 17, the user may also enter an optional description and an optional payment amount, both of which override the description and payment amount (if any) defined within the pay page. Depending upon the type (template) of the pay page used, the user may also be prompted to specify other pay page fields and options (not shown). For example, if the payment request corresponds to a pay page for auction invoices, the user (payee) may also be prompted to enter the name of the winning bidder and the details of the transaction (item number, winning bid, shipping costs, etc).

In the illustrated embodiment, the "send payment request" page also includes a link to a page (not shown) for making the payment request automatic or recurring. For example, the user can specify that the payment request should be re-sent each month, or should be sent automatically to a winning bidder upon completion of an auction.

When the user selects the "send payment request" link, the system 66 stores the submitted form data and sends email messages to each of the listed payers. As illustrated in Figure 18, this email message includes a hyperlink

WO 02/37233

PCT/US01/49767

110 to the customized version of the selected pay page. The URL portion of this hyperlink (not shown) points to the pay page, and includes one or more parameters for customizing the pay page. These parameters may include the values entered by the pay page owner (e.g., the payment amount), and/or may include identifiers for allowing the pay pages application 76 to look up such values from a table. The use of URLs to pass pay page parameters is discussed separately below in section IV ("Pay Page Templates and Parameters"). When a payment request recipient selects the hyperlink, the system 66 returns the customized pay page as discussed above with reference to Figure 3.

Figure 19 illustrates an example pay page used to request donations associated with an event. In this example, the payer is recognized by the system and has the 1-Click service disabled. As mentioned above, pay pages used for other types of payment request scenarios may include other types of fields. For example, a pay page used for requesting payment from the winning bidder in an auction may include fields for the item number, winning bid amount, shipping charges, taxes, and a shipping address; these fields may be populated automatically by the pay pages application 76 in response to successful completion of an auction, or may be filled in by the seller.

IV. Pay Page Templates and Parameters

Pay page templates specify both the "look and feel" and the behavior of the pay pages. In the preferred embodiment, every pay page is based on a template. As mentioned above, templates may be provided by the SP for each of a variety of payment scenarios, such as charitable donations, events, invoices, auctions, rebate requests, and downloads of digital content.

Each template preferably specifies the elements that appear on a pay page. Table 1 below lists and describes the elements that may be included in a template in one embodiment of the invention. The column labeled "type or size" in Table 1 indicates the type or size of the element. The "display on template" column indicates whether the owner sees the element during the pay page creation/editing process (if set to NO, the element takes on the default value specified by the SPI). The "edit by creator" column specifies whether the owner/creator can modify the value associated with the element during pay page creation. The "edit by payer" column indicates whether the payer (pay page visitor) can modify the value. The "pass in URL" column specifies whether the element's value can be passed as a parameter with the pay page URL.

Element	Description	Type or Size	Display on Template	Edit by Creator	Edit by Payer	Pass in URL
amount	the amount to be paid	currency	Y	Y	Y	Y
memo	note passed with payment	80	Y	Y	Y	Y
anonymous	hide payer's email address from payee	Boolean	Y	Y	Y	N
image	url pointer to page image	120	Y	Y	N	N
page title	Title of the page displayed to the customer and payee	60	Y	Y	N	N
page name	name of page, used in URLs	16	Y	Y	N	N
description	User description of themselves, PayPage	2000	Y	Y	N	N
bordercolor	Color used for PayPage border		Y	Y	N	Y

WO 02/37233

PCT/US01/49767

Element	Description	Type or Size	Display on Template	Edit by Creator	Edit by Payer	Pass in URL
thanks_email	Contents of thank you e-mail to be sent to payer	2000	Y	Y	N	N
thanks_msg	Thank you message from payee to payer after payment has been made	120	Y	Y	N	N
pay_counter	Type of payment counter, if any	8	Y	Y	N	N
PassThru	Allow 1-click payments from pay boxes	Boolean	Y	Y	N	N
thanks_URL	URL of thank you page	120	N	Y	N	N
Company/Name	Name of Company	40	Y	Y	N	N
City	City of organization	40	Y	Y	N	N
State	State of organization	40	Y	Y	N	N
page_searchable	allow searching for this page	Boolean	Y	Y	N	N
transacttype	type of transaction	8	N	N	N	N
e-mail	PayPage owner e-mail	80	N	N	N	N
name	PayPage owner name	80	N	N	N	N
event_date	Date of associated event	date	Y	Y	N	N
event_time	Time of associated event	time	Y	Y	N	N
label1-label6	data field labels	80	Y	Y	N	Y
content1-content 6	data field contents	80	Y	Y	Y	Y
shipping	shipping and handling amount	6	Y	Y	Y	Y
tax	tax amount	6	Y	Y	Y	Y
SKU	sku of item	32	Y	Y	N	Y
order number	order number	32	Y	Y	N	Y
addr_name	name	80	Y	Y	Y	N
addr_line 1	line 1 of address	80	Y	Y	Y	N
addr_line 2	line 2 of address	80	Y	Y	Y	N
addr_city	city	80	Y	Y	Y	N
addr_state	state	80	Y	Y	Y	N
addr_zip	zip	80	Y	Y	Y	N
addr_country	country	80	Y	Y	Y	N
charity	PayPage is for a charitable purpose	Boolean	Y	Y	N	N
tiping	Template supports tipping	Boolean	N	N	N	N
charity_ID	ID of organization (if charity)	20	Y	Y	N	N
syndicate	Allow page to be syndicated	Boolean	Y	Y	N	N
syndicate_fee	Syndicate fee (commission)	%	Y	Y	N	N
provider-syndicate_fee	% of the syndicate fee that SP receives	%	N	N	N	N

Table 1

5 Some of the elements, such as the page title, amount, and description fields, are preferably required for all templates. Other elements may be selected at will by the template designer.

The templates may also reference page handlers for performing specific actions. For example, the handler for a rebate template may extract the serial number of the purchased item and determine whether the number appears in a list of valid serial numbers. The handler could also update a database to mark this serial number as "used." In addition, the templates may include Javascript or other code for performing field validation, calculations, or other functions.

10

WO 02/37233

PCT/US01/49767

For elements that can be passed by URL, a pay page's values may be overridden by parameter values contained within the URL (see block 92 of Figure 3). These modified values may be specified by a pay box or other link to a pay page (e.g., an overriding suggested payment amount), or by advanced users. In a preferred embodiment, the parameters are passed as name-value pairs and can be passed in any order. For example, a URL specifying the amount, SKU, sale price, tax, and shipping for an item may be of the following form:

`http://www.server.com/bob@antiques.com/?amount=20.00,sku=1234,tax=4.50,
shipping=3.50,itemprice=12.00`

V. Pay Boxes and SP-Generated Display Objects

Each pay box preferably has a unique identifier that is assigned upon creation by the pay page owner. The identity of the corresponding pay page may be encoded within and determinable from this identifier. This identifier is preferably used by the image server 77 (Figure 2) to look up the associated pay box specifications from the content database. Some or all of the pay box's specifications, such as the style, color, and a pay page identifier, may alternatively be encoded within the pay box identifier.

There preferably are two URLs associated with each pay box. The first URL is used to serve the pay box graphic, and may, for example, have the following form:

`http://www.server.com/payboxes/{pay box ID}.gif`

The second URL points to the corresponding pay page, and is used to retrieve the pay page when a user clicks on the pay box graphic. This URL may, for example, have the following form:

`http://www.server.com/{pay box ID}`

As mentioned above, one or more parameters (such as a suggested payment amount) may be passed with this second URL. The pay box ID is preferably included in the second URL to allow the application 76 to track click-through events on a per-pay-box basis. Requests for the pay box graphic may also be recorded to track the ratio of click-through events to pay box impressions. As described below, historical data regarding impressions (i.e., viewing events), click-through rates, and success (payment) rates, may be provided to the pay page owners.

For associate-hosted pay boxes, the URL formats are the same except that they include an identifier of the hosting associate. For example, the URLs may have the following formats:

`http://www.server.com/payboxes/{associate ID}/{pay box ID}.gif`

WO 02/37233

PCT/US01/49767

`http://www.server.com/{associate ID}/{pay box ID}`

The associate ID is preferably recorded each time the associate-hosted pay box is requested, and each time the pay page is requested from that pay box. As discussed above, the pay pages application 76 also uses the associate ID to credit an account of the referring associate when an associate-referred visitor makes a payment.

As described above, the pay box URLs and associated HTML coding are generated automatically by the application 76 when a second party (owner) or third party (associate) selects a pay box to host (see Figures 10 and 16). Web site developers may alternatively install the pay boxes by manually generating the HTML or other coding.

Figure 20 illustrates the general sequence of events that occur, in one embodiment, when a user (visitor) requests and views an external (2nd or 3rd party) web page containing a pay box. The drawing is also illustrative of the method used by the SP site to serve customized display objects other than pay box images. Initially, the visitor's browser 84 transmits a request for the page to the 2nd or 3rd party site 120 (event 1). The site 120 responds by returning the requested HTML document with the reference to (URL of) the pay box graphic (event 2). Upon parsing the HTML document and detecting this reference, the browser requests the pay box graphic from the SP site 66 (event 3). If the visitor is an existing user of the payment service, this request may include a cookie that can be used by the SP site to look up the name and 1-Click settings of the visitor.

The SP site 66 responds to this request by generating the pay box graphic (event 4), as described with reference to Figure 3. As part of this process, the image server 77 looks up and/or decodes from the pay box ID the specifications of the pay box. These specifications may include, for example, the pay box size, color, message, and suggested payment amount specified by the pay page owner. In addition, if the request included a valid cookie, the image server 77 looks up the visitor's name and 1-Click settings. The image server 77 uses the pay box specifications and visitor-specific information (if available) to generate the pay box graphic. As described above, the graphic may include the visitor's name, and may include a 1-Click payment button 92F (Figure 4) if the 1-Click service is enabled. In one embodiment, payers may pre-specify the type or level of customization provided within pay box graphics (see section XIII titled "Payer Preferences for Treatment on External Sites").

The image server 77 could also include other types of personalized information within the graphic, or within another display object. For example, the graphic, or a separate dynamically-generated graphic, could be customized to include selected digits of the visitor's default credit card. In one embodiment, for example, the image server also generates and serves a separate bar which is displayed at the top of the same external web page. This bar preferably contains the name of the visitor (if recognized by the SP site), and information about payments made during the current browsing session. The bar may also include buttons for performing certain functions, such as negating the last payment, or adding an article being viewed to a personal library maintained by the SP.

Further, the pay box graphic or other display object could include personal recommendations of products or services available for purchase from the SP. The personal recommendations may be generated based on user's purchase histories, browsing histories, and/or explicitly-specified interests, using methods that are well known in the

WO 02/37233

PCT/US01/49767

art. These personal recommendations, and/or other display attributes of the graphic, could be selected based further on the identity of the hosting site 120. For example, if the hosting site 120 is an online sports shop and the visitor's profile indicates an interest in surfing, the graphic may list surf-related products sold by the SP.

Further, rather than serving a customized graphic, the SP site could serve another type of object selected or customized based on the user's identity, such as a textual link or a streamed audio or video clip. It will also be recognized that the personalized graphic images or other display objects could be pre-generated (generated prior to being requested), and/or cached following to dynamic generation, so that they need not be generated on-the-fly on each request.

As further illustrated by Figure 20, the image server returns the dynamically generated pay box graphic to the browser (event 5), and the browser displays the graphic 122 within the web page 124. Because the SP site serves the graphic directly to the visitor's browser, the personal information contained in the graphic is not exposed to the external web site or its operator. If the visitor subsequently selects the pay box (e.g., clicks on the graphic), the browser sends a request for the corresponding pay page to the SP site 66 (event 6). As described above, this request may include one or more pay page parameters.

As will be appreciated from the foregoing, the method by which the SP site displays personalized graphics within external sites may be used for a variety of non-payment related applications (e.g., providing personal recommendations or links to related content). Further, the method may be used to serve personalized objects other than images.

VI. Pay box Tracking and Feedback Reports

The pay pages application 76 may provide periodic feedback reports to pay page owners and/or their associates. For owners, the feedback reports may include one or more of the following metrics, shown separately for each of the owner's pay boxes: (a) number of pay box impressions (viewing events), (b) number of pay box click-through events, (c) number of payments resulting from such click-through events, and (d) any resulting commissions. For pay page associates, the periodic feedback reports may include the same metrics (a)-(d), but the data would be provided separately for each pay box hosted by that associate.

To generate the feedback reports, the pay pages application 76 preferably logs the following information each time a pay box is requested by a visitor's browser: (a) the pay box ID; (b) the associate ID, if any; (c) whether the visitor subsequently clicked through (selected) the pay box; (d) whether the click through event resulted in a payment to the pay page owner, (e) the amount of the payment, if any, (f) the amount of the associate commission, if any, (g) the identity of the visitor, if known, and (h) the date and time of the visit. These and other types of information may be extracted from a server access log using well known methods.

In addition to the information listed above, the owner may be provided with data regarding the number of associates that have signed up to host each pay box.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

VII. Controlled Access to Content Based on Payment History or Other User Attribute (Figure 21)

The application 76 may also include functionality for rating payers according to their voluntary payment histories taken over some or all payees. This information may be used to allow pay page owners or other content providers to serve additional content (or take other actions) for "good" payers. For example, a musical artist could provide bonus tracks, or high quality MP3 files, to those having good payment histories.

To generate the ratings, the application 76 may capture the following information for each payer: (1) number of pay pages viewed; (2) number of payments made; (3) payment amount compared to suggested amount (where payment is made); and (4) for the above data, the type of the pay page (charity, honor system, tipping, etc.). Using this data, the application may calculate the payer ratings based on one or more of the following metrics (and possibly additional metrics): (1) pay page views / payment %; (2) total amount paid / total amount suggested (for pages on which payment made); and (3) total amount paid / total suggested (for all pages viewed). The application may also track, and incorporate into the ratings, the number of times the payer viewed a pay box. In addition, the application may generate separate payer ratings for each of several pay page types.

Any of a variety of methods may be used to allow the content provider to server ratings-based content to visitors. One such method involves the use of the SP site 66 to redirect the visitor to ratings-based destinations. With this method, the content provider initially sets up separate destinations (e.g., at respective URLs) for each of multiple payer rating categories, such as "poor," "average," and "good." For example, the content provider could post a sample version of a downloadable music title at the "poor" URL; a standard version of the title at the "average" URL; and an exclusive version of the title (e.g., with bonus tracks or in higher quality audio) at the "good" URL. URLs that are not otherwise accessible from the content provider site (e.g., have no incoming or other links) may be used for this purpose.

The content provider then accesses a "ratings-based content setup" area of the SP site 66 and specifies (1) the URLs of the destinations, and (2) messages to appear on corresponding graphics served by the image server 77. Continuing the example above, the messages may read as follows:

Poor: "Click here to download a sample of Moby's latest single"

Average: "Click here to download Moby's latest single"

Good: "Click here to download Moby's latest CD"

Each such message appears on a different version of a graphic served by the SP site 66. These graphics are preferably separate from the pay box graphics, although a pay box graphic could serve the dual role of providing payment functionality and access to content (e.g., via configurable "thank you page" URLs). The SP site may then generate the HTML or other code for installing the graphic within a web page (as in Figures 10 and 16 above). As with pay boxes, another type of display object (animations, etc.) could be used instead of a graphic.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

Figure 21 illustrates the sequence of events that occur when a visitor accesses a page in which the graphic is installed. Initially, the visitor's browser 84 requests, and the content provider site 140 returns, the requested HTML document (events 1 and 2). The browser 84 then sends a request to the SP site 66 for the graphic referenced within this HTML document (event 3). If the visitor is a user of the payment service, this request may contain the visitor's cookie. In response to the request for the graphic, the SP site 66 (image server 77) looks up the visitor's rating and selects the corresponding version of the graphic (event 4). If the visitor is unknown, or no rating exists for the visitor, a default version of the graphic may be selected. The selected graphic 142, which may be either pre-generated or generated dynamically, is then returned to the browser (event 5) and displayed within the web page. If the visitor subsequently clicks on this graphic 142, the browser sends a request for the content to the SP site 66, together with the visitor's cookie (event 6). The SP site responds to this request by looking up the user's rating and the corresponding destination URL (event 7), and then redirecting the browser to this URL (events 8 and 9). One important aspect of this method is that the SP does not expose the visitor's identity or rating to the content provider site.

The method illustrated in Figure 21 can be varied such that the SP site selects the destination URL based on some user attribute other than voluntary payment history. For example, the SP site could select the destination URL based on whether the user has purchased a particular item (e.g., users who bought a particular CD can access the bonus tracks associated with that CD, while other users can only access samples of such bonus tracks). Another example would be for the SP site to select the destination URL based on whether the user has purchased a subscription from the content provider.

VIII. Payment-Based Access to Content

The pay page and pay box features of the service may also be used to collect payments that are required before external content can be accessed. To provide such functionality, the payment service may support a protocol for notifying a content provider/payee when payment has been received. One example of such a protocol is as follows:

- 1) Each content provider, when setting up a pay page, provides the SP with the content provider's public key and one or more destination URLs. Each destination URL may, for example, provide access to downloadable or viewable content.
- 2) When a payment is made by a customer using that pay page (optionally using the single-action payment method described in section XI), the amount of sale, the date & time, and/or other transaction information (e.g., e-mail address of customer, IP address of computer making request, etc.) are formatted into a string, and the string is encrypted with the content provider's public key.
- 3) The encrypted string is passed by the SP site as a parameter in the destination URL in a redirect message – initially to the visitor's browser and ultimately to the content provider site 140. The string may alternatively be transferred to the content provider site by another communications method.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

- 4) The content provider site decrypts the string and provides access to the customer according to the validity of the extracted information. The content provider may prevent this string from being reused such that the URL serves as a one-time-use URL. The SP does not have to be involved or pass any more information to the content provider at this point.

IX. Display of Payment Counter Data within Pay Pages

As mentioned above, one feature that may be implemented by the service allows pay page owners to display real time payment counter data, such as a goal chart, within their pay pages. This feature may be enabled for certain types of pay pages (e.g., charity and honor system pages), and may be used to convey payment history data to pay page visitors. For example, a pay page for a charitable organization could display a chart showing the amount raised throughout a fundraising event; and a creator of a downloadable work could display the number of visitors who made honor system payments for the work. In both examples, the chart may be in the form of a goal chart showing the real time total relative to an owner-specified goal. The counter may be based on a particular pay page, or on a set of co-owned pay pages specified by the owner.

In one implementation of the feature, the pay page owner is given the option to display a counter indicating (a) the number of payments received, (b) the total of such payments, or (c) both. In addition, the owner may be given the option to display this counter as a goal chart, in which case the owner is prompted to specify a goal value. Where a goal chart is used, the owner may also be able to specify whether payments should continue to be collected once the goal has been reached. Once a counter has been defined, the application 76 updates the counter as payments are received and displays the counter total within the pay page. The total may, for example, be displayed as a bar chart or thermometer showing the amount received relative to the goal.

Any of a variety of other types of historical data could also be displayed within the pay pages. For example, the application could support the ability to display one or more of the following: average payment amount, percentage of visitors who make a payment, and average total commissions earned by associates of the pay page.

X. 1-Click Payments from External Sites (Figure 22)

Another feature that may be implemented by the service allows users to make 1-Click (single action) payments directly from externally-hosted pay boxes or other display objects (i.e., without viewing the corresponding pay pages during the payment process). To implement this feature, each pay page may be assigned a "PassThru" property indicating whether 1-Click payments from pay boxes are enabled. The owner may be permitted to specify the page's PassThru setting during creation or editing of a pay page. For pass-through-enabled pay pages, the SP site 66 serves special 1-Click pay boxes to recognized 1-Click visitors. When a visitor selects a 1-Click pay box, the SP site immediately redirects the user to the "thank you" URL pre-specified by the owner (or possibly the hosting associate).

WO 02/37233

PCT/US01/49767

Figure 22 illustrates this process in further detail. It is assumed in the illustrated example that the user has the 1-Click service turned ON, and that the pay page associated with the requested pay box is pass-through-enabled (has PassThru turned ON). Events 1-3 are the same as in Figure 20. In response to the request for the pay box graphic (event 3), the SP site 66 determines that the visitor has the 1-Click service turned ON and that the pay page is pass-through enabled. The SP site therefore generates and returns a special 1-Click version of the graphic (events 4 and 5). This graphic includes a 1-Click button or message indicating that selection will complete the transaction. In addition, as described above, the pay box graphic displays the names of the visitor and the payee, and may include other information such as selected digits of the credit card number to be used for the transaction.

Upon selection of the pay box graphic, the browser 84 transmits a request for the pay page together with the user's cookie (event 6). Because the cookie indicates that the user is a 1-Click user, the site 66 responds to this request by (1) executing the transaction according to the visitor's 1-Click settings (event 7), and (2) redirecting the browser to the owner-specified "thank you" URL (event 8). This URL may, for example, be a page of the pay page owner's external web site. The visitor's browser could alternatively be redirected back to the external page from which the payment was initiated, in which case this page may then be displayed with an SP-served display object containing a payment confirmation message (e.g., "you just paid \$1 to ContentProvider.com").

Although a special 1-Click version of the pay box graphic is preferably presented to recognized 1-Click users (events 4 and 5 in Figure 22), a standard graphic or other link could alternatively be displayed to all users (e.g., a button which reads "click here to pay 25 cents"). In such embodiments, the name of recognized visitors could optionally be displayed in some other display object served by the SP site (such as a bar at the top of the web page) for display within the same external web page. In addition, although the pay box graphics in the above examples include text indicating the payment amount, the payment amounts could be conveyed by another method. For example, green, blue and red payment buttons could represent payments of 5 cents, 10 cents, and 25 cents, respectively. Further, a given external web page could include multiple 1-Click pay boxes (e.g., the three color-coded buttons mentioned above) to permit the visitor to select the payment amount.

The method illustrated in Figure 22 and described above can also be used without requiring payees to have their own pay pages. For example, upon registering with the SP, the payee may be given a unique URL to be used for receiving payments from visitors to external (2nd and/or 3rd party) sites. This URL would take the place of the unique pay page URL. For recognized 1-Click visitors, the process would be the same as shown in Figure 22 and described above (i.e., the visitor would immediately be redirected to a thank you page, etc.). For visitors who are not recognized 1-Click users, selection of the pay box would preferably cause the SP site to return a sign-in page. The user would then sign in (or register, if necessary), and then complete payment via a generic payment pipeline.

It is also contemplated that the service could require that all payments made from external sites be made as 1-Click payments (i.e., users would not be given the option to turn the 1-Click service ON and OFF for purposes of making such payments). In such embodiments, all recognized visitors may be treated as 1-Click users.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

XI. Content Distribution Models

As mentioned above, the SP site 66 may implement a service for hosting the downloadable content of pay page owners. The pay page owners may upload such content (optionally together with descriptive text) to a service provider database via a special area of the site. Where such a service is provided, the site may also include functionality for users to search for downloadable content and make voluntary or required payments to the creators. For example, when the search engine returns a product detail page for a downloadable work, the detail page may automatically display the pay box of the creator. The SP site may also allow pay page owners to create links to their own content and embed these links within their own pay pages. For example, the pay page for a novelist may include links to each of his novels as hosted by the SP site.

The SP site 66 may also provide a mechanism for web site operators to (1) locate the content uploaded by pay page owners (e.g., using a search engine), and (2) republish such content on their own web sites together with the pay boxes of the associated pay page owners. To participate in this program, web site operators may be required by online agreement not to republish any content without a corresponding pay box. Upon uploading new content to the SP database, the pay page owners may specify the commissions (if any) they wish to receive.

The SP site 66 may also provide a mechanism for other users to locate the service-provider-hosted content of others, create links to such content, and embed these links within their own web sites. For example, an operator of a music site could search the SP database for music files, and incorporate links to such files (or to the pay pages of their creators) within the music site. As with associate-hosted pay boxes, these links may be generated automatically by the SP site, and may include an associate identifier that allows the SP to track and pay commissions for referrals. Whenever a visitor follows such a link, the site displays the content together with a pay box, pay page, or other entry point into the payment system. With this model, a user who hosts such a link may receive a commission whenever another user follows the link and makes a voluntary or required payment to the owner.

XII. Integration of Payment Service with External Content Provider Site

Figure 23-25 are example screen displays illustrating how some of the above-described features may be used to allow users to make 1-Click, honor system micropayments, and to access other SP services, from an external content provider site. In these examples, the service provider site is the Amazon.com web site.

Figure 23 illustrates an example, hypothetical web page of the external content provider site "Forbe.com." The external page includes two payment links 160 and 162, each of which is provided in association with a respective article. These links point to the SP site, and preferably to a pass-thru-enabled pay page of Forbe.com.

Figure 24 illustrates a hypothetical page of the Forbe.com site displayed when a recognized 1-Click user selects payment link 160 in Figure 23. As mentioned above, all visitors with service provider accounts could be treated as 1-Click users for this purpose. In this example, the SP site responded to selection of the link by charging \$.05 to the account of the visitor, FuMing Young, and by immediately redirecting the visitor to the page on which the article appears (the "story page"). The story page in this example includes a bar 166, and a discussion area box 168,

WO 02/37233

PCT/US01/49767

which are dynamically generated and served by the service provider site according to the methods described above. The bar 166 displays a payment confirmation message indicating that \$.05 has been charged to the visitor's account. The bar 166 also includes buttons (links to the SP site) for (a) initiating a search, (b) viewing a listing of items commonly purchased by other users who paid for this article, and (c) viewing related products. The discussion area box 168 allows visitors to view and add comments about the article. Comments added via the discussion area object are stored within a database of the SP site.

Figure 25 illustrates a story page according to another embodiment. In this embodiment, the bar 166 also includes an "unpay" button 167 for negating the voluntary payment made for accessing the article. When this button 167 is selected, the SP site either (1) cancels the transaction if the payer's credit card has not yet been charged, or (2) refunds the transaction if the credit card has already been charged. The ability to negate or reverse payments in this manner may also be used in other contexts in which users make voluntary or honor system payments, such as those set forth above. In some embodiments of this feature, the payer can only negate the voluntary payment during a particular time duration following that payment. Each payee or content provider may be permitted to specify this time duration via the SP site -- optionally separately for each of its pay pages.

In addition, the bar 166 includes an "add to library" button for allowing the visitor to add the article to a personal library maintained on the service provider site. In this example, the "discussion area" box 168 is a drop-down box shown in the dropped-down or "expanded" state.

Figure 26 is an example page of the SP site describing how content providers can manually add HTML code around their links to "payment-enable" their content (i.e., add payment links of the type illustrated in Figure 23). This page also describes how the content provider can insert an optional discussion area box 168 within the same external web page as the payment link.

Figures 27 illustrates a "paylink creation tool" form that may be provided on the SP site to automatically generate HTML or other coding for adding pay links. Once the user completes and submits the form (including specifying a nickname used for referral tracking), the SP site generates and returns the coding (Figure 28) to be inserted into the HTML document of the external web page.

XIII. Payer Preferences for Treatment on External Sites

The SP site 66 may also include functionality for payers to pre-specify how they should be treated by the SP when browsing external (second and/or third party) web sites that host pay boxes or other SP-customized content. For example, each payer may have the option, via an account setup area of the SP site, to specify one or more of the following preferences: (a) whether to be identified within pages of external web sites, (b) whether to be shown personal product/service recommendations within external web sites, (c) whether to be shown links to related sites, and/or related content, within external sites, (d) whether to be given access to payer-ratings-based content (see section VII above), (e) whether 1-Click payments may be made from external sites, (f) whether to be shown a running total of payments made to the external site, and (g) whether to be notified when payments made to the external site

WO 02/37233

PCT/US01/49767

reach a certain threshold. These and other preferences may be stored in the "user accounts" database 72 (Figure 2), and used by the SP site to customize pay box graphics and/or other content displayed within the external sites. The payer may also be given the option to set up one or more payment options for handling 1-Click or other payments made from external sites (e.g., all 1-Click payments made on site A should be charged to credit card A, and all 1-Click payments made on site B charged to credit card B).

Although the invention has been described in terms of certain preferred embodiments, other embodiments that are apparent to those of ordinary skill in the art, including embodiments which do not provide all of the features and advantages set forth herein, are also within the scope of this invention. Accordingly, the scope of the invention is defined by the appended claims.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

WHAT IS CLAIMED IS:

1. A server system for providing a user-to-user payment service, the system comprising:
a pay page generation module which provides functionality for payees to generate their own pay
pages for receiving payments from other users;
5 a repository of payee-specific pay pages generated using the pay page generation module, wherein
the pay pages include functionality for allowing pay page visitors to enter payment amounts and to initiate
payments to corresponding payees; and
a transaction processing module which is responsive to a payment request initiated by a visitor to
a pay page by transferring funds from the visitor to a payee associated with the pay page.
- 10 2. The system as in Claim 1, wherein the pay page generation module includes functionality for
payees to specify suggested payment amounts to be displayed within their pay pages and used as default payment
amounts.
3. The system as in Claim 1, wherein the pay page generation module includes functionality for a
payee to specify at least a textual message and an image to be displayed within a pay page and a display color of the
15 pay page.
4. The system as in Claim 1, wherein the pay page generation module includes functionality for a
payee to specify a URL of an external page to be displayed to a visitor upon completion of payment.
5. The system as in Claim 1, wherein at least some of the pay pages are adapted for making general
purpose payments.
- 20 6. The system as in Claim 1, further comprising a payment request module which provides
functionality for generating and sending a payment request email message to a payer in response to payment request
information entered by a payee, wherein the email message includes a link to a pay page of the payee and includes at
least one parameter specifying how the pay page is to be customized for the payer.
7. The system as in Claim 1, further comprising a plurality of pay page templates used by the pay
page generation module to generate pay pages, wherein each pay page template specifies a pay page layout and
25 behavior.
8. The system as in Claim 1, further comprising a pay page display module which customizes the
display of the pay pages in response to page requests from visitors.
9. The system as in Claim 8, wherein the pay page display module displays, for at least some
30 recognized visitors to a pay page, an indication of a single action that is to be performed by the visitor while viewing
the pay page to cause the payee to be paid.
10. The system as in Claim 8, wherein the pay page display module is responsive to a parameter
passed to the server system with a visitor request for a pay page by customizing the pay page according to the
parameter.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

11. The system as in Claim 10, wherein the parameter is a payment amount to be displayed within the pay page.
12. The system as in Claim 1, wherein the pay page generation module provides an option for payees to display real time payment counters within their pay pages.
- 5 13. The system as in Claim 1, further comprising:
 - a pay box generation module which provides functionality for a payee to generate a pay box that is adapted to be installed within external web pages to provide a link to a pay page of the payee, wherein the pay box includes a display object; and
 - an object server that dynamically generates and serves the display object for presentation within
 - 10 external web pages in which the pay box is installed, wherein the object server customizes content of the display object according to identities of recognized visitors.
14. The system as in Claim 1, further comprising a link generation module which provides functionality for payees to define links to their respective pay pages and to make such links available, via the server system, for other users to locate and install within external web pages.
- 15 15. The system as in Claim 1, further comprising a link generation module which generates a link to a payee's pay page for incorporation into an external web page, wherein the link generation module provides an option for the payee to specify at least one type of parameter for customizing the pay page for visitors that access the pay page from the link.
16. A method of effecting network based user-to-user payments, comprising:
 - 20 providing an online service for users to set up customized, payee-specific pay pages to receive payments from other users;
 - receiving a page request from a browser of a visitor, wherein the page request identifies a payee-specific pay page generated using the service;
 - returning the pay page to the browser for display to the visitor, wherein the pay page includes a
 - 25 link for initiating payment to a payee associated with the pay page, and includes a field for the visitor to specify an amount of the payment; and
 17. in response to selection of the link, initiating a payment transaction to transfer funds from the visitor to the payee.
 18. The method as in Claim 16, wherein returning the pay page comprises customizing the pay page
 - 30 according to a parameter passed with the page request.
 19. The method as in Claim 18, wherein customizing the pay page comprises displaying a suggested payment amount passed with the page request.
 20. The method as in Claim 18, wherein customizing the pay page comprises causing the pay page to be displayed with a display color specified by the parameter.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

21. The method as in Claim 16, wherein the page request includes an identifier of an associate of the payee, and the method further comprises determining compensation for the associate for referring the visitor.
22. The method as in Claim 16, wherein providing an online service comprises providing a plurality of pay page templates, wherein each pay page template specifies at least a pay page layout and behavior.
- 5 23. A computer-implemented method of effecting user-to-user payments, comprising, through a service provider site:
- providing a service for payees to generate customized pay pages for receiving payments from other users;
 - generating and storing a payee-specific pay page according to pay page settings specified by the payee through the service;
 - displaying to a visitor a customized version of the pay page indicating a single action to be performed by the visitor within the pay page to pay the payee; and
 - responding to performance by the visitor of the single action by at least (a) initiating payment, and (b) redirecting a browser of the visitor to an external page pre-specified by the payee.
- 10 24. The method of Claim 23, wherein the pay page includes a field for visitors to specify payment amounts.
25. The method of Claim 23, further comprising responding to performance by the visitor of the single action by at least sending a payee-specified message to the visitor by electronic mail.
26. The method of Claim 23, wherein the pay page includes a suggested payment amount which is used as a default payment amount if not modified by the visitor.
- 20 27. A server system for providing a user-to-user payment service, the system comprising:
- a pay page generation module which provides functionality for payees to remotely generate their own pay pages for receiving payments from other users;
 - a repository of payee-specific pay pages generated using the pay page generation module;
 - a pay page display module which customizes the display of the pay pages according to parameters included within pay page request messages;
 - a payment request module which provides functionality for a payee to customize a pay page for a particular payer, and to initiate transmission of an email message to the payer containing a link to the pay page, wherein the link includes one or more parameters specifying how the pay page is to be customized for the payer by the pay page display module; and
 - a transaction processing module which processes pay page payment transactions.
- 25 28. The system as in Claim 27, wherein each pay page includes functionality for allowing a pay page visitor to specify a payment amount and to initiate payment to a corresponding payee.
29. The system as in Claim 27, wherein the payment request module provides an option for the payee to specify a payment amount to be displayed within the pay page to the payer.
- 30 35

WO 02/37233

PCT/US01/49767

30. The system as in Claim 27, wherein the payment request module provides an option for the payee to specify multiple email addresses to cause the email message to be sent to multiple payers.

31. A system for compensating a creator of a work, comprising:

a service provider site which provides a service for users to create customized pay pages for receiving payments from other users, wherein the service provider site implements a user-to-user payment service for effecting transfers of funds from pay page visitors to pay page owners;

a pay page hosted by the service provider site, wherein the pay page includes descriptive content associated with the creator of the work; and

an external, content provider web site which hosts the work in conjunction with a link to the pay page to permit consumers of the work to make voluntary payments to the creator of the work.

32. The system as in Claim 31, wherein the link is encoded with an identifier of an operator of the content provider web site to permit the service provider site to track referrals of visitors from the content provider site to the pay page.

33. The system as in Claim 31, wherein the link is encoded with a suggested payment amount which is communicated to the service provider site and displayed within the pay page when a visitor follows the link.

34. The system as in Claim 31, wherein the link is included within a pay box associated with the creator of the work, said pay box including a display object served by the service provider site when a visitor views an external web page in which the pay box is installed.

35. The system as in Claim 31, wherein the service provider site stores a copy of the work, and provides a service for users to locate and republish the work as associates of the creator.

36. The system as in Claim 31, further comprising a transaction processing module which is responsive to selection of the link by transferring funds to the creator, whereby the visitor may pay the creator by performing a single action.

37. A server system for providing a network-based user-to-user payment service, comprising:

a pay page generation module which provides functionality for payees to remotely create customized pay pages for receiving payments from other users;

a pay box generation module which provides functionality for the payees to remotely create pay boxes that provide links to their own pay pages from external web pages;

a data repository that stores descriptions of the pay pages and the associated pay boxes created by payees;

a pay page display module which displays pay pages to visitors; and

a transaction processing module which is responsive to a payment request initiated by a visitor of a pay page by transferring funds from the visitor to a payee associated with the pay page.

38. The server system as in Claim 37, wherein the pay box generation module provides functionality for payees to specify textual messages for display within their pay boxes.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

39. The server system as in Claim 37, wherein the pay box generation module provides functionality for a payee to specify a payment amount associated with a pay box such that visitor selection of the pay box causes the payment amount to be displayed within a corresponding pay page.

40. The server system as in Claim 37, wherein the pay box generation module generates coding for a user to install a pay box within an external web page.

41. The server system as in Claim 40, wherein the pay box generation module includes within the coding an identifier of the user, and the transaction processing module uses the identifier to track resulting referrals of visitors to a corresponding pay page.

42. The server system as in Claim 37, further comprising a module which provides functionality for third party users to locate and install pay boxes of other users.

43. The server system as in Claim 37, further comprising an object server that generates and serves pay box display objects for display within the external web pages, wherein the object server customizes the pay box display objects for recognized visitors.

44. The server system as in Claim 43, wherein the object server displays names of recognized visitors within the pay box display objects.

45. The server system as in Claim 43, wherein the object server dynamically generates and serves pay box images for display within external web pages.

46. The server system as in Claim 43, wherein the object server generates and serves, for a recognized visitor, a display object indicating a single action to be performed to complete payment to the payee, wherein the visitor can perform said single action to complete payment to the payee without viewing a corresponding pay page.

47. The server system as in Claim 46, wherein the transaction processing module is responsive to performance of the single action by redirecting a browser of the visitor to an external destination pre-specified by the payee.

48. The server system as in Claim 37, wherein the pay page display module customizes the pay pages based at least upon parameters passed with page request messages generated from pay box selection.

49. A system for collecting payments, comprising:

a service provider site which hosts a pay page of a payee, and provides functionality for visitors to the pay page to make payments to the payee; and

an associate web site which is separate from the service provider site, the associate web site comprising a web page which hosts a display object served by the service provider site, wherein the display object is provided in association with a selectable link to the pay page;

wherein the service provider site includes functionality for compensating an operator of the associate web site when a visitor selects the link and makes a payment to the payee.

50. The system as in Claim 49, wherein the display object is a graphic served by the service provider site.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

51. The system as in Claim 49, wherein the service provider site customizes content of the display object for recognized visitors to the web page.

52. The system as in Claim 49, wherein the service provider site customizes the content of the display object for a visitor by displaying a message indicating a single action to be performed by the visitor to complete payment to the payee, wherein the service provider site responds to performance of the single action by completing payment to the payee without requiring the visitor to perform a further action.

53. The system as in Claim 52, wherein the service provider site is further responsive to performance of the single action by redirecting a browser of the visitor to an external web page pre-specified by the payee.

54. The system as in Claim 49, wherein the link includes at least one pay page parameter which is passed to the service provider site when a visitor selects the link, and wherein the service provider site customizes the display of the pay page according to the parameter.

55. The system as in Claim 54, wherein the parameter is a suggested payment amount displayed within the pay page.

56. A service provider site comprising:

a pay page generation module which provides functionality for payees to create customized pay pages for receiving payments from other users;

a pay box generation module which provides functionality for payees to create pay boxes, and to make such pay boxes available for other users to host as pay page associates, wherein each pay box provides a link to a corresponding pay page; and

an associate hosting module which provides functionality for users to browse pay pages and associated pay boxes created by payees, and to select pay boxes to install within external web pages.

57. The service provider site as in Claim 56, further comprising a link generation module which facilitates associate installation of a pay box by generating a pay box code sequence for the associate to incorporate into web page coding, wherein the link generation module incorporates an associate identifier into the code sequence to permit the service provider site to track associate referrals of visitors.

58. The service provider site as in Claim 56, further comprising a transaction processing module which effects transfers of funds initiated from pay pages, wherein the transaction processing module tracks associate referrals of visitors to pay pages, and provides compensation to associates for at least some of the referrals.

59. The service provider site as in Claim 56, wherein the pay box generation module provides functionality for a payee to specify a payment amount associated with a pay box such that selection of the pay box causes the payment amount to be displayed within the corresponding pay page.

60. The service provider site as in Claim 56, further comprising an image server that generates and serves pay box display objects for display within the associate web pages, wherein the image server incorporates names of recognized visitors into the pay box display objects.

61. The service provider site as in Claim 60, wherein the pay box display objects are graphic images.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

62. A system for collecting payments from visitors to a content provider site, comprising:

a service provider site that includes functionality for collecting payments from users, including single-action payments initiated from pages of external sites; and

a web page hosted by the content provider site, wherein the content provider site is external to the service provider site;

wherein the web page includes a payment link which contains a reference to the service provider site to permit users to pay for content provided on the content provider site, and wherein the service provider site is responsive to selection of the link by a recognized visitor by charging an account of the visitor as a single-action transaction, whereby visitors can make single-action payments directly from the content provider site.

63. The system of Claim 62, wherein the service provider site is further responsive to selection of the payment link by redirecting a browser of the visitor to a content page of the content provider site, whereby the payment link allows the visitor to both pay for and access the content page with a single selection action.

64. The system of Claim 63, wherein the content page includes a display object served by the service provider site, wherein the service provider site personalizes content of the display object for recognized visitors.

65. The system of Claim 64, wherein the service provider site personalizes the display object with names of recognized visitors.

66. The system of Claim 64, wherein the service provider site personalizes the display object with a payment confirmation message.

67. The system of Claim 63, wherein the content page further includes a link for allowing a visitor to negate a payment made via the payment link.

68. The system of Claim 62, wherein the service provider site further comprises a module for generating coding for adding payment links to external web pages.

69. A system for providing fee-based access to content, comprising:

a service provider site that collects payments from users, including single-action payments initiated from pages of external sites; and

a content provider site that is external to the service provider site, the content provider site comprising a content page, and including an additional page that includes a selectable link to the content page, said link including a reference to the service provider site to allow the service provider site to collect payments;

wherein selection of the link by a visitor who is registered with the service provider site causes the service provider site to charge the visitor a fee for accessing the content page and causes the content page to be displayed by a browser of the visitor, whereby the visitor may pay for and access the content page with a single action.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

70. The system as in Claim 69, wherein the service provider site is responsive to selection of the link by redirecting the browser to the content page.

71. The system as in Claim 69, wherein the service provider site causes the content page to be displayed together with a payment confirmation message.

72. The system as in Claim 69, wherein the service provider site causes the content page to be displayed together with a control for allowing the visitor to negate payment of the fee.

73. The system as in Claim 69, wherein the service provider site includes a link creation tool which creates coding for embedding single-action payment links within external web pages.

74. A method of providing single action payment functionality within a web page that is external to a service provider site that collects such payments, the method comprising:

incorporating, into coding of the web page, a reference to a display object served by the service provider site, to cause the display object to be requested from the service provider site and displayed within the web page when visitors view the web page;

at the service provider site, responding to a request for the display object from a browser of a recognized visitor by returning a customized version of the display object that is adapted to be selected by the visitor to effect a single action payment to a corresponding payee; and

in response to selection of the customized version of the display object by the visitor, effecting payment from the visitor to the payee without requiring the visitor to perform a further action.

75. The method as in Claim 74, wherein the display object is a graphic.

76. The method as in Claim 74, wherein the service provider site is further responsive to visitor selection of customized display object by redirecting the visitor's browser to an external destination pre-specified by the payee.

77. The method as in Claim 74, wherein the customized version of the display object includes the visitor's name, a payment amount, and an indication that selection of the display object will cause the payment amount to be transferred to the payee.

78. A method of providing personalized content to visitors of a web site without exposing visitor identities to an operator of the web site, the method comprising:

incorporating, into coding of a web page of the web site, a reference to an object served by a server that is separate from the web site, to cause the object to be requested from the server when users view the web page;

receiving, with the server, a request for the object, the request generated by a visitor's browser in response to retrieval of the web page coding from the web site; and

responding to the request with the server by at least (a), identifying the visitor, (b) customizing the object based at least upon an identity of the visitor to generate a personalized object, and (c) returning the personalized object to the visitor's browser for output to the visitor.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

79. The method as in Claim 78, wherein customizing the object comprises dynamically generating a graphic for display within the web page.

80. The method as in Claim 78, wherein selection of the personalized object by the visitor causes the visitor's browser to retrieve a pay page associated with the object.

5 81. The method as in Claim 78, where selection of the personalized object by the visitor causes a payee associated with the object to be paid an amount displayed within the object, without the need for the visitor to perform a subsequent action.

82. The method as in Claim 78, wherein customizing the object comprises displaying at least one personal recommendation of a product or service within the object.

10 83. The method as in Claim 78, wherein the object is further customized based on an identity of the web site.

84. A system for distributing content to users, comprising:

a service provider site which (a) collects voluntary payments from users who access content on external sites, and (b) generates ratings of users; and

15 an external content provider site which hosts a digital work, and uses the service provider site to collect payments from users who access the digital work;

wherein the content provider site includes multiple ratings-based destinations, each ratings-based destination corresponding to, and providing access to content associated with, a respective user rating;

20 and wherein the content provider site further includes a navigational link which is selectable by users to access the ratings-based destinations associated with their respective ratings, said link pointing to the service provider site;

and wherein the service provider site is responsive to selection of the link by a user by determining the rating of the user, selecting the destination corresponding to the rating, and redirecting a browser of the user to the selected destination;

25 whereby the user is provided ratings-based access to content on the content provider site without exposing to an operator of the content provider site an identity or rating of the user.

85. The method as in Claim 84, wherein the service provider site generates the ratings of users based at least in-part on the users' respective payment histories.

30 86. The method as in Claim 84, wherein the link comprises a selectable display object served by the service provider site, wherein the service provider site selects a message to display in the display object based on the user's rating, said message being one of multiple messages pre-specified to the service provider site by an operator of the content provider site.

87. The method as in Claim 86, wherein the display object is a graphic.

35 88. The method as in Claim 84, wherein at least two of the destinations provide access to different respective versions of a digital work.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

89. A method for controlling user access to content, comprising:

setting up multiple destinations on a content provider site such that each destination corresponds to, and provides access to content associated with, a respective user rating;

Incorporating into a web page of the content provider site a link to the service provider site to permit ratings-based access to the destinations, wherein the service provider site collects payments from users of the content provider site and other external web sites, and generates ratings of the users; and

in response to selection of the link by a user, determining the rating of the user, selecting the destination corresponding to the rating, and redirecting a browser of the user to the destination;

wherein the user is provided ratings-based access to content on the content provider site without exposing to an operator of the content provider site the identity or the rating of the user.

90. The method as in Claim 89, wherein the service provider site generates the ratings of users based at least in-part on the users' respective payment histories.

91. The method as in Claim 89, wherein the link comprises a selectable display object served by the service provider site, wherein the service provider selects a message to display in the display object based on the user's rating, said message being one of multiple messages pre-specified by an operator of the content provider site.

92. The method as in Claim 89, wherein at least two of the destinations provide access to different respective versions of a digital work.

93. A method for providing payment-based access to a digital work, comprising:

hosting the work on a content provider site in association with a link to a payment service provider site;

on the payment service provider site, in response to selection of the link by a user: (a) collecting payment from the user; (b) generating a string containing transaction information associated with the payment; and (c) redirecting a browser of the user to a destination location on the content provider site such that the string is passed to the content provider site with a destination URL; and

on the content provider site, determining whether the string passed with the destination URL is valid to determine whether the user is authorized to access the work.

94. The method as in Claim 93, wherein the string is passed in an encrypted form.

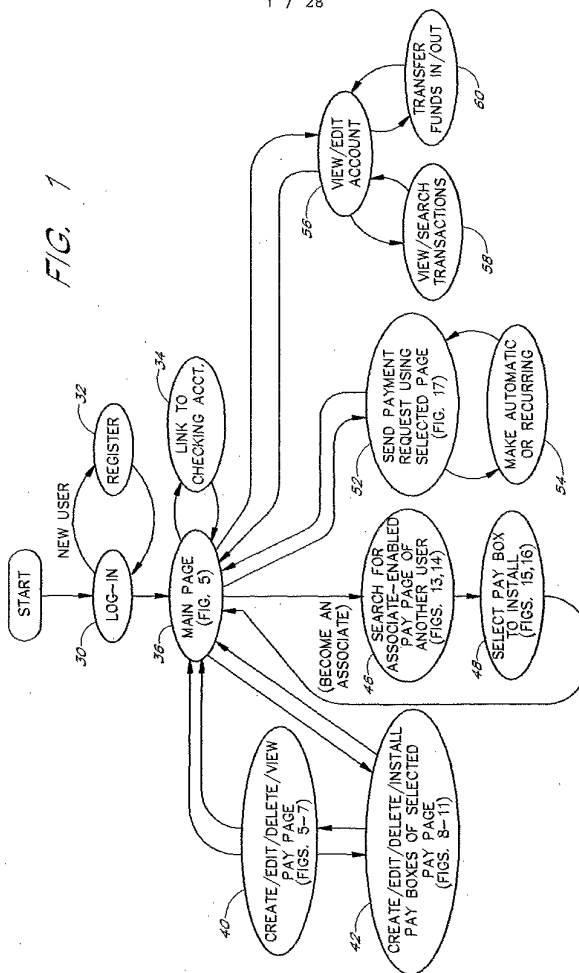
95. The method as in Claim 93, wherein the link is to a payee-specific pay page hosted by the service provider site.

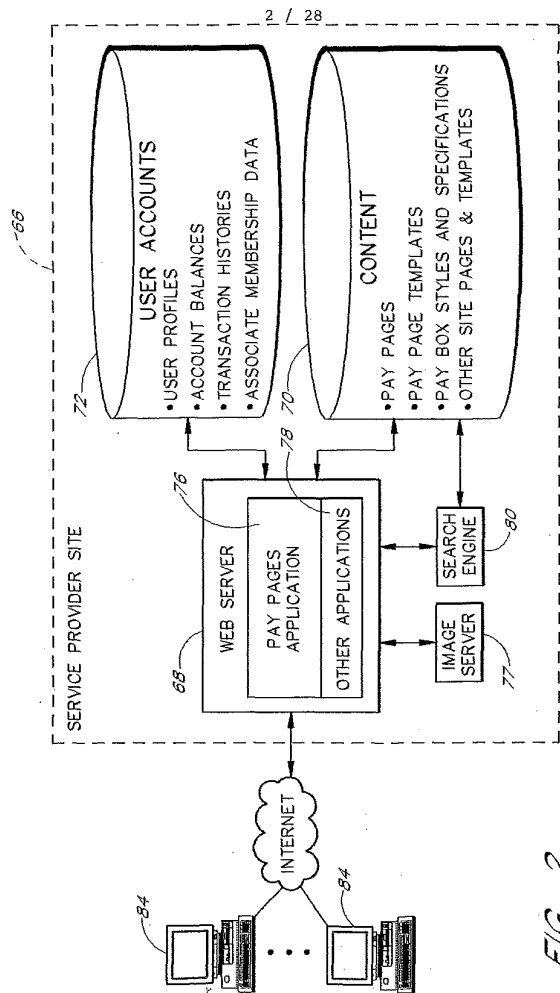
96. The method as in Claim 93, wherein the link is a single-action payment link which, when selected, causes both (a) payment to be completed, and (b) the browser of the user to be immediately redirected to the destination location, whereby the user completes payment without viewing the payment service provider site.

WO 02/37233

PCT/US01/49767

1 / 28





WO 02/37233

PCT/US01/49767

3 / 28

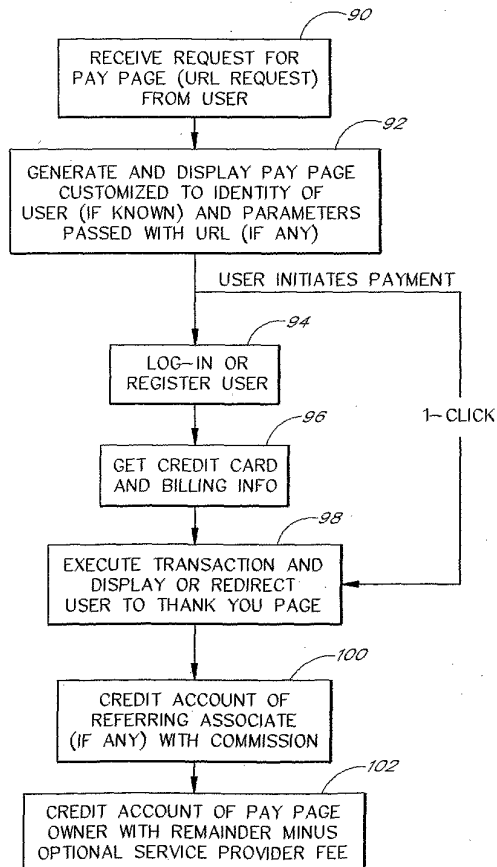


FIG. 3

WO 02/37233

PCT/US01/49767

4 / 28

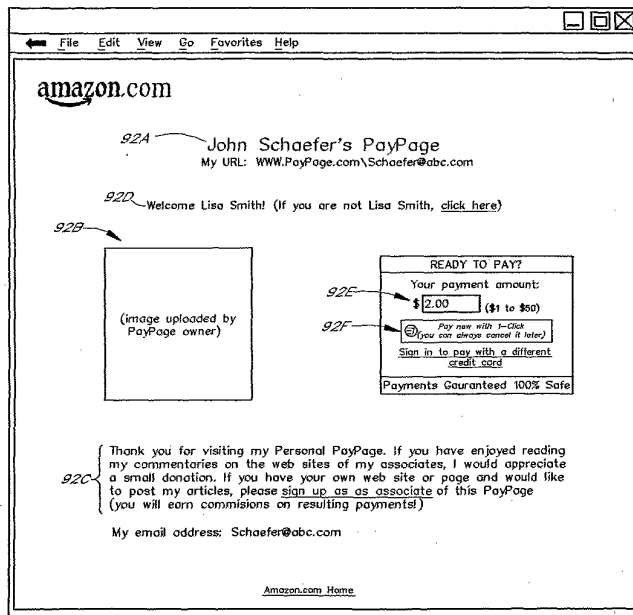


FIG. 4

WO 02/37233

PCT/US01/49767

.5 / 28

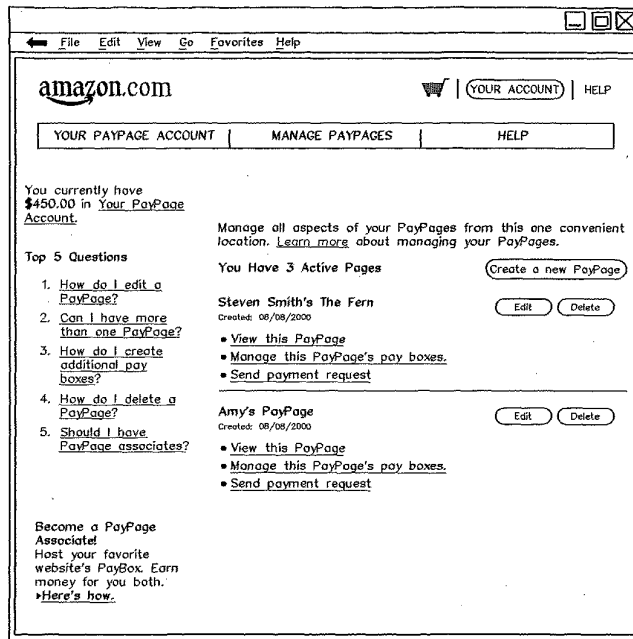



FIG. 5

WO 02/37233

PCT/US01/49767

6 / 28



step one

Customize Your PayPage
 Every PayPage has several features so you can tailor the PayPage to your specific needs. Click Edit in each category to customize your PayPage settings. When all your settings are correct, click Continue to preview your PayPage. See a [sample PayPage](#).

[Continue ▶](#)

1. Your Messaging (required)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

PayPage Description: Welcome to my PayPage.
 Payment is...


Thank-you Message: Thank you for visiting my
 PayPage. I appreciate...


Thank-you E-mail: Again, thank you for visiting my
 PayPage. I...

[Edit](#)

2. Your Title and Color Scheme (optional)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

PayPage Title: [registrant's name]'s PayPage

Text Color: 

Background Color: 

[Edit](#)

3. Your PayPage's Image (optional)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

Uploaded Image: C://mypictures/paypage.jpg

[Edit](#)

4. Your Payment Settings (optional)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

Default Amount: \$x.xx
 Minimum Amount: \$x.xx

[Edit](#)

5. Your Advanced Settings (optional)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

Allow other Amazon.Com
 Customers to become
 associates for this PayPage: Yes

Your Location: Seattle
 E-mail address: email@email.com
 Thank-you Page URL: http://www.url.com

[Edit](#)

6. Your Payment Counter (optional)
 Click Edit to make changes. [Learn more.](#)

Display: Number of Payments
 Goal Graph: Yes
 Goal Amount: \$xxxxxx

[Edit](#)


[Continue ▶](#)

FIG. 6

WO 02/37233

PCT/US01/49767

7 / 28



Manage PayPage

step two

Preview Your PayPage

Your visitors will see this PayPage after they click its paybox on your website. If you are happy with this PayPage, click [Continue](#) to move on to select a paybox. Click [Go back](#) to make changes.

[Go back](#)
[Continue](#)

Phowl

Hello, Griffen McDade! (if you're not Griffen McDade, [click here](#))

About Amazon Honor System

1. [The Amazon Honor System lets you support your favorite websites.](#)
2. [Paying is fast and easy: just click the Pay Now button to begin.](#)
3. [Your credit card is secure.](#)
4. [Your privacy is protected.](#)

[Learn more](#)

READY TO PAY?

Your payment amount:

\$ (\$1 to \$50)

[Pay now with i-Click](#)
(you can always cancel it later)

[Sign in to pay with a different credit card](#)

Payments Guaranteed 100% Safe

Phowl's MP3s The Chicken Dance and Halloween 1990

Description:

Legendary jam band Phowl has amassed one of the most loyal and colorful followings in rock history. Now, Phowl followers can download the band's first official recordings....[read more](#)

You are paying: Phowl (phowl)

Details from Phowl

Phowl's MP3s The Chicken Dance 1990

Legendary jam band Phowl has amassed one of the most loyal and colorful followings in rock history. Now, Phowl followers can download the band's first official recordings—commonly known as *The Chicken Dance* and previously available only through Phowl Dry Goods—in MP3 format. Also available in MP3 is the band's 1990 concert recorded at Colorado College. You're on your honor to pay when you download. Thanks from Phowl..

Questions about this recipient or its website? Contact: whitephowl@phowl.com

Privacy Notice: Amazon.com will never release any information about you to the recipient. [Learn more about privacy.](#)


[Continue](#)

FIG. 7

WO 02/37233

PCT/US01/49767

8 / 28


 **Manage PayPage**
step three

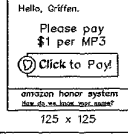
Choose a Pay Box Style


A paybox should compliment your website. Choose the paybox style you prefer and click **Continue**. You'll customize the paybox in the next step. You can always return to this page later. Go to [Manage Pay Pages](#) if you prefer not to select a paybox now.

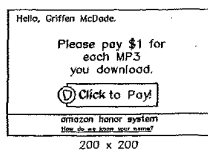
Select One

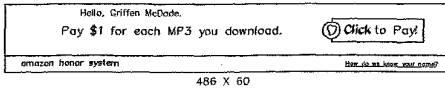
Style

☐ 

☐ 

☒ 

☐ 

☐ 

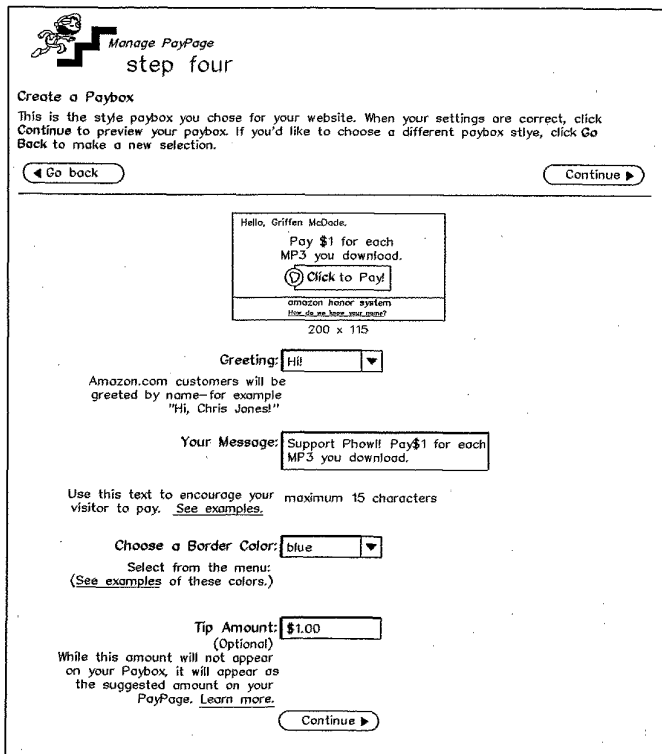
Continue

FIG. 8

WO 02/37233

PCT/US01/49767

9 / 28



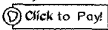
Manage PayPage
step four

Create a Paybox
This is the style paybox you chose for your website. When your settings are correct, click **Continue** to preview your paybox. If you'd like to choose a different paybox style, click **Go Back** to make a new selection.

◀ Go back Continue ▶

Hello, Griffen McDade.

Pay \$1 for each MP3 you download.

 Click to Pay

amazon honor system
How do we know your name?

200 x 115

Greeting:

Amazon.com customers will be greeted by name—for example "Hi, Chris Jones!"

Your Message:

Use this text to encourage your visitor to pay. [See examples.](#) maximum 15 characters

Choose a Border Color:

Select from the menu:
(See examples of these colors.)

Tip Amount:
(Optional)

While this amount will not appear on your Paybox, it will appear as the suggested amount on your PayPage. [Learn more.](#)


Continue ▶

FIG. 9

WO 02/37233

PCT/US01/49767

10 / 28



Manage PayPage

step five

Preview and Install Your Pay Box

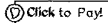
Here is a preview of the pay box you created. Now, you can either:

1. click **Edit** to make corrections;
2. follow the instructions to install the pay box on your website in the **Install the Pay Box** section below; or,
3. click **Continue** to save this pay box and return here later for installation instructions.

Preview of your pay box

Hi, Griffen McDade.

Support Phow!! Pay \$1 for each MP3 you download.



amazon honor system
how do we know our cash?

Edit
Continue ►

Install the pay box

Please follow the directions below to install the pay box on your website. If you want more detail than the directions below provide, click the more detailed instructions link near the bottom of this page. Please click **Continue** when you are finished.

Here's the HTML code for your pay box:

```
<img src =
"http://www.amazon.com/exec/varzea/tipbox/A1X0XFS37WTVCF/TMLPQ4D5H3GYZ/Z01Y2455306Y5123188
.gif" usemap="#tipmap">
<map name="#tipmap">
  <area coords="40, 100, 160, 160" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/payP2K22M0VKTMBOP?
amount=1.00">
  <area coords="23, 183, 178, 195" href="http://www.amazon.com/exec/varzea/subst/financial-exchange
/help/pay-box-placement.html">
</map>
```

Directions

- Highlight and copy the HTML code in the box above.
- Paste the copied HTML code into the appropriate place in your web page's HTML code. Your identifying information is already imbedded in the HTML.
- You don't need to copy any graphic because the HTML code already specifies the graphic you want.

Continue ►

FIG. 10

WO 02/37233

PCT/US01/49767

11 / 28

amazon.com | [YOUR ACCOUNT](#) | [HELP](#)

[YOUR PAYPAGE ACCOUNT](#) | [MANAGE PAYPAGES](#) | [HELP](#)

[Manage PayPages](#) > [Manage Pay Boxes](#)

The pay boxes you created for this PayPage are shown below. Click to [Edit](#) or [Delete](#) any of the pay boxes or to [Add a New Pay Box](#).

You have 3 active Pay Boxes [Create a new Paybox](#)

Hello, Griffen McDade.

Support Phow! Pay \$1 for each MP3 you download.

[Click to Pay!](#)

amazon honor system [How do we honor your name?](#)

[Edit](#) [Delete](#)

[Preview and add this link to a website.](#)

Hello, Griffen.

Please pay \$1 per MP3

[Click to Pay!](#)

amazon honor system [How do we honor your name?](#)

[Edit](#) [Delete](#)

[Preview and add this link to a website.](#)

Hello, Griffen McDade.

Support Phow! Pay \$1 for each MP3 you download.

[Click to Pay!](#)

amazon honor system [How do we honor your name?](#)

[Edit](#) [Delete](#)


[Preview and add this link to a website.](#)

FIG. 11

WO 02/37233

PCT/US01/49767

12 / 28

amazon.com  [YOUR ACCOUNT](#) | [HELP](#)

YOUR ACCOUNT	SEND MONEY	REQUEST MONEY	ASSOCIATES CENTRAL	HELP
------------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------------	----------------------

Create Your PayPage [Continue](#)

Page or Event Title:

Your Name:

Organization Name:

Suggested Amount: (optional) \$

Describe Your Organization:
Limit 4,000 characters (spaces count). Feel free to use basic HTML in your description.

Add Your Logo: (optional)
Click "browse" to locate your .jpg or .gif image file on your computer. (20K limit)

Your E-mail Response:
This is what your patron will receive as a "thank you" from your organization.

Charities Enter Exempt Organization Number:
What is this?

Allow Syndication: ☐ 00.0% ☐ 02.5% ☐ 05.0% ☐ 10.0% ☐ 15.0%
What is this?

Your Organization's URL:
Why we need this.

[Continue](#)

FIG. 12

WO 02/37233

PCT/US01/49767

13 / 28

amazon.com

W | (YOUR ACCOUNT) | HELP

SEARCH

Search for PayPages to Associate with. Fill in Name or Description and click Go

Name or Description:

City: (optional)

State: (optional)

Top Questions

1. [Who can I be an Associate of?](#)
2. [What is a Paybox?](#)
3. [How much do I earn?](#)
4. [How do I get my money?](#)
5. [How can I market a Paybox?](#)

Associates How-To
 Here's everything you'll need to become an Associate in three easy steps.

Step One: Find a PayPage
 Use the Search box to the left to find PayPages to become an Associate. Search by name (example: Humane Society) or description (example: animal welfare) and optionally limit your search to a city or state. Choose a PayPage from the search results list.

Step Two: Install a Paybox on Your Website
 The PayPage you're hosting offers one or more links. Choose the one that best suits your website. Based on your choice, we'll give you a few lines of HTML code (which includes the image link) to cut and paste into your site. [Unsure how?](#)


Step Three: Make Money.
 Every time a visitor to your website clicks on a hosted paybox and makes a payment, you earn a commission. [Learn more.](#)

FIG. 13

WO 02/37233

PCT/US01/49767

14 / 28

amazon.com  [YOUR ACCOUNT](#) | [HELP](#)

SEARCH

Search for PayPages to Associate with. Fill in Name or Description and click Go

Name or Description:

City: (optional)

State: (optional)

There are 4 results for Animal Society

These people or organizations have PayPages matching your search query. Click a PayPage link to see the page as your website's visitors will see it when they click to pay. Click a paybox link to see the corresponding payboxes and choose which to install on your website.

- 1. The Animal Society in Pittsburgh, PA**

The Pittsburgh Animal Society uses your donations to shelter hundreds of...

[PayPage](#) | [Payboxes](#)
- 2. The Animal Society in Seattle, WA**

Your donations are used to feed and shelter hundreds of animals in the Seattle...

[PayPage](#) | [Payboxes](#)
- 3. The Animal Society in Los Angeles, CA**

Your donations are used to feed and shelter hundreds of animals in the LA...

[PayPage](#) | No payboxes available at this time.
- 4. The Animal Society in Hingham, MA**

Your donations are used to feed and shelter hundreds of animals in the Hingham...


[PayPage](#) | [Payboxes](#)

FIG. 14

WO 02/37233


PCT/US01/49767


15 / 28


amazon.com  [YOUR ACCOUNT](#) | [HELP](#)

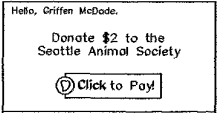
Available PayPage Links for The Animal Society in Seattle WA
 The PayPage you've chosen offers these payboxes for display on your website. Select the one you want and click **Continue**. We'll walk you through the copy-and-paste installation process.

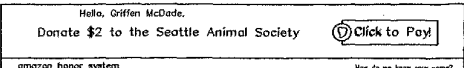
Select One Style

☐ 
120 x 120

☐ 
125 x 125

☒ 
200 x 115

☐ 
200 x 115

☐ 
486 X 60

[Continue ►](#)

FIG. 15

FIG. 16

The screenshot shows the Amazon.com 'Send Payment Request' interface. At the top left is the 'amazon.com' logo. At the top right are links for 'YOUR ACCOUNT' and 'HELP'. The main heading is 'Send Payment Request'. Below this, a prompt asks the user to 'Enter the names and email address(es) of one or more payment request recipients (select from your address book):'. This is followed by two columns of input fields: 'Name' and 'Email'. Each column has three text boxes, three vertical ellipses indicating more options, and a final text box. Below these columns is a large text area for an 'optional description', with a note that it will override the description in the PayPage. This is followed by a field for an 'optional payment amount', with a note that it will override any suggested payment amount in the PayPage. The field is preceded by a dollar sign. At the bottom, there is a checkbox labeled 'Make this payment request automatic or recurring'. An arrow points from the number '108' to this checkbox. Finally, there is a 'Send Payment Request' button.

amazon.com

YOUR ACCOUNT | HELP

Send Payment Request

Enter the names and email address(es) of one or more payment request recipients (select from your address book):

Name	Email
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
⋮	⋮
<input type="text"/>	<input type="text"/>

Enter optional description
(Note: This will override the description in your PayPage)

Enter optional payment amount.
(Note: This will override any suggested payment amount in your PayPage)

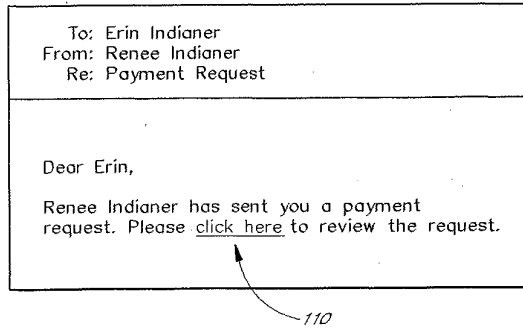
\$

Make this payment request automatic or recurring

108

Send Payment Request

FIG. 17

*FIG. 18*

The screenshot shows a web page for 'amazon.com' with the title 'Renee Indianer's PayPage'. Below the title is the URL 'My URL: www.PayPages.com\Renee@ABC.com'. A welcome message reads: 'Welcome back Erin Indianer! (click here if you're not Erin Indianer)'. Below this is a placeholder box labeled '(photo)'. A message follows: 'Dear Erin Indianer: Please contribute at least \$10 for Beth's birthday present. We will give her an anonymous check at her party on Friday. Thanks!'. At the bottom is a 'READY TO PAY?' section with a 'Your payment amount:' label, a text input field containing '\$1.00', and a range indicator '(\$1 to \$50)'. A 'Click to Pay!' button is located below the input field.

amazon.com

Renee Indianer's PayPage
My URL: www.PayPages.com\Renee@ABC.com

Welcome back Erin Indianer! (click here if you're not Erin Indianer)

(photo)

Dear Erin Indianer:
Please contribute at least \$10 for Beth's birthday present.
We will give her an anonymous check at her party on Friday. Thanks!

READY TO PAY?
Your payment amount:
\$1.00 (\$1 to \$50)

FIG. 19

WO 02/37233

PCT/US01/49767

20 / 28

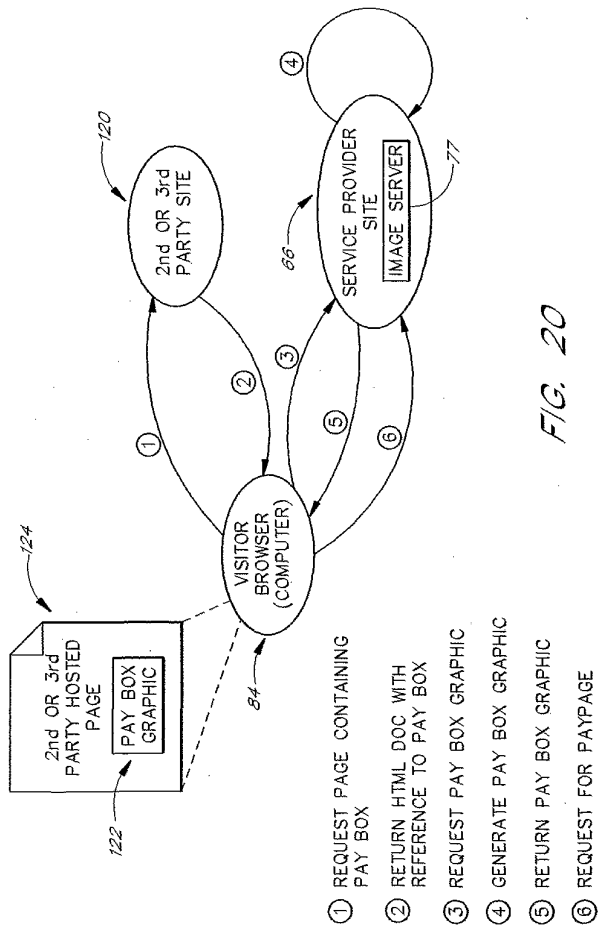
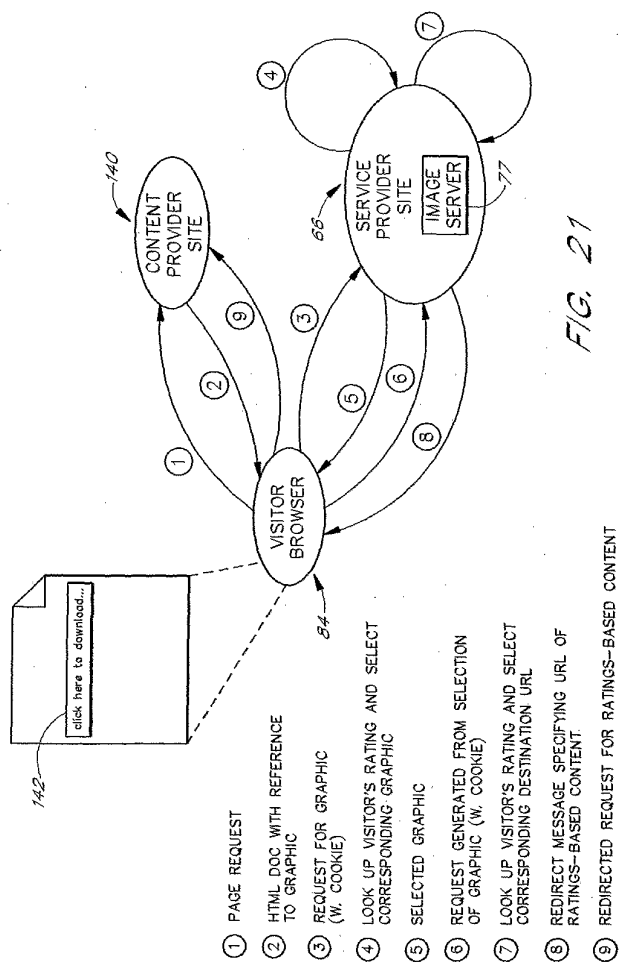


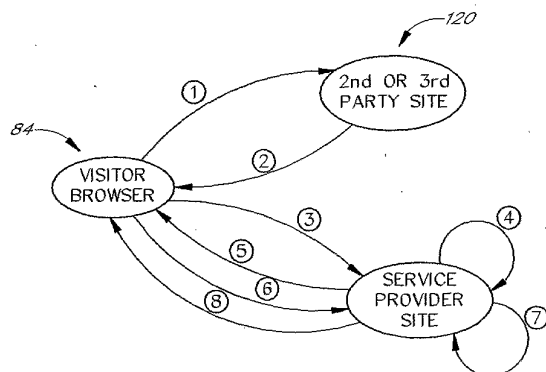
FIG. 20



WO 02/37233

PCT/US01/49767

22 / 28



- ① PAGE REQUEST
- ② HTML DOC. WITH REFERENCE TO PAY BOX GRAPHIC
- ③ PAY BOX GRAPHIC REQUEST PLUS COOKIE
- ④ GENERATE 1-CLICK VERSION OF PAY BOX GRAPHIC
- ⑤ 1-CLICK PAY BOX GRAPHIC
- ⑥ REQUEST GENERATED FROM SELECTION OF GRAPHIC (PLUS COOKIE)
- ⑦ EXECUTE TRANSACTION USING 1-CLICK SETTINGS
- ⑧ REDIRECT BROWSER DIRECTLY TO "THANK YOU" URL

FIG. 22

WO 02/37233

PCT/US01/49767

23 / 28

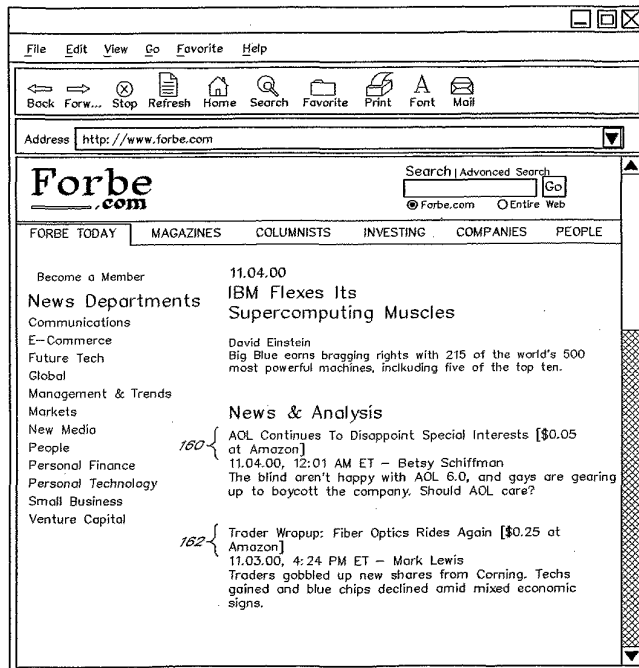


FIG. 23

WO 02/37233

PCT/US01/49767

24 / 28

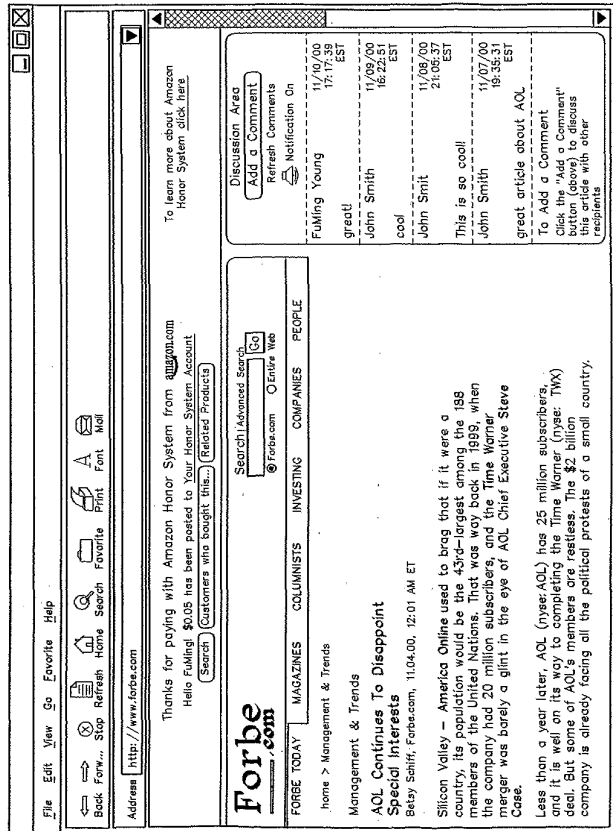
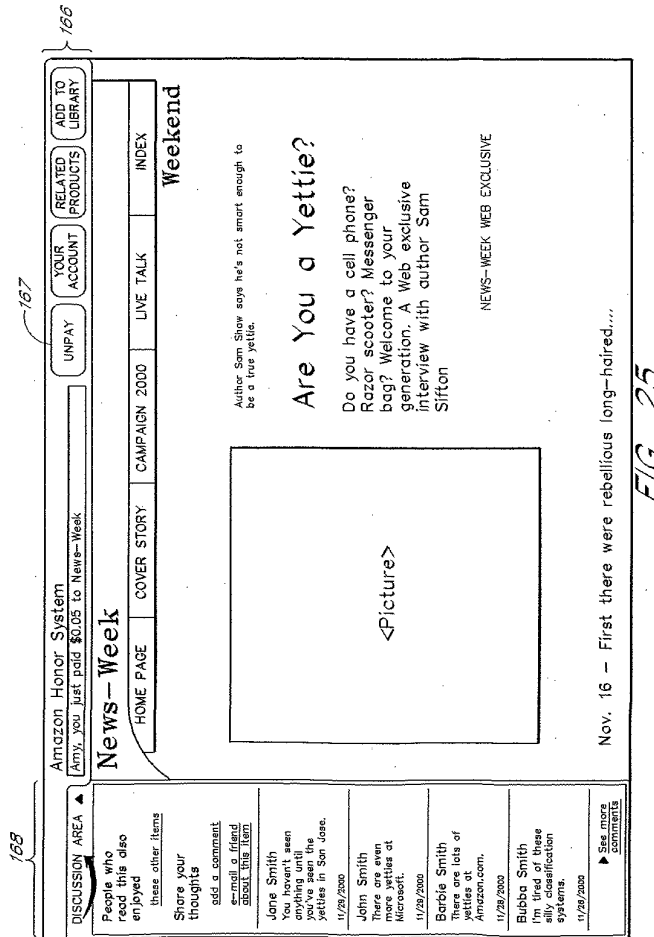


FIG. 24

WO 02/37233

PCT/US01/49767

25 / 28



WO 02/37233

PCT/US01/49767

26 / 28

Amazon.com Honor System > Creating PayLinks

Creating PayLinks

Easily and seamlessly accept online payments for your digital content on your own site. You determine the amount and can choose from other value-added features such as the Customer Review module.

1. Add a little code around the link to your premium content

For example, if you have the following link to an article you'd like to charge 5 cents for on your web page...

```
<A HREF="http://www.your-site.com/premium_story.htm">
Headline of Your Article</A>
```

...All you have to do is add the following code (in italics below) and specify the amount you'd like to charge and the unique id we assign to you (so we know where to send the money)...

```
<A HREF="http://cogniquet.com/test/www/grab.cgi?
cp=fuming&amt=.25&url=
http://www.your-site.com/premium_story.htm">
Headline of Your Article</A>
```

2. Add value-added features like Customer Reviews

By just adding another parameter (in italics) to your link, you can add a Customer Review module to your content.

```
<A HREF="http://cogniquet.com/test/www/grab.cgi?
cp=fuming&amt=.25&reviews=yes&url=
http://www.your-site.com/premium_story.htm">
Headline of Your Article</A>
```

<graphic showing placement of review module on example page>

You can insert the PayLink code yourself or by using our [PayLink Creation Tool](#).

Use the Back button on your browser to return to the Amazon.com Honor System homepage.

FIG. 26

WO 02/37233

PCT/US01/49767

27 / 28

amazon.com

PayLink Creation Tool
Choose the options for your PayLink below. Click Continue when you are finished.

Continue ▶

A. Basic Link Data (required)

Your Nickname:

Content Location (URL):

Content Title:

Amount:

 (\$0.99 Maximum)

B. Special Features (optional)

Customer Reviews:
(What is this?)

☒ No ☐ Yes

Accept Honor Club Subscriptions:
(What is this?)

☒ No ☐ Yes

Continue ▶

FIG. 27

amazon.com

Your PayLink
Your PayLink has been created. Adding it to your site is easy. Just copy the HTML code below and paste it on to your web page.

Directions

- Choose what type of link you would like: text or image.
- Copy everything from the box associated with the link type you choose.
- Paste it into the appropriate place in your HTML. Your tracking ID (tuning) is already embedded in the HTML

Option A: Text PayLink

Text Link Preview

Premium Story [\$05 at Amazon]
Test your link by clicking the title above.

Text Link HTML

```
<A HREF="http://cogniquet.com/test/www/grab.cgi?cp=tuning&amt=0&url=http://www.contentprovider.com/story.html">Premium Story</A>
```

FIG. 28

【国際公開パンフレット（コレクトバージョン）】

(12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization
International Bureau(43) International Publication Date
10 May 2002 (10.05.2002)

PCT

(10) International Publication Number
WO 02/037233 A3(51) International Patent Classification⁷: G06F 17/60

(21) International Application Number: PCT/US01/49767

(22) International Filing Date: 22 October 2001 (22.10.2001)

(25) Filing Language: English

(26) Publication Language: English

(30) Priority Data:
60/244,357 30 October 2000 (30.10.2000) US
60/251,437 5 December 2000 (05.12.2000) US
09/928,982 13 August 2001 (13.08.2001) US
09/928,970 13 August 2001 (13.08.2001) US
09/928,977 13 August 2001 (13.08.2001) US

(71) Applicant: AMAZON.COM HOLDINGS, INC.
[US/US]: 1200 12th Avenue South, Suite 1200, Seattle,
WA 98144 (US).

(72) Inventors: LEBLANC, Jonathan; 1815 24th Avenue
E., Seattle, WA 98112 (US). SCHOOLEY, Shaun; 567

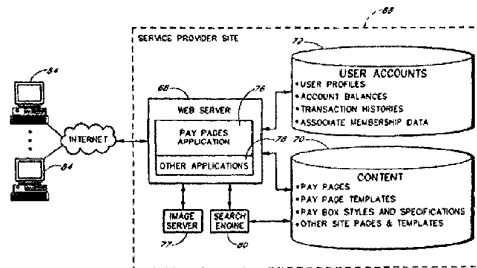
Miner Road, Orlinda, CA 94563 (US). YOUNG, FuMing;
2680 139th Avenue S.E., No. 79, Bellevue, WA 98005
(US). CAPLAN, Alan; 1531 18th Avenue E., Seattle, WA
98112 (US). SPIEGEL, Joel, R.; 14026 227th Avenue
NE, Woodinville, WA 98072 (US). BEZOS, Jeffrey, P.;
P.O. Box 81226, Seattle, WA 98108-1226 (US).

(74) Agent: ALTMAN, Daniel, E.; KNOBBE, MARTENS,
OLSON & BEAR, LLP, 620 Newport Center Drive, Six-
teenth floor, Newport Beach, CA 92660 (US).

(81) Designated States (*national*): AE, AG, AL, AM, AT, AU,
AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU,
CZ (utility model), CZ, DE (utility model), DI, DK (utility
model), DK, DM, DZ, EC, EE (utility model), EE, ES, FI
(utility model), FI, GB, GD, GE, GI, GM, GR, GU, ID, IL,
IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU,
LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, NZ, NO, PH,
PL, PT, RO, RU, SD, SI, SG, SI, SK (utility model), SK,
SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, UZ, VN, YU, ZA, ZW.

[Continued on next page]

(54) Title: NETWORK-BASED USER-TO-USER PAYMENT SERVICE



(57) Abstract: A network-based payment service provides various features for facilitating online, user-to-user payments over a computer network. The service is provided by a service provider web site (66) that runs a pay pages application (76) through which users remotely define customized pay pages for receiving payments from other users. The pay pages application (76) also processes monetary transfers between the accounts (72) of users of the service. In one embodiment, the pay pages application (76) provides functions for a pay page owner to define one or more "pay boxes" to allow payments to be initiated from other web sites (120), which may include the web sites of associates who receive commissions on resulting payments. Another feature involves the ability for users to make single-action payments from web sites (120) external to the service provider site (66). Also disclosed are various features for controlling access to content and services based on whether, or an extent to which, a visitor has made voluntary or mandatory payments.

WO 02/037233 A3

WO 02/037233 A3



(84) Designated States (regional): ARIPO patent (GH, GM, KI, LS, MW, MZ, SD, SI, SZ, TZ, UG, ZW), Eurasian patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), European patent (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI patent (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(88) Date of publication of the international search report:
30 January 2003

For two-letter codes and other abbreviations, refer to the "Guidance Notes on Codes and Abbreviations" appearing at the beginning of each regular issue of the PCT Gazette.

Published:

— with international search report

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/US01/49767
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC(7) : G06F 17/60 US CL : 705/40 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) U.S. : 705/39, 40 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) Please See Continuation Sheet		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X, E	US 2002/0095372 A1 (LIKOUREZOS et al.) 18 July 2002 (18.07.2002), see entire document, especially abstract.	1-96
X, E	US 2002/0016765 A1 (SACKS) 7 February 2002 (07.02.2002), see entire document.	1-96
X, E	US 6,330,575 B1 (MOORE et al.) 11 December 2001 (11.12.2001), see entire document, especially abstract and column 3, lines 26-28 and 33-40.	1-96
X, P	WO 00/67177 A2 (X.COM CORPORATION) 9 November 2000 (09.11.2000), see entire document.	1-96
X, E	JP 2002092351 A (CHIKAWA et al.) 29 March 2002 (29.03.2002), see abstract.	1-96
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 19 June 2002 (19.06.2002)		Date of mailing of the international search report 12 SEP 2002
Name and mailing address of the ISA/US Commissioner of Patents and Trademarks Box PCT Washington, D.C. 20231 Facsimile No. (703)305-3230		Authorized officer Emanuel Todd Voeltz DEBORAH THOMAS PARALEGAL SPECIALIST Telephone No. 703-305-3900

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US01/49767

Continuation of B. FIELDS SEARCHED Item 3:
JPO, EPO, DERWENT
webpage, website, payment, online, customize, pay page

フロントページの続き

(51) Int.Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
	G 0 6 F 17/60	3 1 4
	G 0 6 F 17/60	3 3 2
	G 0 6 F 17/60	3 3 6
	G 0 6 F 17/60	5 0 4

(31)優先権主張番号 09/928,970

(32)優先日 平成13年8月13日(2001.8.13)

(33)優先権主張国 米国(US)

(31)優先権主張番号 09/928,977

(32)優先日 平成13年8月13日(2001.8.13)

(33)優先権主張国 米国(US)

(81)指定国 AP(GH,GM,KE,LS,MW,MZ,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AT,BE,CH,CY,DE,DK,ES,FI,FR,GB,GR,IE,IT,LU,MC,NL,PT,SE,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BR,BY,BZ,CA,CH,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DZ,EC,EE,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KP,KR,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MZ,NO,NZ,PH,PL,PT,RO,RU,SD,SE,SG,SI,SK,SL,TJ,TM,TR,TT,TZ,UA,UG,UZ,VN,YU,ZA,ZW

(74)代理人 100094101

弁理士 館 泰光

(74)代理人 100099988

弁理士 斎藤 健治

(74)代理人 100105821

弁理士 藤井 淳

(74)代理人 100099911

弁理士 関 仁士

(74)代理人 100108084

弁理士 中野 睦子

(72)発明者 レブラング ジョナサン

アメリカ合衆国 9 8 1 1 2 ワシントン州 シアトル トゥエンティ フォース アベニュー
イー . 1 8 1 5

(72)発明者 スクーリー ショーン

アメリカ合衆国 9 4 5 6 3 カリフォルニア州 オーリンダ マイナー ロード 5 6 7

(72)発明者 ユン フミン

アメリカ合衆国 9 8 0 0 5 ワシントン州 ベルビュー ナンバー 7 9 ア ハンドレッド
アンド サーティ ナインス アベニュー エス . イー . 2 6 8 0

(72)発明者 カブラン アラン

アメリカ合衆国 9 8 1 1 2 ワシントン州 シアトル エイティーンス アベニュー イー .
1 5 3 1

(72)発明者 スピーゲル ジョール アール .

アメリカ合衆国 9 8 0 7 2 ワシントン州 ウッディンヴィル トゥー ハンドレッド アンド
トゥエンティ セブンス アベニュー エヌイー 1 4 0 2 6

(72)発明者 ベゾス ジェフリー ピー .

アメリカ合衆国 9 8 1 0 8 - 1 2 2 6 ワシントン州 シアトル ピー . オー . ボックス 8
1 2 2 6

【要約の続き】

各種機能についても開示している。